滿洲日報
九月十二日發行
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

政府の機構折衷案の運命
閣議通過疑ひ無きも樞府の御諮詢が難關
推移如何で政局に動搖

【東京特電十二日發】在滿機構改革に關する岡田首相の折衷案は首相が此の問題に對する解決の遷延を恐れて河田翰長、金森法制局長官をして三省案の骨子を折衷して作製し、之に首相獨自の裁斷的意見を加へたものであつて、政府の中樞部は最早各方面とも多少の反對はあつてもそれは末節的のものであつて、結局協定成立するものと見てゐる、しかしながら陸軍、外務兩省とも別掲の如くそれぞれ修正意見を提出して居り、殊に陸軍はあくまで在滿機構の實質的一元化を自らの手に確保せんとしてその態度强硬なるものあり、殊にこの案は陸軍、外務兩省案の折衷であつて拓務省の主張全く無視されたゝめ同省內の憤激は其の極に達し、一方現地に於ける關東廳職員の結束反對氣勢等が中央に反響して政界各方面には此の案を遂行することによる結果に就いて多大の危惧を懷くもの多い狀勢である、而して此の案が不日閣議に提示される場合多少議論が行はれたとしても拓相は首相の兼攝である以上、閣議の通過は疑ひないが同案は當然樞密院に御諮詢の奏請をせねばならぬものだけに樞府において果して政府の希望通りすらすらと通過するや否やは大なる疑問で、こゝに改革實現に對する第二の難關が豫想さるゝ譯で、事態の推移如何によりては政局に動搖を與ふる惧れが多分にあるが、政府は一旦議を決する以上、萬難を排して決行し實現を圖る意氣込みと見られる

樞府の懷く疑義
政治、法理的解釋から異論

【東京特電十二日發】在滿機關改革案は妥協成立次第樞府に御諮詢の手續きをとる事にならうが右に關する樞府側の意向を綜合するに妥協案は陸軍側の主張が貫徹したものと見、三位一體の現行制度に比して餘り改善されたものとは見て居ないやうである、即ち

第一に拓務省を全然除外した事は拓務省設置の趣旨に照して不當である

第二には對滿行政事務について對滿事務局の決定に基き總理大臣を經て命令する點である、總理直轄の失敗なる事は拓殖局の前例でも明瞭なのだが、更に大なる機關を總理直轄とする事はこの際非常に考慮を要するのではあるまいか

第三は行政事務の執行はなるべく單純化すべきものである、然るに對滿事務局といふやうな會議體を置き、その決定に基いて行動するといふ事は實際に即せざるものである

第四は外交と行政の混合組織を現在內閣制以外に設置する事の當否について軍部の主張する實狀は滿洲國の事でわが機關に關係なき事

等で今回の折衷案については尠からず疑義を抱いて居るから政治的に見て相當異論があるのみならず法理的立場からも意見が續出し結局案の成立は容易にあらず、樞府會議の前途は頗る多難なものと觀られて居る

疑義質問
首相と會見後 林陸相談

【東京十二日發國通】在滿機構改革に關する政府の妥協案に對し陸軍では十一日夜首腦部會議を開き之が內容檢討を行つたが、大體別項の二點を修正する外、政府案には尚研究の餘地が殘されてゐるので、この疑點につき政府側の說明を求めることに決定したので、林陸相は十二日午前八時五十五分官邸に岡田首相を訪問、政府妥協案の疑點に關する首相の說明を聽取し種々意見の交換を行ひ九時三十分辭去した、陸相は首相と會見後語る

今日は政府案に未だ色々疑點があるので質問に來たのである、政府案に同意するまでにはなつてゐない、却々さう簡單には纏まらんよ、今後も質問に二、三度は來る事になるだらうと思ふ

西尾參謀長

【東京十二日發國通】上京中の西尾關東軍參謀長は在滿機構の改革問題解決を見る事になつたので、十三日夜東京驛發列車で歸任する筈

陸・外兩省の修正要求

陸軍
新機關首腦は參議官、參謀長兼任に

【東京十一日發國通】陸軍では岡田首相提示の在滿機構に關する妥協案に對し林陸相は十一日午後、杉山參謀次長並に西尾關東軍參謀長から參謀本部及び現地の意嚮を聽取すると共に事務當局をして政府妥協案と陸軍省改革案との相違部分につき比較檢討せしめ妥協案に對する陸軍の修正意見を研究せしめた上、更に午後六時より陸相官邸に林陸相、橋本次官、永田軍務局長、橋本軍事課長其他關係當局參集して首腦部會議を開き妥協案修正に關する陸軍の態度につき愼重協議の結果

一、關東長官を廢し從來關東長官の指揮監督を受けてゐた一般行政及び滿鐵、電々會社の監督を總理大臣の指揮監督の下に純粹なる外交官たる全權大使が司る事は、全權大使、軍司令官の二位一體とした改革の趣旨を薄弱ならしめる

一、對滿事務局の總裁を親任官とする事は將來政黨出身者等がその地位につく場合種々弊害を生じ、今回の機構改革を行ふに至つた本旨に反する事になる故、同總裁には現役陸軍大將若くは中將（軍事參議官）を行政事務總長は關東軍參謀長を兼任せしめる

この二點に修正を求めることに決定同九時散會した、依つて林陸相は十二日午前岡田首相を訪問して妥協案に對する修正案を提出したなほ右に關し午後二時から省內大臣室に非公式軍事參議官の會合を開催、林陸相より諒解を求めることゝなつた

外務
警察事務統一
附屬地返還建前から

【東京十二日發國通】廣田外相は三相會議後首腦部會議を開き政府案は大體承認し得るが、警察統一等細目事項に不滿ありとし、左の對案を作り岡田首相へ十二日提示することゝなつた

一、政府案は領事館警察、附屬地警察の指揮監督は大使にあるが命令系統は前者は總理大臣に後者は外務大臣で統一を缺く

一、將來附屬地を返還すべき建前より兩警察指揮監督權を外務大臣に統一し、全權大使に管掌せしむるやう改正すべし

岡田首相談

【東京十二日發國通】林陸相と會見後岡田首相は語る

今日陸相と會つて種々質問を受けたが今週中には纏るかどうか判らない

善後策を協議
來月商議總會を開く

紛糾を續けてゐる機構問題はいよいよ最後の斷案に達せんとしてゐるが、本問題に關し現地民間側の第一聲を擧げ堂々態度を表明した大連商工會議所では爾來その成行につき深甚の注意を以て靜觀しつゝあつたところ傳へらるゝ內閣試案は在滿機構の平常化三權分立の商議の主張と全然相容れないもので在滿邦人の意向を無視したものとなつて現れたので、いよいよ重大視し、十月六、七日の兩日新京で全滿商議聯合總會を開催して善後策を協議するに決した

商議では可及的速かに聯合總會を開き正式決定に至らない內に全滿商工業者の總意として各要路に要請すべく焦慮してゐるが現行聯合會定款では三週間前の豫告を必要とすることゝなつてゐるので、定例の聯合會を繰上げ前記の十月六、七の兩日と決定したものである

なほ聯合會議決は十一月東京で開かれる日本商工會議所總會にも上提され討議の焦點となるべくその動きは重視されてゐる

大場局長に慰留懇請
西尾參謀長より

【東京特電十二日發】關東廳における各局長以下一萬五千餘名の全廳員の總辭職は中央における機構改革問題の解決に重大なる支障を來した、右に關し西尾關東軍參謀長は十一日夜上京中の大場警務局長と市內某所において極秘裡に會見、廳員の慰留方を懇請し鳩首協議するところあつた、一方拓務省は極力鳴りをひそめてこの事態を注視してゐるが、結局大動搖は免れず、重大なる情勢を誘致するものと見られてゐる

拓務省案を葬られて關東廳俄然態度硬化
各地で反對氣勢をあぐ

在滿機構改革問題に關し過般來拓務省案支持の態度を表明して居た關東廳系職員は政府裁定の妥協案の內容が判明し、その支持する拓務省案が殆ど無視されて居る事實を知るや俄然態度硬化し、旅順の關東廳本廳職員を初め全滿各地における警察官その他は十一日午後より十二日午前にかけて一齊に起ちそれぞれ相呼應して非常時的職員大會を開き强硬なる決議及び宣言を可決して拓務省案の絕對支持を表明し中には若し拓務省案を悉く葬らるゝ場合は一致團結し重大決意をなす旨要路に打電したる向もあり、殆ど事務も手につかず關係官吏の人心頗る動搖を來して居る、各地の狀況は左の通りである

新京署員要請

【新京電話】在滿機構改革問題に關する中央の空氣に鑑み新京の關東廳系職員は十一日午後六時より新京警察署講堂において高山署長、泉警視、渡邊、倉田、堀內各警部に、關東廳側より瀨、三井兩警部、領事館側より下田警部以下約四百名參集、在新京關東廳警察官大會を開催し關東廳全警會議の宣言決議を檢討しその公平妥當なるを承認し全員一致これに贊成し左の宣言決議をなし即時關東長官並びに在京大場警務局長に打電し善處方を要請した

吾人は一致團結、拓務省案を支持し極力これが貫徹を期す

昭和九年九月十一日　在新京關東廳警察職員大會

金州署員大會

【金州電話】金州警察署では十二日午前八時より署員大會を開催、全員一致左の決議をなし中央要路關東廳行政機構研究委員會及び上京員に宛て打電した

決議　金州警察署員一同一致結束拓務省案支持その貫徹を期す

關東廳の職員大會
今夕白玉山に參拜奉告

在滿機構改革問題に關し旅順においては十二日午後七時から民政署で職員會を開くが、これに先立つて午後四時より旅順運動場に全廳員集合して大會を開き右終つて白玉山に參拜奉告祭を行ふ

職を賭して主張貫徹に邁進
大連五署員の決議

在連關東廳職員三千名は十一日大會を開き、拓務案の絕對支持を決議したが更に十二日午前十一時から大連、水上、沙河口、小崗子の四警察署並に大連消防署の五署では步調を合せ各署別々に署長以下全署員集合、署員大會の名において左の決議をなし、一致團結拓務省案を支持することを申合せた、治安維持の任に當る在連警察官並に消防署員約八百名が「職を賭して云々」の決議のもとに固き決意を示したことは本問題を以て最後のこととて果然世上の關心を惹くに至つてゐる

決議

吾等は一致團結拓務省案を支持し職を賭して之が貫徹に邁進す

なほ右五署の決議文は直に關東廳警務局長宛に送達された

斷乎たる決意
けさ奉天署員大會決議

【奉天電話】在滿機構改革妥協案に關し在奉關東廳關係各機關では反對輿論の喚起に努め十一日午後奉天警察署首腦部が會合し協議の結果、十二日午前九時より奉天署において之が反對署員大會を開催し伊藤警務、中島領警、谷口保安、早瀨高等、永田警部補等の反對演說があり左記の如き決議をなし要路に電請した

決議　我等は一致團結し拓務省案を支持し若し容れられざる場合は斷乎たる決意をなす

之に依つて奉天署五百の署員は斷乎最後の手段に出づる事を辭し萬一の場合は全員一致辭表をまとめ確固不動の決意の下に輿論に訴へる事になつた、なほ奉天署員大會に次いで先に行はれた關東廳代表者大會に出席した郵便局、專賣局、觀測所も同樣これを支持し、更に全滿各警察署と連絡をとる事となり、その成行は注目されて居る、又領事館警察署においても本署と相呼應し十二日午前十時より同署武道場に中島司法主任以下全員集合署員大會を開き左記決議をなした

決議　我等一同は一致團結拓務省案を支持し其の目的の貫徹に邁進し不正邪非の策謀を斷乎排擊する決意を有す

局長に激勵電

【安東電話】在滿機構改革問題解決促進について安東警察署では十一日東京にある大場警務局長宛激勵電を發したが在安關東廳管下機關（警察署、郵便局、專賣局）でも同じく打電する所あつた、即ち

吾等在安關東廳管下職員一同は飽くまで拓務省案を支持しこれが實現を期す

三土前鐵相
今明日中にまた召喚
前供述を突張れば收容

【東京十二日發國通】三土前鐵相に對する僞證罪證據湮滅は裁判所において萬遺算なく終了したので、三土前鐵相は十二日か十三日中に東京地方檢事局に召喚される事になつたが、前回の供述を突張る場合は起訴收容される模樣である

兩大使旅程

【新京電話】十二日午後七時半來京する佐藤、齋藤兩大使の新京滯在中の日程左の如し

▲十三日午前　滿洲國皇帝謁見、日本側各關係機關訪問、正午軍大使館主催午餐會出席、同日午後　滿洲國各關係官廳歴訪、外交部次長主催の茶會に出席、午後五時ヤマトホテルに於ける鄭總理主催の晩餐會に出席 ▲十四日午前　麥刈大使訪問、國都建設狀況視察、正午　飛行機でハルビンへ ▲十五日　ハルビンより歸京、同午後四時半、新京發列車で南下 ▲十六日朝　奉天發北平へ

兩大使北行

齋藤駐米、佐藤駐佛兩大使は豫て滿連中のところ北滿方面視察の爲十二日午前九時發はとで新京へ向つたが、驛頭には滿鐵八田副總裁、竹中、山西、山崎三理事、御影池民政署長、小川市長、寺田大連署長始め關係者多數の見送りがあつた

旅館組合大會

【新京十二日發國通】第一回全國旅館組合聯合大會は組合代表者約二百名が日本內地滿鮮各地より參集して十二日午前十時より新京高女講堂に開催した

滿鐵重役會議

滿鐵重役會議は十二日午前十時三十分より開始、林、八田正副總裁、各理事、谷川監理課長、向坊東亞勸業專務等出席し、東亞勸業問題に就いて協議、零時半終つた

社員會幹事會延期

滿鐵社員會幹事會は十八日に開會の豫定のところ二十五日に延期された、なほ評議員會は豫定のごとく十月十三日に大連協和會館において行ふべく、同日その席上において精神作興週間の第一聲をあげる筈（十二日朝刊の精神作興週間が十五日よりさいふは十月の脫落）

あめりか丸船客

【門司特電十二日發】十四日大連入港豫定あめりか丸の主なる船客諸氏

山東運輸會社員脇山常之助、濟本忠助、三等軍醫正西岡留次郎、宮城、栃木、群馬武裝移民花嫁團

はるびん丸　十三日午前七時四十分大連港外着豫定

人事

▲只見徹氏（長崎高商校長）十二日出帆天津丸で天津へ ▲鈴木格三郎氏（青島商工會議所會頭）十二日午前七時四十分着列車で來連遼東ホテル投宿 ▲倉橋泰彥氏（奉天地方事務所副所長）同上ヤマトホテル投宿 ▲齋藤博氏（駐米大使）十二日午前九時發はとで新京へ ▲佐藤尙武氏（駐佛大使）同上 ▲鳴瀧紫麿氏（在鄉陸軍中將）同上北行 ▲寶性確成氏（大連新聞社長）同上 ▲山本滋雄氏（日本商業通信社副社長）十二日發飛行機で京城へ ▲長島勘市氏（秘關吏）同上 ▲橘詰勉氏（大連無線電報局長）同上新義州へ ▲ハイエ氏（獨逸通商代表）十二日入港扶桑丸で來滿 ▲伊東信介氏（同隨員）同上 ▲池田保良氏（日華生命新京支店長）同上 ▲岡田益吉氏（滿洲國事務官）同 ▲ベンニング・ホフ氏（駐奉米國領事）同上 ▲落合保氏（岸和田中學校長）同 ▲佐賀縣教育會派遣滿鮮視察團一行十四名　同上 ▲名古屋市滿鮮教育視察團一行十三名　同上

蛇角

昔、淸盛入道は法衣の下に鎧を着た。今、折衷案機構坊はスプリングコートの下に軍服を着た。

◇

其事の善惡をいふのではない、外形內容何んさなく、シツクリしないのを指摘したいのだ。

◇

陸軍も修正、外務も修正、拓務だけが修正の元氣なく只啞然。

◇

つまり、岡田拓相の面目丸潰れだが、潰したのが岡田首相では文句もいへず。

◇

俄然か果然か、全滿の「深憂」が火花を散らす。

◇

その「深憂」が他の「深憂」を誘致するやうでは困る、全く困る。

◇

亞寒地帶の滿洲から、熱帶植物や熱帶蟲が現はれた、滿洲昨今の變調を暗示するやうに。

七寶の柱（110）
小島政二郎　岩田專太郎畫

富士の裾野の巻狩（二）

「まあ、珍しい。どうして？」

目の前にかゝるの笑顔を見上げながら、ふみ子が云つた。

「あなたこそ、どうして？」

腰を卸しながら、かゝるが聞き返した。

「腐つてるわ」

「このお天氣ぢやね」

「あなたの方は、幸福？」

「さても――」

「まあ、當てられた」

「あなたも、結婚なさいよ」

「まあ、あなたもそれを云ふの？」

「どうして？」

「昨日も母が來て、それを云ふのよ」

「ちや、候補者ゐるのね？どなた？」

「候補者なんかゐないのよ。唯影を追つてゐるだけの話」

「だけど、まさかあなた千葉さんと結婚する氣ぢやないんでせう？」

「まあ、あなたもそれを云ふの？」

「恐い見たいなもんだわ」

「私、事實の上では、結婚してるのよ」

「本當？」

「うむ」

「お止しなさいよ」

「無茶云つてる」

「イロに持つなら、蓼くふ蟲も好き好きだから仕方もないが、凡そ旦那さまに持つ男ぢやないわ。――怒つた？」

「うむ、怒つた」

「お控へなすつて――あんな受身タイプは、旦那さまに持つたら一生をなごの苦勞が盡きないから」

「そこが、私の性に合つてゐるのなら、仕方がないだらう」

「だから、イロさ。一緒になつてごらん。一年と經たないうちに、鼻に附いちやふから」

「そんなものかね」

「旦那さまに持つなら、強い男に限るよ。グツとこつちを抑へて動かさないやうな」

「例へば？」

「例へばうちの旦那さまさ」

「三枝クンが、さう云ふタイプかしら。謝つた」

「さう云ふのは、あなたがまだ三枝の神髓を理會してゐないからだよ」

「さうでせうとも。――しかし、あなたの云ふのは、この學說？それとも、私にふさはしい相手が意中にあつての話？」

「どつちでもいゝわ」

「たよりないの」

「ううん、學說だけで留めて置けと云へば、留めても僕くし、意中の人を見せろと云ふなら見せてもいゝ」

「へエー」

「見せようか」

「さあ、迷つた」

「ふみ子さんにも似合はない」

「たつてエ――」

「見せようよ」

「見たくもあるし、折角見せて貰つたところで、私しや悲しい辛抱ち……」

「ホホホ」

虐殺邦人都古氏の死體發見さる

不戰區域の不祥事件續發に　嚴重抗議せん

【天津十二日發國通】第〇軍用達商人都古省三郎氏が遵化、豐潤、玉田三縣の縣境で殺害された事件につき唐山總領事分館山本巡査部長は天津の應援の巡捕を率ゐ十一日朝現地調査に向つた、尚玉田保安隊でも十二日朝隊員數十名を現地に向はしめた

【天津十二日發國通】唐山總領事館分館への入電によれば都古省三郎氏の死體は十一日朝發見された

支那側では都古氏が唐山より馬蘭峪に歸るに對し護衛兵を附したが當地護衛兵の交代に際し護衛兵間に紛爭を起し都古氏單身自轉車で馬蘭峪に向ふ途中行方不明になつたものであるとしてゐるが同人は自轉車を擁行し居らず唐山よりの仕入品に目を附けた支那人の所爲らしく引續く非武裝地帶の不祥事件に當局は支那側に嚴重抗議すべく極力眞相調査中

非武裝地帶の鮮人虐殺

福山寺事件の眞相

【天津十二日發國通】はち切れさうな人口を擁する日本、朝鮮から滿洲へ溢れ出る人々、殊に朝鮮から滿洲更に北支へと流れ込む朝鮮人達の恐ろしい底力それは必然的の民族移動である、然るに北支は、特に抗日宣傳と共に抗日軍とに依つて

荒された

非武裝地帶は不幸にして彼等の安住の地ではなかつた、既報遷安縣福山寺村に於ける恐るべき朝鮮人虐殺事件は斯くして起つたのである、天津總領事館の調査に係る福山寺事件の内容は左の如し

山海關と天津の中間灤州驛前の永信洋行主人朝鮮人朴鳳淳は灤縣一帶行商後八月五日馬車で灤州北方遷安縣福山寺村を通過村端れに至るや突如散□團(自衛團)の正服を着た支那人一名並に數名の便衣の支那人より狙撃された、朴は馬車から飛下り命からがら福山寺村に逃げ込み鄕長に向つて不法發砲に對し詰問、馬車より飛下りた際の商品の損害に對する賠償九百元を要求、鄕長は之を承認した、一方急を馬車屋より聞いて灤州より朴の親戚崔錫弘、張昌楠並に知合の金成萬の三名が八月八日現地に赴き四名で賠償方につき再交渉したが賠償金調達の爲め鄕長不在とのことで埒があかず四名は一日福山寺村を引揚げようとしたところ村民の懇請により朴鳳淳、張昌楠は福山寺村に殘り他の二名は灤州に引揚げた、朴、張二名が監禁されたと判つたので灤州の朝鮮人達は取敢へず仲間で救出に向ふこととし十一日早朝柳壽海、崔錫弘、朴英發、張得柱、安順賛、金石松その七名が現地に向つて出發した、これに近藤一郎(調査の結果日本人らしく目下奉天署に照會中)

十一日午後三時頃一行が福山寺村に到着してみると朴、張二名は後難を恐れて鄕長が既に

釋放した

ものと判つたが村民がまるで居ないし樣子が變なので一日引揚げる事となり午後五時頃福山寺村內の灤州への道路を引返さんとするや突如道路の東西から槍、銃、棍棒を携へた村民五、六十名が喊聲を揚げつゝ七名を挾撃し來つた、金石松は危險とみて大聲で事をあらだてないで話し合はうと叫んだが其の時は既に槍で腹部を突かれ數ケ所滅多打ちに挨られて居た、崔は止むなく血路をひらく爲めピストルを二發ブッ放ち崔、金は高粱畑に逃げ込み朴英發は村家に飛込み他の四名は福山寺村より灤州へ向け約三十町の蘇各莊營に散り散りに逃げた

其の後金は崔と別れ〳〵になり豆畑の中に逃げ込み日暮を待つて福山寺南方沙河廟に落のびらく〳〵灤州に逃げ歸つた

事件が金石松に依つて天津總領事館に

報告され

るや當局は凡ゆる努力を擁つて前記六名の行方を調査殺害確實とみて遂に八月二十二日總領事館書記生、大輪司法主任、他巡査一名並に巡捕數名を現地調査に當らしめた

福山寺村は灤州から七十五支里人口八百の村であるが八月二十七日一行が現地に到着した際、支那側當局は崔が發砲の際村民に放火した事實があると主張した一行の調査によりさうした事實は全然なく前記六名は虐殺された事が確認された、因に虐殺された六名の姓名年齢は左の如くである

現住所	氏名	年齢
奉天	近藤一郎	(三三)
同	柳壽海	(二八)
灤州驛前永信洋行	崔錫弘	(二五)
灤州金城洋行	朴英發	(二七)
同	張得柱	(二五)
同	安順賛	(二四)

(近藤氏は調査の結果日本人と推定され居るに事件三、四日前灤州に來たもので居留届も提出し居らず目下奉天署に照會中)

斯くて非武裝地帶における未曾有の虐殺事件は二、三日中に天津總領事代理田中領事に依り

于學忠に

對し正式交涉開始されることになり既に北支朝鮮人會では支那側當局の反省を促すため各地一齊蹶起すべく代表者それ〴〵協議中である(寫眞は福山寺村虐殺の現場と虐殺された張得柱君、安順賛君、朴英發君「上から」)

打つて一丸となる全滿の各少年團

聯合して地方聯盟を組織　擴大强化の機運濃厚

關東州學務課及び滿鐵地方課主催にかゝる少年團指導員實習會は十一日終了し多大の効果を收めたが今回の實習會を

契機

として、從來關東州及び沿線各地に散在しそれ〴〵別個の活動を續けて來た各少年團を打つて一丸とし眞に國防第一線を護るに相應しい强力な組織となすべく地方聯盟として擴大强化せんとする機運が濃厚となつて來た、これは今回の實習會に鑑々少年團日本聯盟より來滿指導に携はつた同理事三島章道子、同常議員鳴瀧□中將等の提唱になるもので

現在

までの在滿各少年團は各團が別個の活動をするのみで統制ある全體的訓練を施すことが出來なかつたことを遺憾とし少年團日本聯盟が本部を東京に置き各縣に地方聯盟、各自治體を中心として少年團を結成してゐるのに鑑み、在滿各少年團(團員合計約千二百人)は當然聯合して各府縣の地方聯盟と同一の地位に置かるべきものであるといふのであるが、各指導員がそれ〴〵部署に歸任次第此の案は

愈々

各團の協議を經、更に全體的協議によつて實現されることになる筈、右につき大連少年團武主事神は語る

今までは滿洲各地にある邦人の少年團が一致協力した活動なり訓練なりをする事の出來ないやうな組織で非常に不便を感じて居りました、滿洲地方聯盟を作らうとする機運は前からあつたのですが、それを實現する機會がなかつたのです、然し幸ひ今回の實習會で來滿された理事、審議員が產婆役となつて漸く實現への道が見出された譯です、十月には理事長二荒芳德伯も來連されますし今年は事變の三周年にも相當してゐますし、三五六年の非常時を控へてゐますので最も好時期だと考へます、これが實現すれば名實共に國防第一線に相應しい少年團としての活動が出來るわけです

ロシア町附近に支那稅關のスパイ

大連稅關吏と連絡か

最近山東方面は排日貨の聲高くその結果人絹、綿布類の優秀な日本製品が輸入を阻止されてゐる狀態にあるが需要が意外に多いため一部支那商人は大連港を中繼としてこれ等商品を

巧みに

山東方面に送り込みつゝあるので芝罘を中心として支那稅關の監視は俄然嚴重を極め、その對策として無電臺の設置監視船の增設等が行はれてゐるが同時にごし〳〵スパイを大連方面に潛入せしめロシア町を始め附近海岸線の樣子をさぐらせてゐる、最近人絹類を積込んだ戎克が一日二十隻から三十隻近く支那稅關に逮捕され

中には

支那稅關領域外においても捕はれ稅衡の確實な數字も熟知されてゐる事實からして或は右スパイと當地の稅關吏との間に密接な連絡がとられてゐるのではないかと噂されてゐる

福本稅關長談　自分もさういふ話は最近しば〳〵耳にして居り、スパイがはいつてゐることも確實らしい、併しそのスパイとこちらの稅關の者が連絡をとつてゐるやうなことは絕對にない、第一荷物の數量其他のことは總元締がやつてゐるから個人々には解らない筈だ

軍樂隊の演奏會

今回は奥地でも開催

我が海軍聯合艦隊の來航を迎へて恒例の如く大連において軍樂隊の演奏會が催されるが、今回は特に滿鐵社會係にて折衝し新京、奉天旅順の三地にも軍樂隊演奏會を催すこととなつた、新京は二十、二十一の兩日第一艦隊軍樂隊の演奏があり、奉天は二十一日、旅順は二十二日何れも第二艦隊軍樂隊が出演するが奥地における軍樂隊の演奏は今回が初めてである

全國旅館業者の聯合大會

けふ新京高女で

【新京電話】第十一回全國旅館組合聯合大會は既報の如く十二日午前十時半より新京高女講堂において當業者三百餘名、在京日滿名士多數列席のもとに盛大に擧行された、定刻代表者の開會の辭に次で全國旅館組合長、副會長、新京支部長等の挨拶あり

全國一般旅行者に飛躍的發展を遂げつゝある滿洲國の實情を廣く認識せしめ且つ當業者の發展を圖る方策並びに營業方針その他組合重要議案を討議し午前十時半、午前中の大□を一先づ終り休憩に入り、かくて一行は午後二時より國務院に鄭總理を訪問、同二時半より續開した、なほ午後六時より大陸春に於て在京有志多數を招待盛宴をはる豫定

時計を詐取

圖々しい鮮人

づう〳〵しい詐欺漢が大連署に檢擧された——小崗子當內大同館止宿前科一犯車東烈(三九)といふ鮮人ルンペンは約一ケ月前朝鮮から來連

衣食に

窮した揚句、去る三日市內山縣通七一洋雜貨商猶太人エム・クウス・マン方の陳列棚を合鍵を以て開けクローム時計七個(時價七十圓)を竊取したのを手始めに二、三回同家に忍び込んだことがあるが、その都度失敗に終り、今度は手を替へ詐欺を働かんと企み去る十八日午後五時ごろ

山縣通

一七比來洋行の使ひと稱し時計の見本を數點持つて來てくれと店主と同道で比來洋行に行き、自分は一寸同洋行内をのぞき只今時計を買ふと云つた人が居ないから後刻持參せよと店主と別れ、自分はその足でエム商會に取つて返し「店主の依賴だ」と家人を騙し

金時計

三個(時價八十三圓)を詐取逃走した、大連署で搜査中十一日逢坂町遊廓で佐藤刑事に逮捕された

琵琶を携へて奥地慰問の旅

十七日出發する江頭法惢師

岩井少將を會長とする社團法人聖德會顧問で且つ同會教務部長である江頭法惢師は來る十七日出發して滿鐵本線並に鐵路總局の沿線各地駐在の軍隊を

始め

滿鐵社員及び滿洲土建協會從業員等に對する慰問演奏並に講演會を行ふ事になつたが同氏は昨年九月頃にも熱河その他滿洲各地に亘り慰問行脚をなした後內地に赴き東京、大阪、名古屋、岐阜其他において軍隊、滿鐵社員、警察官、土建協會從業員等の辛苦の實情を詳に講演し各地において多大の感激を與へた、同師の演奏するのは薩摩、筑前兩琵琶の

特長

をとりこれに宗教的意義を加味した一種獨特の琵琶であるが今回主として演奏するのは滿鐵社員他鬪錄よりとつて作詞作曲した「この信念」「最後の肉彈」等であり旅程は約一ケ月の豫定である

因に師は今回の慰問旅行において有馬大將揮毫の「武運長久」本庄大將揮毫の「妙音護國」の二軸(明治神宮靖國神社を始め各地神社の社印を捺したもの)並に同師講演に感激し名古屋、大阪等における紡績工場その他の女工より軍隊その他へ宛て、送附し來つた慰問狀を携行する由(寫眞は江頭師)

お許しが出た"空車"の標示板

豆タクと決戰する大型

料金問題で大騷ぎを演じた大型タクシーは既報の如く所謂官廳案に基き空車一區四十錢の割合で走り强敵豆タクに對抗することゝなつたが、これが

實施

と同時に乘客に便利であるやう「空車」の表示板を掲げさせて貰ひたいと大連署保安係に懇願中のところ、當局では「空車」を表示することはます〳〵流し車を增長させる結果となるといふのでOKの返事を留保し專ら研究してゐたが、今回いよ〳〵乘客本位の

立場

から空車の表示板使用を許可した、よつて大型タクシー業者は目下表示板の製作中で近日實現の段取りであるが、これと同時にいよ〳〵「空車三十錢」を暗々裡に斷行し豆タクと一騎を試みる肚であるらしく「何れが勝を制するか」の料金競爭は空車表示板の掲出と同時に展開されるものと見られ市民の興味を集めてゐる

兩視察團來連

佐賀縣教育會派遣滿鮮視察團富永五藤治氏一行十四名、並に名古屋市滿鮮教育視察團平松儀次郎氏一行十三名は十二日入港扶桑丸で來滿したが約二十日間の豫定で新京、ハルビン方面視察後、朝鮮經由歸鄕すると(寫眞は名古屋の視察團)

銀紙運動に水兵さんも

旅順要港部所屬第十五驅逐隊"ススキ"乘組の將兵一同は我が社の銀紙運動に賛助、先月から艦內に投入箱を設け蒐集してゐた處一つぱいとなつたので十一日午後二時過ぎ公用當番の吉川一等水兵は旅順支局を訪れ右の銀紙箱を持參された(寫眞は旅順支局を訪れた吉川一等水兵さん)

☆☆☆☆白衣勇士と遺骨の凱旋☆☆☆☆

全滿の治安維持のため第一線に立つて戰鬪中不幸傷き或は病魔に犯された皇軍の勇士約九十名及び悲しくも護國の鬼と化した沈默の凱旋をなす約二十體の遺骨は左記の日程で大連着發の筈である

戰傷病兵　九月十四日午前六時大連驛着、九月十六日午前十時出帆

遺骨　故陸軍步兵曹長佐藤春吉氏以下十六體　九月十五日午前七時大連驛着、同十時出帆

慰靈祭執行　同日午前八時於埠頭待合所

勳章までつけたニセの傷痍軍人

押賣り其他惡事の數々

最近大連憲兵分隊へ「傷痍軍人と自稱し藥品の押賣りをする者あり取押へを賴む」との投書が頻々と舞込み市內一傷痍軍人よりも同樣の訴へがあつたので

直ちに

搜査、十二日午前市內信濃町泉館止宿の傷痍軍人を容疑者として引致取調べの結果右は朝鮮京城花園町二三賣藥行商池內猪二郎(四九)で自稱傷痍軍人であることが判明した

同人はかれて滿洲事變以來傷痍軍人が市民より特別の同情をよせられてゐることを知り、來滿以來知人となつた安東四番通五丁目元陸軍一等兵勳八等石丸兵太郎(五二)が日露戰役後傷痍軍人であるところから同人の陰にかくれ自稱傷痍軍人になりすまし功七級金鵄勳章、勳八等旭日章を麗々しく胸間に掲げ全滿

各地で

日露丸その他の藥品を原價の二倍、三倍の價格で賣付け押賣は勿論滿鐵等から傷痍軍人として無賃乘車券等を詐取してゐたものであるが市內各方面にこの男同樣の僞者が相當多數入込んでゐる樣子で目下憲兵隊で極力搜査中である(寫眞は勳章をつけた池內)

圖們線に匪賊

滿鐵建設局入電によれば八日午前一時圖們線小城子守備隊小田軍曹以下十一名(內白系露人三名を含む)は石頭河子西方二里の地點東南部落において共匪六十名の包圍を受け、交戰五時間の後擊退したが交戰中二等兵柏谷茂氏は腹部貫通銃創を受け戰死し二等兵大柳與冢氏は左前膊貫通、上等兵島田仙太郎氏は右肩部貫通銃創を受けた、なほ自警團□□團長は戰死した

ヘロ密造の跡

大連市內における大仕掛なヘロイン密造工場は關東廳の新方針に基く彈壓の嵐に遭つて一齊に潰滅奉天、天津方面にその根據を移して以來、家庭工業的小規模な密造業者のみとなり、全くその禍根を斷たれたものと見られてゐたが大連署司法係では既報の如く十日市內桃源臺一三二番地にかて大掛かりな密造工場を發見、堀田、荻原兩名の逮捕を見るに至つたが十一日更に老虎灘の□□山屯に大工場ありとの聞込みにより平川司法主任以下刑事隊は夕刻を期して同所を襲ふたが本年五月頃まで密造してゐた痕跡あるも現在は廢業し橫川義一といふ人物が借家してゐ搜査隊は空しく引揚げた

滿洲選手團の試合日程

【大阪特電十二日發】來阪中の滿洲籠球選手團は十二日夜神戸發東上左の日程により試合する

十五日對早大▲十六日對慶大▲十七日休養▲十八日帝大▲十九日東京OB

天氣予報

十三日

南の風晴後曇

滿潮(午前〇〇時一五分　午後〇〇時二五分)

干潮(午前六時二五分　午後六時三〇分)

各地溫度(十二日午前十一時)

地名	溫度	地名	溫度
大連	二五	奉天	二四
旅順	二七	新京	一七
營口	二四	新義州	二四
ハルビン	一八	承德	二三

今日の小洋相場(十一時半)　金百圓につき百十二圓五錢

丹下左膳 (223)

新講談　林不忘作　小田富彌畫

生命の辻（一）

「オ、此處だ〳〵！」

一人が叫んで、三枚橋を黑門町のはうへすこし行つた路傍に、飴のやうに横たはつてゐる死骸へ、提灯の灯を突きつけて、

「ヤ！こいつは駄目だ！殿ッ、これはすつかり息の根が絶えてをります」

「もう一人斬られた筈ですが……」

親籠について來た上屋敷の侍が、獵犬のやうに言ひながら、闇の足許を見廻すと——

近くに、斷末魔の呻き聲……まるで地の底から搖れ上がつて來るやうな。

耳敏く聞きつけた源三郎が、その聲を頼りに探つて行くと、左側の家の閉め切つた大戸に倚りかゝつて、一人の侍が、血の池の中に

大胡坐をかいたまゝ、

「駕籠は……駕籠は——」

口走つてゐる。

「駕籠は此處にあるぞ。しつかりせい！」

と肩に手を掛けて、源三郎が覗き込むと、

「ウム、駕籠はこゝにあるが、乗つて居つたお藤どのは、あの浪人者の後を追つて——」

「サ、その浪人者だが、どつちの方角へまゐつた？」

「は……ア、アノ、この山下を車坂のはうへ、ソ、それから、何も二人の話では——」

「二人の話？するさ、一風宗匠代參の腰元と、その浪藉者とは、知り合ひと見えるな。シテ、ふたりの話では——何處へ行くと申して居つた？」

「ナ、なんでも、淺草龍泉寺の——」

「コラッ！氣を確に持てッ！その淺草龍泉寺の——？」

「ハッ、拙者は、もうこれにて……龍泉寺のとんがり長屋とかへ——」

闇中に、さういふ話聲が聞えました。

人ふたり斬り殺された眞夜中の騷ぎ。兩側の家々では、細目に板戸を開けて、おつかなびつくり覗いてゐるし、番太郎の注進で、町役人達も追々と出て來る樣子。

係り合ひになつて、この場を外せなくなつてはたまらないと、源三郎は二人の死傷者の始末に、上屋敷の者をその場へ殘し、サッと風のやうに淺草の方角を指して驅け出しました。

その、お馴染の淺草龍泉寺のトンガリ長屋。

作彌さんの家では……。

名を秘め、世を忍んで、お美夜ちやんとたつた二人、長らく只の作彌さんで日を送つて來た作阿彌が、柳生對馬守によつて日光御造營へ召し出された後。

直ぐそのあとを追つて、お美夜ちやんが母親のお蓮樣とゝもに、これも日光へ發足してしまふ。

めさには——。

大小二人の變物が、妙痴奇林な生活をこの家に送つてゐる……蒲生泰軒と、チョビ安兄哥と。味氣ない思ひのチョビ安です。

顔を見たこともない父母が、戀しいばつかりに、あの「向うの辻のお地藏さん」の唄をうたつて、親を探しに江戸へ出て來たのですが伊賀の柳生の者とだけ、未だに其の親には廻り會へず、假りに父ときめた丹下左膳とも離れ〳〵になり、親代りのやうに世話をして異れた作彌さんは、日光へ取られる。

子供心にも、戀人氣取りのお美夜ちやんには、一と足先きに母親が名乘り出て、しかも、二人一緒にこれも日光へ。

殘つた泰軒先生は、ガブ〳〵酒を飲みながら、毎日幾軒となく持ち込んで來る、江戸ちうの巷の人事相談に應じてゐるばかり。チョビ安の「親をたづねる人事相談」にだけは、この流石の泰軒先生も手も足も出ない形。

ところが、今宵、珍しくこの家に客があるのです。

しきりに、しんみりとした話し聲。

溝口健二監督作品　愛憎峠（サウンド版）
——日活館上映中

日活へ復歸した溝口健二監督はこの「愛憎峠」を一本殘してまた新設の第一映畫社へ走つてしまつた言ひ換へればこの一篇は溝口監督の日活に對する苦しい愛憎篇となつたわけである、原作は川口松太郎、横田達之助のキャメラとなるオール・サウンド版、背景を明治廿年の關東地方にとつたもので、例によつて溝口監督の頗る綿密な時代考證によつて纏め上げられてゐる

物語りを紹介しよう——明治十七年の秋、秩父反政府騷動の首領森田繁は情婦定子の情によつて逮捕の手を脱れ、流れて女歌舞伎阪東歌吉一座の食客となつてゐたが、壯士芝居に押されて女歌舞伎が悲境にあるのを恩返しして自分の體を賣すために自ら役者となつて壯士芝居を組織し歌吉と夫婦になる、その後堅氣となつて東京で小間物問屋を開くが定子とその情夫間宮に發見脅迫され歌吉可愛さに森田は自首する、歌吉は夫を救ふべく身を賣つて代言人となつたのむ——時移つて明治二十二年森田は國會議員となつたが歌吉はこの森田の姿を見つゝ大利根の流れに身を投げる

一口に云ふとこのストーリーは深味がある、一寸とツつきは惡いが見てゐる内に知らず〳〵引附けられて行く、曲折があり、又背景も相當廣いが、主要人物が少いために考へさせられず樂に見られる處このストーリーの好い味だ、溝口監督——腕のさえは恐ろしい、日活にならうが新興に入らうが、又

日活に歸らうが溝口監督は相變らず立派な仕事つぶりだ、俳優に對する指導はもとより、ロケーション、戸外場面のセット等々萬事に手抜かりなく見事な手腕だ、最近不振の日活現代劇にパッと燃え上つた烽火のやうな一篇だ、强ひて云へばサウンドの扱ひに些か不滿がある

部分的に云へば、前半の出來を賞める、後半は、殊にラストの方等時代が相當變化してゐるのに前半通りの扮装、しぐさは何うかと思ふ、劇中劇の二場面、女歌舞伎の「濱松屋」と壯士芝居の「板垣君遭難實記」短か過ぎるやうな氣もするが、オール・トーキーでない以上餘り長くない方が効果的なものかも知れない、俳優では前半は山田、夏川共に芝居も大きく上出來、後半は山田の一人芝居、助演傳明の尾形警部、小文治の代言人間宮、原駒子の定子等が目立つてゐる——S——

藤田エン子孃　中央館出演

「街の暴風」その他を獨唱

大連會館專屬歌手藤田エン子孃は十一日より晝夜三回中央映畫館の舞臺に出演「街の暴風」の主題歌その他流行歌をジャズバンドの伴奏で獨唱、好評を博してゐる

一年半振りで　阪妻澄子共演

阪妻プロ秋の大作吉川英治原作の「野火の兄弟」では妻三郎の相手役として新興キネマより鈴木澄子が應援出演と極り昨年三月の「神變麝香猫」以來一年半振りで兩者の顔合せが再現したわけである

トンネル

歐米兩大陸を繋ぐ大西洋海底トンネル工事——この五十年後の世界を豫想した一大スペクタクル映畫は目下京阪神松竹座に上映絶讃的好評を博して堂々續映されんとしてゐるが、近く大連にも入荷、日活館に上映される筈である、この巨篇はドイツヴァンドール映畫社の超特作日本版で原作、監督、俳優共にドイツ映畫界の巨匠を網羅してゐる

私語線

「あゝ南嶺三十八勇士」で一仕事した小笠原ライオン君が又一仕事、曰く「義人村上久米太郎氏」の映畫化▲十日から具體的に活躍を開始したが、金儲けだけを目あての仕事とは違ふのだ、日本魂を映畫に盛り込み、日滿軍部の活躍を撮影する國家的な仕事だ……ライオン君の鼻いきは荒い▲常盤座の臺灣蕃人の「音樂と歌舞踊」果然小學生級に好評を博し親子同伴でつめかける人が多く大成功▲又滿人間にも大變な人氣で「熱帶風俗大實演」とばかりに最近一寸珍しいほど滿人が入場してゐる▲日活館退館後一時舞臺を引いてゐた渡邊春波昨日から中央館に出演

日活館

十七日まで　毎日晝夜三回連續興行（入れかえなし）

	第一回	第二回	第三回
風光る	—	午後3.19	午後7.15
妾は天使ぢやない	午後0.00	同3.56	同7.?2
愛憎峠	同13.2	同5.28	同9.25

料金 階下六十錢 階上八十錢

十四日（金曜日）第三回目の洋畫は無説明

美と若さを保つには 當院特種の美顔術をぜひ！
ニキビ、日ヤケのひどい方は、成るべく御手入れ遊ばせ！

サロン すゞらん　三河町　電話四三九八

東 だんご　アイスクリーム　名物　おやつの人氣者　ひたちや　電八五七四

國館
十三・四日　兩日限

羅門光三郎主演　原駒子助演　維新鐵假面

小川國松・川島奈美子主演　池畔の微笑

十錢

グロ俳優團　德磨一人二役主演

夕凪城の怪火

廣瀬五郎快心の監督

肅殺の地大氣に滿ち月光人を射る夜必殺の血刄かざすは何者？鐵假面の怪人とは？

無敵の大豪奢番組　大連新聞社後援

WAY DOWN EAST

同紙夕刊の優待券御持參の方は皆下三十錢

全発声日本版

東への道

映畫史上空前の大豪華版、永劫不滅の大叙事詩

巨匠D・W・グリフィス監督　リチャード・バーセルメス　名花リリアン・ギッシュ孃　全世界憧れる美男美女主演

貧しいが心の清らかな乙女の辿る人生の悲劇、戀を知る頃の人々の皆見る可き映畫こそは東への道だ！

なつかしの名畫は茲に新生してグリフィス指揮により發聲版となり、全然別個の傑作として現れた！

明十三日封切　映樂館

今尚殘る、同志社學園の時計塔にまつはる哀詩！

鐘はなぜ鳴るか

原作 濱本浩・監督 上野眞嗣

月田一郎　江川なほみ　沖悦兒　花房銀子　生方一平　新人競演

阪東妻三郎　森靜子主演

江戸の[illegible]児組　女禁制

原作・土師清二　監督・山口哲平　阪妻プロ總動員

阪妻近來の快作！颯爽たる阪妻の薩摩隼人諧謔劍戟戀愛を盛る大力作

洋家具の設計と製作　連鎖街　カンノ洋家具店

●頭痛にはやつぱり……ノーシンが一番だ

人氣の最頂點　コロムビアレコード

俄然街を風靡して滿員の盛況

名曲盤中のスペシャル・唄・松平晃・ミス・コロムビア　番號（二八〇二三）

中央映畫館にて　大連會館專屬歌手　藤田エン子孃特別出演　主題歌其他流行歌數番獨唱

街の暴風

をお聽きになりました？

目下中央映畫館上映中です　ぜひ御試聽下さいませ

コロムビア・レコード

Columbia Record

青春の味……オセロ

滿洲日報
朝夕刊共十二頁

在滿機構改革問題 滿鐵の繋索を搖がす

今はたゞ靜觀堅持

在滿政治機構改革問題の進展に伴ひ、滿鐵との關係も明瞭となり、本問題に對する滿鐵重役團および社員會の態度が漸く注意されるに至つた

滿鐵は昨年の改組問題に於いて社員會が起つて反對運動を起し、内地の財界や政界がこれを支持したため改組案が遂に流産になつたが滿洲に於ける日本の權益の大部分が滿鐵である以上、何らかの形式で滿鐵改組案が蘇生することは豫想されたことで、今次の機構改革問題は卽ちそれである、故に今年七月中央において改革問題が起るや滿鐵社員會内部にはいづれは滿鐵問題に及ぶことを想察してこれが對策を講じて置くことを主張するものあり、改組問題當時中心となつて活動しその後久しく休止の状態にあつた特別委員會を復活して極秘裡に情報の蒐集と意見の交換を行つてゐた、[illegible]

社員會 も依然として靜觀主義を持して居るが、一兩日に開かれる豫定の特別委員會に於ては相當論議が蒸し返されるものと期待されるが、何分直接滿鐵に及んでゐないので手がかりがなく、結局現狀の靜觀主義から一歩も踏み出すことは當分あり得まいと觀られてゐる

改革の結果却て仕事が殖える

林滿鐵總裁の談

在滿機構改革問題は内閣案の提示によつてゴールに近付いたが、林滿鐵總裁は十二日午後二時半、滿鐵記者團と會見、本問題について左のごとく語つた

新聞で見ると機構改革問題も大分進んだらしいが、こちらには東京支社長から公式の電報が來ないのでこの際具體的の意見を出しかねる、新聞に出た事實であつて、たとひそれで閣議が決つてもまだ樞密院あり議會があるので今後相當論議を見ることだら[illegible]

[illegible]

難關こゝに在り

拓務、樞府に希望を繋ぐ

[illegible]

原案修正承認

陸軍省の態度決定

[illegible]

外務省同意

けふの協議を經て

[illegible]

最終解決案成る

事務總長、事務局總裁は文官を原則に武官兼任を許す

[illegible]

拓務硬化

首相に決意表明

[illegible]

所見區々

各派の「機構」觀

[illegible]

本極まりまでは前途なほ遠し

在滿機構改革暫定案

[illegible]

積極派

重役團

早晩

[illegible]

點心

官吏に對する匿名を排除

皆川豐治氏

[illegible]

樞府本會議

日印條約を可決

[illegible]

大連市政擴張協議會

旅順市調査委員會緊急招集

西尾參謀長

十河前理事 熱海町に居

軍縮方針説明

佐藤、齋藤兩大使

北鐵交渉將來

熱河視察團 十五日出發

加藤鮮銀總裁 支那滿洲漫遊

九觀・小觀

[illegible]

社説 犧牲的精神と英雄崇拜

最近東支南線に於ける列車遭難事件發生に際し、吉林省公署員村上久米太郎氏が發揮した犧牲的行動は、意想外に深甚な感動を各方面の人心に與へ、嘗に嘖々その芳名を傳唱するのみならず、滿洲國政府より特に叙勳の沙汰あり、我社の提起せる慰問金募集に對しても亦、續々應募するもの踵を接する有樣である。かうした心理作用は勇俠を好む我が國人の常に有する所であつて、滿洲事變以來、既に幾多の美談逸話が記錄されて居る。之は一種の英雄崇拜熱であつて、さうした人に依つて時代の雰圍氣は作られ、更にその雰圍氣に依つてこの種人物の簇出を見るのである。尤も世には英雄的行動あつて遂に世に知られないもの少なくない。所謂無名の英雄だ。名聞の街癖にこれ汲々たる一部の風尙から見て、彼此の間に大なる幸不幸ある譯だが、民族勃興の全局から大觀すれば、有名と無名とを論ぜず、英雄崇拜熱の常識的存在は非常に必要である。

◇

勿論今日の一般的時代相は、嘗て封建時代に尊重されたやうな英雄的行動を准さない。且つ非常時に見る英雄は必しも平時のそれではなく、時に屢々亂世の英雄は淸平の奸賊なりとの古語を繰返さす場合がある。併し國民元氣の源泉として英雄的精神の價値は、今も昔も各界を通じて依然衰へない。寧ろ近代社會の頹風はこの精神の輕視によつて益々極端になつた。精進とか、不退轉とか、決死とかいはれる奮闘心よりも、唯だ目前の體裁を繕ろひ歡樂を僥倖する傾向にある。嘗て個人的勇者に統率激勵された行動は、今や大衆の群集心理に訴へて雷同的に表現され、衆智衆能なる共同動作に蕩搖せられて、成敗利鈍の目を決定する外ないやうな狀態が濃厚だ。勿論其處に萬事が組織的に、劃一的になつた已むない原因はある。統制を喜ぶ團體の如きは寧ろ少數英材の介在を不便とすることも少くない。この點所謂英雄崇拜の盛に唱道された時代とは大に趣を異にし、新思想の提唱者が事毎に共同の權利義務を偏重する結果、動もすれば英雄崇拜熱を茶番劇視するのもその爲だ。併し一たび英雄的精神の發揮された場合、社會は翕然としてそれを仰慕禮讚する。

◇

英雄的行動に最も必要なのは忘我精神だ。自己の利害を顧みずして多數者の利害に重きを措く事だ。自己主張の盛んになつた今の時代は、この點に於て著しく元氣を缺き、甚だしきは愛他犧牲の言動を腫物視せんとする。特に勇武敢爲の一時的人格を偏重して、終始一貫、操志の爲に奮闘する者を輕視しやうとする。それは決して英雄熱の純化でない。一時の英雄的行動は勿論敬重すべきだが、更にその精進力を繼續貫徹する事に依つて、眞英雄の面目と感化とは深廣味が增大される。卽ち學術界に於ける英雄、事業界に於ける英雄、將た又た宗教界に於ける英雄など、その專門的月旦に當つて意義を同じうしないが、犧牲的に世道人心に強い關聯を有する點は少しも異らぬ。就中近來主張される對外進出方針の如き、或は生產的に、或は商工業的に、單に目前の利益のみに馳せがたき民族的反省點がある。植民事業の如き殊にさうだ。物質的利潤の大小深淺を考慮すれば、農業生產者の得る所は、その勞役に比して遠く商工業者に及ばない。況んや人地生疎の僻陬に進入して、不便不安の生活を餘儀なくされる場合に於てをやだ。この時に方つて最も必要なのは英雄的憧憬心である。期する所必らずしも功名富貴でない、耿々の志氣を揮揮して之を貫徹せんとする實行力である。それが英雄のこゝろだ。世には語るもの多くして行ふもの極めて稀だが、そこに時代が各方面に要求して居る英雄的操守があり一時的英雄行動を尊敬すると共に、自から之を實現せんと欲する者の簇出が希望されて居る理由がある。

機構問題遂に全滿に爆發
大場警務局長以下在京職員辭表提出
關東廳拓務案支持

【東京十二日發國通】關東廳大場警務局長以下在京職員は在滿機構改革拓務案の頓死を不滿とし十二日午前辭表を取纏め飛行便で所屬長へ輸送した

菱刈長官へ陳情
日下、中村兩局長等官邸訪問

在旅順關東廳職員は十二日退廳後職員大會を開き悲壯なる覺悟を表明するに至つたが、この切迫せる空氣に異常な緊張を見せ日下內務局長、中村財務局長はじめ各課長等首腦部は同日午後三時より日下在旅中の菱刈關東長官を官邸に訪れその善後處置につき協議するところあつたが、右協議は約五時間の長時間に亘り續行され、日下內務局長は廳員側の重大なる決意のほどを傳へ、今後の對策につき指示を仰いだところ右に對し菱刈長官は

關東廳の首腦部をはじめ全職員の總辭職といふが如き異常的態度は未だその時期ではないと考へるが、全廳員の目的貫徹のための積極的行動については自分として何等抑壓すべきものではない、また今後において全職員の運動が白熱化し最惡の事態に立ち到るが如き場合に於ては自分としても關東長官として重大な決定を爲さなければなるまい

と答へた

奉告文朗讀
白玉山祠前の全廳員

午後五時には本廳々員約四百餘名旅順運動場に集合、白玉山に向ひ又在旅市街の所管官廳々員三百餘名は昭和園前廣場に集合白玉山に登攀、納骨祠前に合しかくて關東廳在旅所屬官署員一同整列の上敬禮の後松尾廳より左の如き奉告文を朗讀、一分間の默禱を捧げ冷酒を酌んで堅き決意を誓ひ七時下山直に第一小學校に於ける有志大會に臨んだ

本日茲に關東廳及在旅所屬官署員一同謹んで白玉山上に鎭ります我忠勇義烈なる二萬數千の英靈に白す（中略）然るに計らざりき頃日澎然帝國行政機構の根本的改革問題を惹起し而も陸軍、外務及拓務の三省案の羅列となり今や中央の問題に移り內閣に於ては鋭意研究を進め其の原案の目睫の間に決せられんとす、而も關東廳案を骨子とする拓務案は極めず不利にして殆ど其の形骸を止めず全く一蹴せらるゝの觀あり、吾人は夙に文治行政の確立外交官の內政的行政干與排除及附屬地返還反對及州內州外同一體系確保の四項を根幹とする拓務案公正妥當なるを思ひ必ずや廟議の採擇せらるべきを確信し廳員及所屬官署員一致結束して之を支持し之が貫徹に向つて邁進したりと雖も中道形勢惡化し不幸吾人の赤丹を葬り去られんとするは洵に洪歎に堪へざるなり此の危期に直面し吾人は更に自奮自勵全色心を傾倒し決死の覺悟を以て最後の努力を致さんとす、而も尚微力淺慮にして初志の達成を完うし得ざらんことを深憂す、仍て切に英靈の冥助神護に倚籍するの外なきを信ぜざるを得ざるなり（後略）

宣言・決議
在旅官署員有志大會

在旅官署員の有志大會は十二日午後七時四十分より第一小學校に於て開催、會する者八百餘名に達し壇上左右には長さ一丈四尺の白布に墨痕鮮かに

一、主張の貫徹を期す
一、正義を死守す
一、拓務案を絕對に支持す

とのスローガンを掲げ別項の如き宣言並に決議文を議決し更に數十名の辯士に依り拓務案の穩當なる事を強調し沿線各地よりの激勵電もあり大に氣勢を揚げ十時廿分散會した

宣言

在滿政治機構改革問題は帝國對滿政策最高至大なるものにして此が當否は實に帝國の消長の岐るゝ所にして極東平和の確立に重大なる影響を與ふるや論なし目下中央に於て論議せられつゝある案を見るに拓務、陸軍、外務の三省案は各々其の主張を固持して喧々囂々其の歸する所を知らざるなり

明治大帝五箇條の御誓文に基き萬機を天下の公論に聽き文治、外交、軍治の三部門を明確にし各其の趨く所に從ふべきは之れ天下の公道にして一部勢力の掣肘を受けたる糊塗案に合流し又は文武の別を無視し或は一般行政を外交化せんとするが如き案は之れ立憲國の制度を紊すものにして帝國百年の計を熟慮する吾人の默過するに忍びず斷乎として之を排擊すべきものなり

吾人の絕對支持する拓務案は在滿同胞の齊しく支持するは勿論內地にありても大多數の輿論を喚起せるに依りても同案の正論にして現地に卽したる最良案たることを立證するを得べく其の採擇實現は期して見るべく確信せる所なるに事實は全く之に反し中央の狀勢は日々非なるを見て吾人は事の奇怪なるに驚くと共に帝國の前途に不鮮不安を感ずるものなり、故に我々關東廳職員一萬餘人は茲に重大なる決意を爲し悲壯なる覺悟を持し居るものにして關東長官に於ても吾等廳員の意思を忖度し重大なる決意を爲し居らるゝものと堅く信ずるものなり

吾人職を奉じ行政の大任に當る身寸毫も私心あるなし只現地に在りて帝國の大計を速かに樹立し日滿兩國の國勢伸張に伴ひ極東平和の確立を冀ふものなり

再び言ふ吾人は右三案中拓務案を飽迄支持し在滿同胞は素より廣く天下の正論の士に訴へ其の正しき認識により目的の貫徹實現を期せんとす

右宣言す

決議

在旅順關東廳員は一致團結して拓務省案を絕對支持し職を賭して貫徹に邁進す

水谷文書課長歸任
機構解決案を携へて

【東京特電十二日發】機構問題解決案成り十四日閣議提出に決したので政府は速かに上京中の關東廳水谷文書課長を歸任せしめ關東廳現地官吏に該改革問題の眞狀を說明せしめる事となつた

在新京職員
宣言決議可決

【新京十二日發國通】在新京關東廳職員三百名は十二日午後五時半より新京取引所樓上に於て會合伊藤取引所長の開會挨拶に次き高橋郵便局長を座長に推し宣言決議を可決七時半散會した、決議文左の如し

決議

在新京關東廳職員は昨今傳へらるゝが如き折衷案を排し飽迄初志の貫徹に邁進せん事を期す

昭和九年九月十二日

在新京關東廳職員一同

普蘭店民警兩署職員大會

【普蘭店電話】普蘭店民政署員は十二日午前十時より同警察署員は午後五時より署內に職員大會を開き左の決議をなし夫々要路に打電するところあつた

在滿機構改革に對し我等は滿蒙現地に最も適正なる拓務案を絕對支持し之が目的の貫徹に悲壯の決意を以て邁進することを決議す

撫順署員大會

【撫順電話】撫順警察署では十二日午前八時講堂に全署員集合し「在滿機構改革問題につき吾人は現地に最も適當したる拓務案を絕對支持す」との決議案を決定關係各要路に打電、拓務案擁護に各地と相呼應して起つた

營口署員決議

【營口十二日發國通】營口警察署では十一、十二の兩日に亘り午前八時より全署員大會を開催し在滿機構改革問題に就き左の決議をなし松木署長以下全署員これに署名捺印して關東廳に向け發送した

（前略）夙に吾人の提唱したる拓務案を最も妥當なりと確信し飽迄本案の實現に向つて一致結束所期の目的貫徹に邁進せんことを期す

寫眞說明 （上）在旅官署員有志大會（下）白玉山參拜

在滿機關改革問題 ㊃
一元的統制の批判

在東京 日笠芳太郎

在滿機構一元化は問題の滿鐵の監督權を掌握し更に又事變以來懸案となつてゐる關東廳の警察權を保有することに依りて、鬼に金棒の強味を有つことを意圖されてゐる。しかし拓務省——關東廳——を邪魔物扱ひにして排擊するだけの期待をその結果に繋ぐことが出來るかどうか頗る疑問である。八億資本と四萬社員を有する大滿鐵王國は、八分配當はするし金は有り餘るやうに見えるし、之を監督すれば恰も寶の山にでも入つてるやうに思ふ人があるかも知れぬが何事もさう簡單に行くものではない。滿鐵を自由にすることが出來たら金はフンダンに費へるやうに思つたら大間違ひで、滿鐵には帳面を通らぬ金の使途はないのだから、三億近い建設工事をブローカーのコンミッション四分にしたら千二百萬圓になるなど〻いふ勘定をすると見當違ひの儚なるものが出來るであらう。

又滿鐵改組の實行が監督權を有つ爲めに自由になるやうに考へるのも問違ひだし、假りに自由になるとしてもバラ〳〵にして山分けにするやうなことが出來ると思つたら後悔せねばならぬ時が來る。滿鐵監督權の重要性はさることながら、讀んで字の如く監督權で執行權——業務執行權——ではないから、直に煮て食ふことも燒いて食ふことは出來ないことは明かだ。

× ×

次に關東廳の警察權は滿洲における唯一有效の實力ある機關だから、三年前から引張凧になつてゐる。由來警察といふものは岡引の昔から餘り好かれぬものであるが搜查機關や諜報機關があり、又司法警察としては逮捕、監禁等の權能を有してゐるから、滿洲では特に厄介な代物として滿鐵監督權と共に拓務省——關東廳——が他の機關から嫌はれる理由になつてゐるやうだ。兩三年來この問題が紛糾し憲兵と合流して陸軍の支配を受けるが可いとか、外務省警察に變更して大使館の管下に置くが可いとかいつて、懸案になつてゐたが、肝腎の拓務關係も官制も制度も改めずして、唯出先でばかり騷いでゐたから何ともなりやうがなかつたのが、今度の改革で根こぎ移動しやうといふのだ。

しかしこの警察權や滿鐵監督權を拓務省所管から取上げて他の機關に持つて行つた所で、それが正當に發動する限り實質的には何の變化もありやうがない無論他人が持つてゐるよりは自分が持つてゐる方が調法だから引張凧になるのも一應は尤もだらう。

× ×

更に我憲法には明かに責任內閣制と統帥權との兩立を認めて居り憲法上の政治論として一元制を肯定し難いものがある。而も統帥權の獨立は軍部自ら大聲叱呼して擁護に力め、或は兵力量の決定を越權的に見て財政上の按配と無關係の如く論じた程で、責任內閣制と對立し二元的發動形態が明確に備はつてゐる。斯く憲法上兩立してゐるものを今度は一しよにしやうといふのだから、少々話が違ふが特に責任內閣以外に超然たる存在を誇つたものを進んで行政形態と合流しやうといふのは、統帥權の尊嚴の爲めにも異論があらう。

× ×

勿論立憲政治——責任內閣制——發達の過程に於ては、以前の朝鮮臺灣兩總督府や關東都督府の如く軍務と一般統治とを總括した既往の歷史は在るが、今迄廿餘年以前の舊態を偲んで、舊制を復活するやうなことは全然時代錯誤であるし、又その效果も疑はしい。尤も軍部が陸海軍大臣文官制に反對してゐる繼續的のイデオロギーを基礎として、統帥權の擴大強化に依り外交も行政も政治も經濟も一括してその權內に倂呑し、軍部の一元に歸することを以て新なる發展段階に入るもの〻如く思惟する見方もあるやうだ。けれども統帥權の領分を擴げて行くと究極に於て責任內閣制が無くなるから、現在の儘では憲法破壞になり、又政體革命となつて獨裁に歸結し、その形態はファッショになるであらう今度の一元的機構は滿洲だけの問題であるし、中央では總理大臣に直屬して內閣制に從ふ案だから、そこ迄議論を徹底する要はないので、唯現地に於て軍務と政務とを一途に發動する機構の下に、所謂武斷政治になるであらうことは慨れ疑ひない。

× ×

更に總理大臣直屬は名は美にして實は專任の主管大臣を缺ぐ爲めに、中央では甚だ鮮いものになる恰も拓務省——拓務大臣——なかりし以前の外地關係と同樣、僅かに拓殖局——對滿事務局——の事務取扱だけになるから、何んのことはない昔の總督府や都督府と同じやうな機構で、それに外交をクッつけて全權大使を兼任するといふのだ。換言すれば本國で憲法上兩立せる發動權を出先で合流して昔時の舊態組織を盛り返し、外交を倂有して內外兩面の使ひ分けをしやうといふのだ。此の如くして既往に於て責任政治の發達に依りて失つた外地統治權と同じものを復活することは、政黨政治の弊を指摘して資本主義機構を是正せんとした事變以來の方針であつた。

小川市長へ

石村誠一

◇小川君は市長主催で十一日正午ヤマトホテルに佐藤、齋藤兩大使の歡迎午餐會を開き市民代表と言ふ名目の下に出席者を僅々三十餘名に限定し、以外のものは一人も入れなかつたのことは官僚小川君の迎りたがること、固より怪しむに足らない。

◇小川君はソレで好いかも知れぬが氣の毒なは兩大使だ、折角渡滿唯一の目的とする一般民衆との會談の機を失ひ、滿蒙そのものに關する何物をも訊けなかつた同時に親く兩大使に敬意を拂ひ何事かを語り且つ訊かんとした大連市民も少なからず失望した小川君如何に老い込んだとはいへ、コレ位のことはわかつて居る筈なのに、何事ぞや、我等の兩大使を恰も一小川君の私賓で有るかの如くに振舞ひ、一般市民との面接會談の機を權取つてしまつた、有志市民側に不滿の聲の高まるのは無理もない。

◇廣く世界を活動舞臺とする兩大使だ、ナゼ小川君は兩大使を市長賓とする代りに、大連民衆の賓となし、民衆的大歡迎會を開かしめなかつたか、會費の高い日本料亭ならば兎も角、高の知れたヤマトホテルの午餐會ならでも喜んで參加する、ソレを僅々三十餘名に限定し、以外のものを一切シヤットアウトするとは何事か、官僚趣味も斯うなつては俗惡極まる。

◇コレで國際都市大連市長の社交的任務を果したと思ふと大間違ひ、內外の代表的人物を社交的に若干有志で獨占するは如何なる意味に於ても賞めた話ではない今後もある事注意して貰ひたい

後場市況（十二日）
株式 新東日產暴落

內地後場の新東、日產共暴落を入れ當市の五品は八十錢安、新東四十錢安、新豆三圓五十錢安、日產二圓九十錢安に引けた

特產 大豆昂騰

後場の大豆は新穀の賣物薄く南支筋買ひに昂騰を辿り豆油は大豆に伴れ強調を呈し豆油は不申、高粱は閑散區々保合に大引した

錢鈔 鈔票軟弱

後場材料薄で人氣冴えず三十錢安に引け閑散

◇現物（特產）

品目	寄付	大引
混保大豆（袋込）	四二三〇	四二七〇
普通大豆（袋込）	四一六〇	四一六〇

出來高 五車
豆粕 出來不申
豆油 出來不申
高粱 出來不申
包米 出來不申

奧地市況 / 商品 / 市場電報 / 期米

[illegible]

家庭

マダムを脅かす 秋の小賣物價
安くなるのはおタマばつかし あとは先高見越し

家庭經濟に直接の反響を及ぼす小賣物價の此の頃の狀況と明日への見透しについて大連商工會議所の前田總太郎さんは次の樣に語つてゐます。

米は 依然昂騰を續けて內地工會議所標準値段で八圓から八圓三十錢の高値を唱へるに至つてゐますが、この高値は今後なほしばらくは保合つてゐるのではないかと思ひます。九月の中旬には新米の走りが出ますが、現在滿洲各地とも滿洲米では自給自足は出來兼ねる狀態にありますから新米の出ることも左程價格に影響するとは考へられません。現地は一石二十六、七圓位ですが、朝鮮は內地同樣過剩米を持て餘してゐるし、朝鮮定期の相場は二十四圓どころですから、今後それ以上の値開きが續けば朝鮮米がこちらに流れてくることは明瞭です。

肉類 は銀高と出廻り不順のために騰貴を見、九月五日よりは組合値段を一割以上も上げてゐる狀態です。それから鷄卵は今迄夏期の腐敗期にあつたゝめにずつと高値にあつて、一個五錢から六錢位の小賣相場を唱へてゐましたが、これからは腐敗の時期も過ぎ產卵期に入つてゐるのですつと安くなるものと考へられます。さて

吳服 物は內地市況が未曾有の好調にあり、秋物、冬物とも非常に取引きが盛んであつたために從つて値段も高値を示してをります。原因と思はれるのは原糸が昂騰した事と、生產が停滯してゐるためです。まだまだ昂騰するものと考へればなりません。小賣相場にはまだはつきりした反映は見て居ませんが、九月中旬からは高くなるでせう。色々の吳服類の中でただモスリンだけは八月中旬に反落してゐます。吳服物を買ふのは今が適當な時期かもわかりません。

現在 は標準物價で晒木綿が一反七十錢、天竺木綿一尺十錢、モスリン無地一尺三十錢、ガスモス一反九十八錢ぐらゐのところで、毛絲は內地物一ポンド二圓五十錢、外國品で三圓十錢位を唱へて居ます。いづれも先高が見越されてゐます。最後に蒲團綿ですが、これも銀高の關係等で高値を示してゐますが一貫目上物四圓三十錢位でせう。以上のやうな狀態で總觀したところ現在は家庭經濟にとつては一寸思はしくない狀態にあるわけですが、先高を見越す場合はやつぱり現在少々高くても買つて置いた方が得だといふ品物もあるわけです。

艦隊歡迎 接待所を設け
愛婦大連支部

來る十八日大連入港の聯合艦隊乘組員に對しては大連民政署、市役所をはじめ各方面で種々歡迎の準備が進められてゐますが、當日は恰度滿洲事變記念日に當りますので愛國婦人會大連支部では、午後一時から埠頭、大正廣場、常盤橋、春日町、西廣場、大廣場(廣場の中央と東拓空地の二ケ所)電氣遊園內の八休憩所で茶菓の接待をすることになりました。各休憩所には一名の責任者が定められてゐますが、會員は都合のつく限り便宜最寄の休憩所に參集して將士の接待に當られたいとのことです。

洋裝にスマートですね
新型の秋のパラソル紹介

◆…パラソルもいよいよ實用化して、今年は防水加工を施した晴雨兼用のパラソルが若い女性たちの間にも非常な流行を見ました。が、晴雨兼用となると、どうしても型が大きくなければならず、雨の日はいゝとしてもお天氣の日には不恰好でもあれば邪魔くさいといふので、最近現はれたのが寫眞のやうなパラソルです。

◆…擴げれば別に變つたところも見えませんが、たゝむと握りの部分がすつかり布の內部になさまり、その代り石突の先端から革の提紐が現れるといふ仕組です。かうやつて提たところ洋裝には特にスマートではありませんか、お値段は十一圓(三越調べ)

家庭顧問
鼻がわるくて記憶力にぶる

【問】中學生ですが何時も鼻がわるくて、その爲でせうか記憶力がにぶくて困つてゐます。この頃風邪を引いてゐる加減でせうか、特にひどく黃色い塊が出て臭いにほひがします。早く治して氣持のよい生活をしたいと思ひ病院にも一月ほど通ひましたが駄目でした。手術をしたらどうかと思ひますが知人達が手術しても駄目だと云ひますので見合せてゐます。新聞や雜誌に二三よささうな家庭療法の記事を見て試みやうかと思つてゐますが、何が一番よく効くでせうか(鼻になやむ一少年)

家庭療法より手術が有効

【答】黃色い塊が出たり鼻が臭かつたりする所から見ると多分蓄膿症か臭鼻症かだらうと思ひますが、文面だけでは確かなことはわかりません。鼻の惡いために頭がわるかつたり記憶力が鈍つたりすることは屢々あります。何れにしても確な治療の方法は一應診た上でなければ申兼ねます。ただ蓄膿症にしろ、臭鼻症にしろ、貴君の場合、手術が最も有效だらうと思はれるのです。つまらない家庭療法などに迷ふより專門醫について正しい療法を行ひ、大切な勉學の時期を失しないやうにおすゝめします(森本辨之助)

秋の夜にうれしい
一家團欒に相應しい 新案玩具二つ

大分夜が長く、お子たちも煙花に飽きられた頃でせう。夕食後の一ときを家族打揃つて室內競技に興ずるなど秋の夜のうれしさの隨一です。これはさういふ家族的團欒にふさはしい新案の玩具二つ……

ピンたふし 木製の圓盤の周圍に大小六個のピンを立て、一端に柱をとりつけます。この柱は鐵の手になつて盤の中央に向つて木の球が一つブラ下つてゐます。同じく木製のひねり獨樂がついてゐますからこれを盤上に廻しますと吊つてある球にブッつかつて球を撥く拍子に周圍のピンを倒すのです。倒されたピンの點數を競爭するわけで小學校に上る位のお子たちにも樂に出來る競技です。定價六十五錢

シンパーボール 大中小三個の鐵の玉と、これを載せる柱と、玉を挾む爲の先の扁くなつた鐵製のステック二本と、リリヤンの環が一つついてゐます。平な臺の上にリリヤンの環をひろげ、この中に柱を立てステックの先で鐵の球を挾んでおとしたり、飾したりしない樣に柱の上にのせる競技です。鐵の球がツルツル辷りますから餘程要領よくやらないとなかなか挾まれません。定價五十五錢

大連ハーモニカ研究會
會員を募集

大衆的樂器として多數の者に愛好せられてゐるハーモニカの練習、研究機關が大連に設立せられることゝなつた、これは大連音樂學校長園山民平氏を會長とする大連ハーモニカ研究會で、廣く一般から會員をつのり市內播磨町大連幼稚園を會場に練習を開催することゝなつた講師は前川口章吾氏バンドのメムバー東京農大バンドの指揮者であつた池田貞雄氏及び神戶のハーモニカ界を牛耳つてゐた井上尚志氏である、入會希望者は大連音樂學校、山葉洋行、中央樂器店の三ケ所で申込を受けるから同所で詳細規則書を受取られたいと

黎明學莊記念會

寄宿舍設備の殆どない大連の女學生のためにと、大連基督教青年會の密天外氏夫妻の手によつて老虎灘汐見臺に女子學生寄宿舍黎明學莊が開設されて早や滿一年になりますので、同學莊では來る十四日午後五時半から各方面の後援者、教育家等を招いて敷島町青年會館で記念會を開催するさうです

關東大震災記念 川柳募集

▽題 大震火災の思ひ出▽應募心得 一人五首以內、用紙官製はがき、住所姓名明記のこと、送先大連市寺內通大連海務協會內高橋多佳次氏宛▽締切 九月二十五日▽選者高橋多佳次▽發表十月一日滿日紙上

主催 大連教化團體聯盟　後援 滿洲日報社

名畫レッスン ハアブル港
モネー作(一八四〇・一九二六)

◇「人工的照明のアトリエから出でよ、ガルリーの調子と褐色の繪の具とから解放されよ、そして明快で赫々たる日光の中に出でよ。」と主張した印象派以降をもつて特に現代美術とし、一の區別を必要とする。この印象派において藝術の內容にも、形式にも大きな變化が生じ、しかも今日我々の藝術なり藝術意識なりの直接の基礎となるものがこゝから起つたからである。現實主義に徹底した印象派の人々は、一切が經驗的、實際的である事を要する。吾等の經驗(想)する範圍內にのみ實際にあり得る事のみが對象であつて、たとへばルネサンスの藝術の如く、神々しいキリストの姿、美しいマリアの像は、如何に高貴で又美くしくとも、たゞ無價値な空想に過ぎない。これ等は現實の生活經驗にとつては交渉のないものだとしてゐる。

◇故にギリシャを眞似た彫刻を造らず、ルネサンスを模した繪畫を描かない。如何に面白くとも荒誕な物語を構成しようとせず、歷史や英雄を空想から表現しようとはしない。誇張も刺激も眞實以外のものだとして排ける。要するに彼等は藝術を表現しようとせず、自然を表現しようとする。何となれば自然こそ眞實であり、現實そのものであるからである。

◇現實を表現する第一段階として重要な色彩の改革、その本質を光りの世界に認識しようとし、光の分解と光の時間的變化との兩面で科學的研究態度を持し、唯物的なテクニックを完成したクロード・モネーは、特に日本版畫から得た明暗の確定、單純で適切な表現法に接し强烈な色彩で刹那的光を寫す畫家となり、印象派の行くべき道を押し進めた。彼は思想的に內容的に對象のもつ意味を見ようとするのでもなく、形を究めようともしなかつた。たゞ彼にとつて光りこそ印象であり、形であり色であり、存在であつた。(河野)

文藝時評 既成大家三篇 (三)
杉山平助

新人の諸作 第一に何か新しい夢、新しい生活への渴望、或は意力といふものを漲らせたものといへば、殆ど絕無といつていゝくらゐのものである。

ただ近藤一郎の「水鏡」(新潮)がジメジメした現實の重苦しい生活を蹴とばしつけ、草笛を吹きながら牛を曳いて歩く、原始的な粗野な少年の大膽にして、頭上に一點の暗雲もないやうな生活を描かうとしてゐる。

彼は牛の乳をしぼつて、それを農家の炊たてのふかふかした暖かい飯と交換し、手づかみで喰ひ、夜は牛の腹にもぐつて恐れなき憂ひなき眠りを眠るのである。だが、何のために、何をなしに……といふやうな少し世間並な考慮を覺せば、何もかも分らなくなつてしまふ。

いつたい放浪生活者は、夏は草を追うて涼しい高原に上り、冬は寒さを避けて、麓の牧場に下るのがあたり前である。ところが、この主人公のどん公は、そのアベコベに冬は寒いアルプス高原に上り、夏には暑い平原に、草を追うて御苦勞な旅をつゞけるといふ妙なことをやつてゐる。そのほか、この中に出てくる厭はしいインテリ青年も、その求婚をはねつける女も、すべては幼稚であり、現實的なガッチリさをもつて描かれてゐないため、都會のひ弱い生活に堪へられなくなつた人間の頭腦に、ときどき、かうした原始生活への憧憬の夢が甦るといふことを憶るだけの作品にすぎない。

次に、現實の苦惱を描いた作品は限りがなく、その中にこれをやゝユーモラスに描かうとするものと、苦しみつめた窒息的氣分を濃厚に描かうとする二つの形態がある。

不良少年の苦しみを描いた竹森一男の「嘘の宿」(文藝)や、サラリーマンの希望なき器械的生活を逃げたがつてヂタバタする心の動きを描いた井上友一郎の「一週間」(早稲田文學)などが前者であり、その明るいいくぶん辛辣な筆づかひが讀者にやゝ呼吸をラクにさせる。

さらに、失業者仲間の怨恨を物語る、傷口に鹽をこすりつけるといふやうな希望なき氣分を漂はしてゐる長崎謙次郎の「彖戀」(早稲田文學)や、インテリの嶮さと不安を描いた坂本越郎の「鴉」(新潮)や沒落階級の神經的な頽廢を表現しようとした坂口安吾の「麓」(新潮)などが、その後者に屬するものである。

そして、私がこれらの陰鬱文學を讀過しての感想は、これらの作者は若くして人生の暗い壓はしい苦味をのみ滿喫させられて、堪へ難い嘔吐に痙攣してゐるのであるが、それ等の苦惱が總じてうす手であり、ガッチリした幅と奧行きを持つてゐないといふことだ。卽ち苦惱の二重底を裏返してみるだけの逞しさ、圖太さ、鋭さといふものを著しく缺いてゐる。從つて、同じ苦惱を苦惱しながら葛西善藏ほどの腹の据はりもないことが、これらの作品を未だ太々しく價値づけ得られない原因の一つになつてゐる。(完)

田口香石畫伯の南畫展を觀る

「花を踏んで歸り去る馬蹄の香」といふ詩は、馬に乘つて野路を歸ると、草花はその蹄に亂れ、花の香が馥郁とにほふといふ、その香りの感覺を馬蹄の後を追ひながら飛ぶ一群の胡蝶を加へて表現したものだ。かく詩が繪畫と深い關係を持つ詩畫一致論上の南宋畫は、漢詩に理解をもつ人に於て眞の鑑賞を買ひ得るものである。田口氏の畫風は神溢淸楚な趣きを以て態度し、一物一彩を味はひ描いた爲め、家屋は歪り、人は大小の差甚だしく、極めて不自然不統一の感を強めるが、こゝに飄逸にして意味を加へた自己の印象的妙味がある、點描で畏を下し强弱を作り、三遠法を作るが、墨戯といふよりむしろ色に於て青綠法を型破りした彩色家である。綿々として續く細密描寫落款の美的拔ひは元季四大家に影響されてゐる。寫實主義とは相反した印象的方向に動いた南畫は、心の自然純なイムプレシオンを重んじ、形似より精神を貴ぶ、所謂減筆體と稱ばれる出來るだけ簡略な形で、最も多くを語らせやうとする印象主義的繪畫である以上單なる表現的描寫又は一時的情趣等でなく、もつと深度を與へる個性とか、人格教養が重んぜらるべきである。南畫の生命は題材卽ち對象よりも、それを統一してゐる精神力にある(Q・R・F)

柳壇次回課題

▽「秋風」「虫干」「豆タク」
▽締切 九月二十五日着便
▽句數 制限なし
▽宛名 本社編輯局川柳係

新刊紹介

・・新天地(九月號) 岸田英治「日英米協調說の展望」本多重雄「獨佛の對立と歐洲の禍根」下島信郎「ナチスの猪突」其他石川鐵雄君の面影特輯(發行所大連市楠町三其社、價三十錢)

・・合萌(九月號)發行所大連市柳町六三滿洲短歌會、價二十錢

・・東亞(九月號)附錄に支那、滿洲關係雜誌重要記事索引あり、(發行所東京市麴町區內山下町一ノ一東亞經濟調查局、價五十錢)

・・支那(九月號)近衞文麿「米國より歸りて」松井元興「滿洲帝國私觀」等の他「支那文學を語る」波多野乾一、柳澤健、周作人、松井等四氏(發行所東京市麴町區三年町一東亞同文會研究編纂部、價四十錢)

・・日の出(十月號)五大實話の大特輯のほか橋本輝見の「萬人幸福への道」武井眞信の「歩んで來た道」「女・女・女座談會」等興味ある讀物を盛り、小說は連載物のほか岡本綺堂、山中峰太郎の讀切小說があつて賑やか(發行所東京市牛込區矢來町七一新潮社、價五十錢)

スポーツ

日米戰を控へて 陸上競技を語る

……（B）……

オリムピア競技は、西暦紀元前七百七十六年に創まつて、紀元四百年の西ローマ帝國時代の終るまで百十六年間、五年目毎に開かれて古代オリムピックの全盛を誇つたものである、その

發端 はこれより以前オリンピアのあるエリス國のイフイトスといふ王樣が首神ジユスの御靈を祭り、その神託を受けて競技會を開いたものであるが、同王死後はこの大會も中絶されそれを子孫のリカルガスといふスパルタの法律家が前記の年に再興したのである、オリムピアはペロポネソス西海岸から約十哩隔つたアルフエウス河の北にあつて、その支流であるクレデウス川が北から南に流れて來て、その合するところは海拔約四百フイトのクロースの丘がある、その丘の南方に極めて輕い傾斜になつて肥沃な原があつた。そこがオリムピアの

神聖 な土地としたのである。大祭の時には選手や應援や、又代表を乘せたイタリー、シシリー、アジヤ等からの船も地中海を航行し、この河を遡つて雲集したオリムピア競技が最も盛大を極めたのはスパルタ人が活躍した西暦紀元前七百二十年から五百七十六年間の第十五回から五十回までの間であつた、この長日月、スパルタ人はオリムピアの霸權を掌握し一歩も他國人に讓らなかつた。これは全人民にスパルタ式の訓練法を行つた結果である。卽ちその訓練法としては體操、擊劍、槍投、圓盤投、ランニング、ジヤンプ等を課して物凄い

鍛錬 を行つたので、斷然他國人を壓倒した。しかしながらスパルタの外征が多忙を極め、その訓練法が武術的に傾いたゝめ必然的に競技の方が振はなくなつたオリムピア競技の種目は非常な變遷をなしたが、五世紀頃の記錄に依つてその種目を綜合して見るに大體次の如きものである。卽ちランニング（短中距離と區別して行つて居る）、レッスリング、子供の徒歩競走、子供のボキシング、武裝競走、戰車競走、競馬、パンクラチオン（レスリング、拳鬪の混合競技）の五種競技で、その後ジヤンプや圓盤投、槍投等が新種目として加へられたが、ギリシヤの衰微とローマの荒廢とに依つて遂に中止となつてしまつた。（つゞく）

花形・ジョニー・シナイダー

時まさに天高くして馬肥ゆるの候、自分の思ふがまゝに、馬を動かすことが出來ると世界人の前に鼻高々と大口をきくのは、みなさん御存じのアメリカのカーボーイです、そのカーボーイのうちでも花形とうたはれてゐるジョニー・シナイダーがいましもお得意の凄腕を見せて何十萬の大觀衆の膽を冷させてゐるところです。

日本棋院 春季大手合戰譜（十四局）

先相先 先番 四段 中村勇太郎
三段 村田整弘

制限時間各八時間（但し一分以内は切捨）

【8】

○一七六な 四
○一八〇そ 九
○一八四つ 五
○一八八る 十八
○一九二り 十六（8分）
○一九六わ 九（7分）
○二〇〇よ 十一 —所要時間累計白二時五十分、黑六時二十四分

●一七七つ 十（19分）
●一八一よ 一（13分）
●一八五つ 三
●一八九ぬ 十六
●一九三よ 九（3分）
●一九七な 十

○一七八つ 九
○一八二か 二
○一八六そ 六
○一九〇わ 十九（1分）
○一九四か 七
○一九八か 十

●一七九つ 十一
●一八三つ 四
●一八七る 十七（3分）
●一九一つ 十七
●一九五わ 十（7分）
●一九九る 十

對局者の言葉 （白）百九十六で百九十七にツグと黑（よ八）と出られ白（か六）の時黑（わ八）と打つ手であつてまづいのです—二百までの振替りはいゝ加減のものでせう、依然として細棋の形勢は免れません

新進高段棋戰【其六】

平手 先 五段 坂口允彥
五段 塚田正夫

【圖は七七桂迄の局面】

▲坂口氏持駒 歩歩

▲八八成銀 △同銀
▲八七歩 △七九銀
▲七八歩 △六八銀
▲八八歩成 △五九玉
▲七九歩成 累計六十二手

土居八段講評 塚田君の七八歩打は勝敗は兎も角巧妙な歩兵の利用法である。その時坂口君は危險區域を避けるために五九玉と早逃げしたのは之れ亦巧者の指しぶりである。

萩原七段解說 塚田氏は六四歩打では六三角と打たれて逆襲されるので八八成銀と取り、次に八七歩と攻勢に出たのは、同氏の攻勢的な棋風が發揮したものである。次に七八歩は八七歩の活用を圖る槪手である。坂口氏の六八銀は至當な手で、同銀と取ると八八歩と成られて惡いのである。次に敵に四九金と打たれては危險故五九玉と早逃げしたのである。塚田氏は三八金と打つても四八金と寄られて惡いので七九歩と成つて次に三八金打を狙つたのである。

ラヂオ 十三日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

六・〇〇 朝の挨拶・ラヂオ體操
六・三〇 英語講座「テキスト（三）第六頁」大連第二中學校片山篤郎
一〇・〇〇 家庭講座「遠視と老眼の話」大連醫院眼科醫長醫學博士船川光三

午後の部

一二・〇〇 時報、經濟市況、ニユース、レコード、ラヂオ體操
一・〇〇（新京より）滿洲音樂
五・〇〇（東京より）子供の時間 唱歌劇「秋なうたふ」JOAK唱歌隊
五・三〇 講演と古樂（奉天と同じ）
六・〇〇 ニユース、職業紹介事項、告知事項、今晩の番組發表
六・三〇（東京より）講演「少年保護デーに就て」司法大臣小原直
七・〇〇（東京より）浪花節「乃木將軍」桃中軒雲右衞門
七・三五（東京より）「詩吟」大麻博之
七・五〇（東京より）長唄「勸進帳」（奉天と同じ）
八・三〇（東京より）時報
八・三一 ニユース、氣象通報、明日の番組豫告
九・〇〇（新京より）「雅樂」新京國樂社
九・二〇 義太夫「國の譽大和櫻木」玉川村の段（乃木將軍の傳）（淨瑠璃）竹本佐太夫（三味線）竹本旭勝

奉天（MTBY 八九〇KC）

午後の部 孔子祭の夕

五・〇〇（新京より）子供の時間（滿語）講話「兒童對孔子尊孔應有之認識」文教部程克祥
五・三〇（新京へ出中）講演と古樂、一、講演（滿語）「孔聖之學說」太清宮刑監院、二、古樂、（一）讃孔歌、（二）西廟、（三）新國之花、奉天市立第五小學校國樂團、指揮郝醫儒
六・〇〇（東京より）全國ニユース
六・三〇（新京より）講演（滿語）「世界尊孔概觀」文教部彭壽
七・〇〇（東京より）浪花節「乃木將軍」桃中軒雲右衞門
七・三五（東京より）詩吟（一）乃木三典歌淵東作間久吉作、（二）富嶽乃木將軍最後の一首、（三）金州城外乃木將軍陣中の作、（四）乃木將軍辭世和歌、（五）乃木將軍夫人辭世和歌、大麻博之
七・五〇（東京より）長唄「勸進帳」唄芳村伊四郎、芳村金五郎、富士田吉四郎、芳村伊千十郎、三味線杵屋和吉、杵屋榮左衞門、杵屋榮八郎、上調子杵屋和八、笛住田多藏、小鼓望月長太郎、田中佐太郎、望月彥次郎、大鼓望月太七
八・三〇 時報、全國ニユース—東京より—
八・四五 ニユース 氣象豫報—新京より—番組豫告
九・〇〇（新京より）雅樂國樂社

新京（MTCY 五七〇KC）

午前の部

六・四〇「滿語講座」講師高宮盛逸
七・〇〇 日語講座（奉天より）岡近藤豊助

午後の部

〇・三〇 演藝、レコード（滿語）
一・〇〇 演藝（滿語）東群仙玉香
一・三〇 講演（滿語）國道局土地科長邸任先
二・〇〇 日用品値段（滿語）
二・四五 ニユース（日語）
四・五〇 ニユース（英語）
五・〇〇 子供の時間（奉天と同じ）
五・三〇 時事解說（滿語）
五・五五 氣象通報、（番組豫告滿語）
六・〇〇（東京より）ニユース
六・三〇 講演（奉天と同じ）文教部彭壽
七・〇〇 浪花節（奉天と同じ）
七・三五 詩吟（奉天と同じ）
七・五〇 長唄（奉天と同じ）
八・三〇 時報、ニユース
八・四五 ニユース、氣象通報、番組豫告
九・〇〇「雅樂」國樂社

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部

六・三〇 基礎獨語講座（一）岡本修助
一一・〇五 料理獻立、日用品値段、鮮魚卸相場—京城府廳水產市場發表

午後の部

〇・〇五 映畫物語「鋪道の雨」岡田天鄕
二・〇〇 家庭講座「民衆警察に就て」京城本町署長戶谷正路
六・〇〇（東京より）劇—JOAK唱歌隊
六・二〇（東京より）コドモの新聞—關屋五十二
六・二五（東京より）英語講座（二）峰尾都治
七・三〇 講演（大連に同じ）
八・〇〇 浪花節（大連に同じ）
八・三五 詩吟（大連に同じ）
八・五〇 長唄（大連に同じ）
九・三〇 時報、ニユース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニユース再放送

スポーツ用語辭典

ルーズ・スクラメーヂ（ラグビー） スクラムの課される場合は次の通りである。（一）スロー・フオワードした時（二）ノック・オンした時（三）ライン・アウトの際、ナット・ストレートの場合（四）ドロップ・アウト及びペナルテイ・フリー・キック、キック・オフの際、キツカーより他の者が前に出た場合（五）キヤリー・バックの時、（六）五碼スクラム、（七）味方のインゴール內のフオワード、又はノック・オンした場合

ルール（野球） 規則をいふ。

ラヂオ聽取者のご相談に應ず

相談小規
一、ラヂオに關する一切の事項
一、ハガキに限る
一、宛名 大連市東公園町滿洲日報社內「ラヂオ相談係」

昭和九年九月
滿洲日報社

諺にも……萱穂の多い年は惡病が流行る！……と云ふ

これから多くなる 梅毒性の脫毛

眞夏よりも初秋に病人の多い理由

恐ろしい程髮の毛や眉毛が脫け、微熱や頭重が續き、鬱々として仕事に飽き易い人は、一日も早く適當療法を忘れてはなりません。

何に 病氣でも同じ事ですが、眞夏の酷暑期には、比較的患者自身も細心の注意を拂つて居るので、病氣の惡化とか再發と云ふ事も少いのですが、殘暑氣、詰り朝夕の冷風が立つ頃になりますと、めつきり病人が殖えて來ます。昔の諺にも「萱穂の多い年は惡病が流行る」と申しますが、何も萱穂が多ければ惡病が流行るのではなくて、萱穂の出る初秋頃に一番病人が殖えるので、此んな諺も生れた譯です。

梅毒 と云ふ病氣は、殊にそうした傾向があり性の惡い潜伏性梅毒などですと、何か其の人の體に弱點があると忽ち擡頭して、第二期第三期と、時日が進むと共にトレポネーマは次第に內部に侵入して、內臟諸器官を侵します、而して大抵の患者は此の內臟梅毒で命を取られます。

專門 醫家の死亡診斷書には、よく肝臟病とか腎臟病、腦卒中、動脈瘤とか、書いてありますから、普通の人は其れが原因で死亡したのだと考へて居る樣ですが、その實の原因は矢張りトレポネーマパリーダと云ふ梅毒の蟲が、慢性の肝臟病や腎臟病を起す爲めなのであります。

殊に この初秋季に入つて梅毒患者を惱ますのは、皮膚病と脫毛で、特に女子の襟首などに、銀貨大の白斑が多數發生して來ます。之れを梅毒性白斑と云ひ、男子にも見るものですが、特に女子に多いのであります。又脫毛も多くは後頭部から脫け出し、重症になると眉毛や睫毛其の他體中の毛迄拔けてしまひます。勿論斯うした症狀の現はれる時は口腔、口唇、舌、頰、咽門、喉頭陰○、膣、肛門等にも多種多樣の潰瘍化を起して來ますから、一度梅毒感染の體驗を持つ人で、皮膚病とか脫毛の症狀を見たら、早速專門家の治療を受けるなり、最善の自宅療法なりをしなければなりません。

尚ほ 特に注意を要するのは、近來名士、實業家等多く精神的活動をする人々が何と云ふ原因なしに、頭が重い、仕事に飽きる、仕事が澁滯すると訴へる人の多い事で、之等の所謂神經衰弱症又は神經衰弱樣の氣分ある時に、その療法を放任してゐると、急速に症狀が惡化し、遂には神經中樞の血管や被膜の惡化を來たし、記憶力、作業力の障害、癲癇發作、複視、眼球麻痺、言語錯亂等を起し、更に第三期のゴム腫が腦や脊髓に現はれ、猛烈な精神異狀を呈し、取りかへしのつかぬ事になるます。然し此の樣な重症でも、治療よろしきを得は、案外早く治癒するもので、その靈藥として現在民衆間に信用されて居るのはベルツ丸であります。

ベル ツ丸は梅毒の治療に勝れた效果を持つ數種の藥劑に依つて完成されて居る藥ですから、初期の治療には勿論二期、三期と進行した梅毒の治療には特に適して居りますから、永年惱んで居る梅毒、性毒、冷え毒、しつ毒、黴毒、横痃、腸梅毒、遺傳梅毒、潜伏梅毒、脊髓、梅毒性リウマチス、ニキビ、吹出物等凡て梅毒性疾患に思ひ當る方は一刻も早くベルツ丸を服用下さい。副作用などに惱む心配はなく、服用日を逐うて血液や淋巴液は淨化される樣になり、恐ろしい毒素は大小便と共に體外へ漸次排泄され氣分なども爽快になつて來て、知らず識らずの內に家庭に居ながら梅毒が治療出來ます。

治療 後の注意はこゝに改めて申添へて置くまでもなく梅毒は、初期の治療で外部的の症狀がなくなつたからと云つて治つたと斷定出來る樣な病氣ではありませんから、如何に外部的の症狀がなくなつても體內に梅毒スピロヘータが生き殘つて居る內は、妻にも感染し、子供にも遺傳し、一家悉くが梅毒の爲に惱む樣な結果になりますから、一度でも梅毒に感染した方は治療後と雖も一二ケ月ベルツ丸の服用をお奬め致します。又自分では全く覺えのない方でも梅毒は遺傳性のものが非常に多いから前述の樣な症狀に思ひ當る梅毒の方は、ベルツ丸を服用して遺傳梅毒の手當をして置く事が安全であります。

"鐵拳制裁"流行し 一生徒遂に重態
氣絶させて地下室内に隱匿
校風紊れる新京商業

【ハルビン特電十二日發】新京商業學校寄宿舍において最近下級生に對する鐵拳制裁が流行し父兄の間に問題視されてゐたが自分の子供が一層復讐されるのを恐れて親達は上級生に一度や二度毆られるのは當り前だと子供を鞭撻してゐたが、一部不良生徒の暴行は益々つのり十日ハルビン地段街小野嘉代治氏二男雅量が上級生に毆打され人事不省となつて地下室に隱されてゐるのを發見、應急手當を加へ蘇生せしめたが重態であるとの電報を入手したので小野氏はわが子を犧牲にしてもこの校風を打破せねば今後入學するものが氣の毒であると新京に急行、學校當局に事件の取調べを要求した、ハルビンから同校一年級に在學する

生徒は小野、大賀、蔡、森山その他數名であるが、何れも暑中休暇に歸宅したところ意氣銷沈して何ごとも語らず、頭部その他に打撲傷を負うてゐるもの多く、不審に思つてなだめすかして聞き質したところ上級生中に數名の不良分子があつて殆ご連續的に暴行を加へ、それがため授業を休むものさへあり、甚だしきは小遣錢まで捲き上げられたものさへあり、甚だしい校風の紊亂を物語つてゐる、父兄等は表沙汰にすれば子供が一層虐待されると思つてひそかに他に轉校を考慮中小野雅量君の事件が起つたので非常な不安に驅られ成行を注視してゐる

金品強要を拒めば散々暴行
奇怪な一部教師の態度

【ハルビン特電十二日發】新京商業寄宿舍に於ける私刑事件はハルビンに於ける同校父兄間に非常な衝動を與へ小野喜代治氏の歸哈を待つて父兄會を招集對策を講ずる模樣だ、ハルビン出身の同校生徒で屢々彼等の暴行を受けた者は小野雅量、大賀與一、蔡圭煥、森山五郎、白水金二、久保道郎、松尾光夫など

ハルビンから一年級に在學する殆ご全部のもので各父兄が斷片的に聞いたのを綜合すると、最初金品の提供を要求しこれを拒んだものは拳骨や薄記棒で毆り、暑中休暇で歸る時はカルパスとかウイスキーの入つたチヨコレートなど土產を強要し、父兄に口外せぬよう誓約させこれに反するとおすと脅迫したもので、一部教師は知つて居たが之等不良組に對してそ知らぬ振りをして居たので ある

"若し先生に話したら 僕は殺されて了ふ"
秘かに母親に 一下級生の述懷

【ハルビン特電十二日發】小野氏私宅では語る

これまで度々毆打事件を耳にしてゐましたが休暇前にも今回と殆んど同樣の暴行を受けたので新學期から知人の家に預けて通學させてゐましたが、寄宿舍に引出されてひどい目にあつたらしいです、書翰が二本も續けて來てゐますから可成り重態だと思ひます、自分の子が可愛いからこれまで我慢して問題にならぬやうに大連に轉校させやうとしてゐたのですが不具者にでもならればよいがと思つてゐます

また某會社に勤務する某氏は語る

自分のところの子は一人子なので甘やかしてさりかへしのつかぬことにしたくないと思つて新學期のとき嫌がるのを無理に送り出しました、寄宿舍にも入つて上級生にも私が會ひましたが皆非常に親切な人でした、たゞ一部のものがやることゝ思ひます……

"噂も聞かぬ"
當直の舍監は語る

赤塚教頭語る

荒木大尉の令兄 一家擧げて移住
念願叶ひ滿洲國入り

待遇の改善を海員組合要求
會社側の出方に依つては總罷業を決行か

發動機船逃ぐ 戎克に衝突

軍・民親和の花開く
濃度を增す艦隊氣分

日米對抗 陸上大會
滿洲側選手 候補者決定さる

新京大會 中止となる

大岡警察隊員 ペストで死亡？

北鐵赤系幹部に 脅迫され加擔
南部線襲擊の匪賊に通謀した 露滿人十數名捕る

特務機關襲擊の 陰謀團檢擧
赤系の一味十五名

大迫大將逝去

村上氏を 世界に紹介
ヨ氏の感激談

村上氏表彰金へ 一中生徒の義捐
代表の三君本社を訪問

村上氏表彰歌
專門家に依囑作歌

北鐵匪禍事件の義人村上久米太郎氏の壯烈を永く人口に膾炙せしむるため本社は表彰計畫を定め普く表彰金の募集を開始すると同時に表彰歌詞を作成する意圖を發表したが、歌詞を一般より募集して之を審査し作曲して公表するまでには相當の日子を要し所要の期間内に一切の手順を運ぶことの至難なるを念ひ、乃ち表彰歌作成の敏速を圖り且つその普及に就て遺憾なきを期する爲、歌詞を公募して選定する代りに專門の大家に依囑して作歌及び作曲をなし同時に之をレコード製作會社をして普及に最善の方途を講ぜしむる事となつた

九月十二日

滿洲日報社

村上氏表彰金 寄附者芳名

搦手陳情團

東京市電總罷業第六日の十日爭議團東交本部の指令一下動員された爭議團員各支部から集まつた六百の家族は何れも洗ひ晒しの浴衣に乳兒を背負つたり幼兒の手を引いたりして續々本部に集合、女は女同士で牛塚市長、山下電氣局長、市議連の家庭を訪問搦手から陳情を開始する事となり六百餘の家族二十五組に分れてそれぞれ苦衷を述べて陳情を行つた＝寫眞は牛塚市長夫人（左）と會見する搦手陳情團

けふのメモ

濟々黌同窓會

由比正雪 (29)

悟道軒圓玉演　武田一路畫

品川の雨乞

「然し正雪様は神様に祈つて、今日中に雨を降らせて助けて下さると云ふ事だが有難いナ。壽命を縮めて雨乞ひをして下さるとは……何卒降つてくれゝば宜いが、何も斯も蘇へるぜ」

「正雪様の眞心が天に通じて、きつと降るに相違ない。あゝ有難い事だ。正雪様は人の形をした神様だ」

なぞと、海岸に立つてゐる者は正雪を神だと尊んでゐる。

それを聞くと、丸橋に奥村はジリ〳〵して、

「あの山師奴、克くこれほどに人望を集めたものだ、こいつらは莫迦者であるから正雪の山師なる事を識らず、神だ佛だなぞと申して居る。ナウ、奥村、雲が出でずして雨は降るまい」

「さう共、目の届く限り碧々いたした此の大空、何で雨なぞが降るものか。それに陽の色を見なさい

太陽は銅色をいたし、下界の物を焼き盡さんと、益々威力を發揮いたして居る。時に丸橋、此の海岸に立つては居られぬ。茶店へ參つて休息いたすであらう」

「ウン、それが宜からう」

と言つたが、何處の茶店も大入滿員で足を入れるところもない。

「お氣の毒さまでございます、御覧の通りお客様で一杯になつて居ります。この屋根だけは空いて居りますが……」

「莫迦な事を申すな。猫ではあるまいし」

「それでは床下へ願ひます」

「墓ではないぞ」

「では少々お待ち下さいまし、其内にはお客様もすきませう。何しろ旦那、正雪様は偉い方でございますナ。江戸は申すまでもなく、關東一帶の人を助けてやりたいとそこで雨乞をなさいます。今日はキット降つて來ますよ。有難い方でございます。先づ正雪様は人助けのためにこの世の中に神様の代理として現はれた人でございますが、その實は神様でございます」

「奥村、こんなところには居られぬぞ、他の茶店へ行け」

忠彌は苦い顔をして、

と、茲を出て人に押され〳〵高輪の方へ一丁ばかり來たが、茲の海岸の茶店も人で埋まつてゐる。

スルト一軒の茶店には爺イと婆アが居るのみで他に客は一人も居ない。殊にその老人は正雪の居る櫓を見て何か言つては笑つてゐる

それを見た丸橋が、

「許せッ。これ〳〵茲は貸切か」

「イエ貸切ではございません」

「貸切でなくば沿々二人を茲へ休ませてもらひたい」

「あなた方は今日の雨乞を見物にお出でになつたのでございますか」

「先づそのやうな者だ。イヤ愚者ばかりで、山師の雨乞を眞實と思ひ、正雪を神だの生佛なごと申して居る」

「有難い。オイ婆さん喜びナ。斯う云ふ偉い方がお出でなすつた。さア旦那、ズッとお上り下さいまし、私はネ變り者でございまして山師の尾について錢儲けはしたくはれえ。そこで、山師の正雪を眞める奴は片ッ端から斷つて居ります。一體當所の茶店は十八軒と定つてゐますのに、昨日まで四ッ角で西瓜の立賣をしてゐた奴が、世話人に胡麻を擂つて急に茶店を出すなんて無法でさア」

變り者と自稱する老爺の言葉が忠彌と奥村の氣に合つて大喜び、

「爺さん雨は降るまいの」

「ナニ降りますものかれ、なア婆さん雨はねえなア」

「降るものかネ、この二三日通じがないから……」

これを聽いて丸橋は、

「ウム通じがないと降らぬか」

「左様でございます、雨が降る前には屹度通じがございます」

「それは稀代なことを聞くものだナ」

と言つたが、便通が天氣豫報になるとは意外であつた。

顔を以て集まるやら、旋毛曲りが寄つて、斯んなことを言ひつゝ笑つて居る。

九月十二日發行

政府の機構折衷案の運命
閣議通過疑ひ無きも樞府の御諮詢が難關
推移如何で政局に動搖

【東京特電十二日發】在滿機構改革に關する岡田首相の折衷案は首相が此の問題に對する解決の遷延を恐れて河田翰長、金森法制局長官をして三省案の骨子を折衷して作製し、之に首相獨自の裁斷的意見を加へたものであつて、政府の中樞部は最早各方面とも多少の反對はあつてもそれは末節的のものであつて、結局協定成立するものと見てゐる、しかしながら陸軍、外務兩省とも別掲の如くそれ〲修正意見を提出して居り、殊に陸軍はあくまで在滿機構の實質的一元化を自らの手に確保せんとしてその態度強硬なるものあり、殊にこの案は陸軍、外務兩省案の折衷であつて拓務省の主張全く無視されたゝめ同省内の憤激は其の極に達し、一方現地に於ける關東廳職員の結束反對氣勢等が中央に反響して政界各方面には此の案を遂行することによる結果に就いて多大の危惧を懷くもの多い狀勢である、而して此の案が不日閣議に提示される場合多少議論が行はれたとしても拓相は首相の兼攝である以上、閣議の通過は疑ひないが同案は當然樞密院に御諮詢の奏請をせねばならぬものだけに樞府において果して政府の希望通りすら〱と通過するや否やは大なる疑問で、ここに改革實現に對する第二の難關が豫想さるゝ譯で、事態推移如何によつては政局に動搖を與ふる懼れが多分にあるが、政府は一旦議を決する以上、萬難を排して決行し實現を期する意氣込みと見られる

樞府の懷く疑義
政治、法理的解釋から異論

【東京特電十二日發】在滿機構改革案は安協成立次第樞府に御諮詢の手續きをとる事にならうが右に關する樞府側の意向を綜合するに安協案は陸軍側の主張が貫徹したものと見、三位一體の現行制度に比して餘り改善されたものとは見て居ないやうである、卽ち

第一に拓務省を全然除外した事は拓務省設置の趣旨に照して不當である

第二には對滿行政事務について總理大臣を經て命令する點である、總理直轄の失敗なる事は拓殖局の前例でも明瞭なのだが、更に大なる機關を總理直轄とする事はこの際非常に考慮を要するのではあるまいか

第三は行政事務の執行はなるべく單純化すべきものである、然るに對滿事務局といふやうな會議體を置き、その決定に基いて行動するといふ事は實際に卽せざるものである

第四は外交と行政の混合組織を現在內閣制以外に設置する事の當否について軍部の主張する實狀は滿洲國の事でわが機關に關係なき事

等で今回の折衷案については尠からず疑義を抱いて居るから政治的に見て相當異論があるのみならず法理的立場からも意見が續出し結局案の成立は容易にあらず、樞府會議の前途は頗る多難なものと觀られて居る

疑義質問
首相と會見後 林陸相談

【東京十二日發國通】在滿機構改革に關する政府の安協案に對し陸軍では十一日夜首腦部會議を開きこれが內容檢討を行つたが、大體別項の二點を修正する外、政府案には尙研究の餘地が殘されてゐるので、この疑點につき政府側の說明を求めることに決定したので、林陸相は十二日午前八時五十五分官邸に岡田首相を訪問、政府安協案の疑點に關する首相の說明を聽取し種々意見の交換を行ひ九時三十分辭去した、陸相は首相と會見後語る

今日は政府案に未だ色々疑點があるので質問に來たのである、政府案に同意するまでにはなつてゐない、却々さう簡單には纒まらんよ、今後も質問に二、三度は來る事になるだらうと思ふ

西尾參謀長

【東京十二日發國通】上京中の西尾關東軍參謀長は在滿機構の改革問題解決を見る事になつたので、十三日夜東京驛發列車で歸任する筈

陸・外兩省の修正要求

【陸軍】

新機關首腦は參議官、參謀長兼任に

【東京十一日發國通】陸軍では岡田首相提示の在滿機構に關する安協案に對し林陸相は十一日午後、杉山參謀次長並に西尾關東軍參謀長から參謀本部及び現地の意嚮を聽取すると共に事務當局をして政府安協案と陸軍省改革案との相違部分につき比較檢討せしめ安協案に對する陸軍の修正意見を研究せしめた上、更に午後六時より陸相官邸に林陸相、橋本次官、永田軍務局長、橋本軍事課長其他關係當局參集して首腦部會議を開き安協案修正に關する陸軍の態度につき愼重協議の結果

一、關東長官を廢し從來關東長官の指揮監督を受けてゐた一般行政及び滿鐵、電々會社の監督を總理大臣の指揮監督の下に純粹なる外交官たる全權大使が司る事は、全權大使、軍司令官の二位一體とした改革の趣旨を薄弱ならしめる

一、對滿事務局の總裁を親任官とする事は將來政黨出身者等がその地位につく場合種々弊害を生じ、今回の機構改革を行ふに至つた本旨に反する事になる故、同總裁には現役陸軍大將若くは中將（軍事參議官）を行政事務總長は關東軍參謀長を兼任せしめる

この二點に修正を求めることに決定同九時散會した、依つて林陸相は十二日午前岡田首相を訪問して安協案に對する修正案を提出した なほ右に關し午後二時から省內大臣室に非公式軍事參議官の會合を開催、林陸相より諒解を求めることゝなつた

【外務】

警察事務統一
附屬地返還建前から

【東京十二日發國通】廣田外相は三相會議後首腦部會議を開き政府案は大體承認し得るが、警察統一等細目事項に不滿ありとし、左の對案を作り岡田首相へ十二日提示することゝなつた

一、政府案は領事館警察、附屬地警察の指揮監督は大使にあるが命令系統は前者は外務大臣に後者は總理大臣にて統一を缺く

一、將來附屬地を返還すべき建前より兩警察指揮監督權を外務大臣に統一し、全權大使に管掌せしむるやう改正すべし

岡田首相談

【東京十二日發國通】林陸相と會見後岡田首相は語る

今日陸相と會つて種々質問を受けたが今週中には纒るかどうか判らない

善後策を協議
來月商議總會を開く

紛糾を續けてゐる機構問題はいよ〱最後の斷案に達せんとしてゐるが、本問題に關し現地民間側の第一聲を擧げ堂々態度を表明した大連商工會議所では爾來その成行につき深甚の注意を以て靜觀しつゝあつたところ傳へらるゝ內閣試案は在滿機構の平常化三權分立の商議の主張と全然相容れないもので在滿邦人の意向を無視したものとなつて現れたので、いよ〱重大視し、十月六、七日の兩日新京で全滿商議聯合總會を開催して善後策を協議することに決した

商議では可及的速かに聯合總會を開き正式決定に至らない內に全滿商工業者の總意として各要路に要請すべく焦慮してゐるが現行聯合會定款では三週間前の豫告を必要とすることゝなつてゐるので、定例の聯合會を繰上げ前記の十月六、七の兩日と決定したものである

なほ聯合會議は十一月東京で開かれる日本商工會議所總會にも上提され討議の焦點となるべくその動きは重視されてゐる

大場局長に慰留懇請
西尾參謀長より

【東京特電十二日發】關東廳における各局長以下一萬五千餘名の全職員の總辭職は中央における機構改革問題の解決に重大なる支障を來した、右に關し西尾關東軍參謀長は十一日夜上京中の大場警務局長と市內某所において極秘裡に會見、職員の慰留方を懇請し鳩首協議するところあつた、一方拓務省は極力鳴りをひそめてこの事態を注視してゐるが、結局大動搖は免れず、重大なる情勢を誘致するものと見られてゐる

拓務省案を葬られて
關東廳俄然態度硬化
各地で反對氣勢をあぐ

在滿機構改革問題に關し過般來拓務省案支持の態度を表明して居た關東廳系職員は政府裁定の安協案の內容が判明し、その支持する拓務省が殆ど無視されて居る事實を知るや俄然態度硬化し、旅順の關東廳本廳職員を初め全滿各地における警察官その他は十一日午後より十二日午前にかけて一齊に起ちそれ〲相呼應して非常時的職員大會を開き強硬なる決議及び宣言を可決して拓務省案の絕對支持を表明し中には若し拓務省案を悉く葬らるゝ場合は一致團結し重大決意をなす旨要路に打電したる向もあり、殆ど事務も手につかず關係官吏の人心頗る動搖を來して居る、各地の狀況は左の通りである

關東廳の職員大會
今夕白玉山に參拜奉告

在滿機構改革問題に關し旅順においては十二日午後七時から民政署で職員會を開くが、これに先立つて午後四時より旅順運動場に全廳員集合して大會を開き右終つて白玉山に參拜奉告祭を行ふ

職を賭して主張貫徹に邁進
大連五署員の決議

在連關東廳職員三千名は十一日大會を開き、拓務省案の絕對支持を決議したが更に十二日午前十一時から大連、水上、沙河口、小崗子の四警察署並に大連消防署の五署では步調を合せ各署別々に署長以下全署員集合、署員大會の名において左の決議をなし、一致團結拓務省案を支持することを申合せた、治安維持の任に當る在連警察官並に消防署員約八百名が「職を賭して云々」の決議のもとに固き決意を示したことは本問題を以て最近のことゝて果然世上の關心を惹くに至つてゐる

決議

吾等は一致團結拓務省案を支持し職を賭して之が貫徹に邁進す

なほ右五署の決議文は直に關東廳警務局長宛に送達された

斷乎たる決意
けさ奉天署員大會決議

【奉天電話】在滿機構改革安協案に關し在奉關東廳關係各機關では反對輿論の喚起に努め十一日午後においてこれが反對署員大會を開催した結果、十二日午前九時より奉天署に奉天警察署首腦部が會合し協議の結果伊藤警視、中島領警、谷口保安、早瀨高等、永田警部補等の反對演說があり左記の如き決議をなし要路に電請した

決議 我等は一致團結し拓務省案を支持す若し容れられざる場合は斷乎たる決意をなす

之に依つて奉天署五百の署員は萬一の場合は斷乎最後の手段に出づる事を約し萬一の場合は全員一致辭表をまとめて確固總意の下に輿論に訴へる事になつた、なほ奉天署員大會に次いで先に行はれた關東廳代表者大會に出席した郵便局、專賣局、觀測所も同樣これを支持し、更に全滿各警察署と連絡をとる事となり、その成行は注目されて居る、又領事館警察署においても本署と相呼應じ十二日午前十時より同署演武場に中島司法主任以下全員集合署員大會を開き左記決議をなした

決議 我等一同は一致團結拓務省案を支持し其の目的の貫徹に邁進し不正邪非の策謀を斷乎排擊する決意を有す

局長に激勵電

【安東電話】在滿機構改革問題解決促進について安東警察署では十一日東京にある大場警務局長宛激勵電を發したが在安關東廳管下機關（警察署、郵便局、專賣局）でも同じく打電する所あつた、卽ち

吾等在安關東廳管下職員一同は飽くまで拓務省案を支持しこれが實現を期す

新京署員要請

【新京電話】在滿機構改革問題に關する中央の空氣に鑑み新京の關東廳系職員は十一日午後六時より新京警察署講堂において高山署長、尾曾、渡邊、倉田、堀內各警部、關東廳、關東局より瀨、三井兩警部以下約四百名參集、在新京關東廳警察官大會を開催し關東廳全職員會議の宣言決議を檢討しその公平妥當なるを承認し全員一致これに贊成し左の宣言決議をなし卽時關東長官並びに在京大場警務局長に打電し善處方を要請した

吾人は一致團結、拓務省案を支持し極力これが貫徹を期す

昭和九年九月十一日

在新京關東廳警察職員大會

金州署員大會

【金州電話】金州警察署では十二日午前八時より署員大會を開催、全員一致左の決議をなし中央要路、關東廳行政機構研究委員會及び上京員に宛て打電した

決議 金州警察署員一同一致結束拓務省案支持その貫徹を期す

三土前鐵相
今明日中にまた召喚
前供述を突張れば收容

【東京十二日發國通】三土前鐵相に對する僞證罪證據固めは裁判所において萬遺算なく終了したので、三土前鐵相は十二日か十三日中に東京地方檢事局に召喚される事になつたが、前回の供述を突張る場合は起訴收容される模樣である

兩大使旅程

【新京電話】十二日午後七時半來京する佐藤、齋藤兩大使の新京滯在中の日程左の如し

▲十三日午前 滿洲國皇帝謁見、日本側各關係機關訪問、正午軍大使館主催午餐會出席、同日午後 滿洲國各關係官廳歷訪、外交部次長主催の茶會に出席、午後五時ヤマトホテルに於ける鄭總理主催の晚餐會に出席 ▲十四日午前 菱刈大使訪問、國都建設狀況視察、正午 飛行機でハルビンへ ▲十五日 ハルビンより歸京、同午後四時半、新京發列車で南下 ▲十六日朝 奉天發北平へ

兩大使北行

齋藤駐米、佐藤駐佛兩大使は豫て滯連中のところ北滿方面視察の爲十二日午前九時發はとで新京へ向つたが、驛頭には滿鐵八田副總裁竹中、山西、山崎三理事、御影池民政署長、小川市長、寺田大連署長始め關係者多數の見送りがあつた

滿鐵重役會議

滿鐵重役會議は十二日午前十時三十分より開始、林、八田正副總裁各理事、谷川監理課長、向坊東亞勸業專務等出席し、東亞勸業問題に就いて協議、零時半終つた

社員會幹事會延期

滿鐵社員會幹事會は十八日に開會の豫定のところ二十五日に延期された、なほ評議員會は豫定のごとく十月十三日に大連協和會館において行ふべく、同日その席上に於いて精神作興週間の第一聲をあげる筈（十二日朝刊の精神作興週間が十五日よりといふは十月の脫落）

あめりか丸船客

【門司特電十二日發】十四日大連入港豫定あめりか丸の主なる船客諸氏

山素運輸會社員脇山常之助、濱本忠助、三等軍醫正西岡留次郎、宮城、栃本、群馬武裝移民花嫁團

はるびん丸 十三日午前七時四十分大連港外着豫定

人事

▲只見徹氏（長崎高商校長）十二日出帆天津丸で天津へ ▲鈴木格三郎氏（青島商工會議所會頭）十二日午前七時四十分着列車で來連遼東ホテル投宿 ▲倉橋泰彥氏（奉天地方事務所副所長）同上ヤマトホテル投宿 ▲齋藤博氏（駐米大使）十二日午前九時發はとで新京へ ▲佐藤尙武氏（駐佛大使）同上 ▲鳴瀧紫麿氏（在鄕陸軍中將）同上北行 ▲寶性確成氏（大連新聞社長）同上 ▲山本滋雄氏（日本商業通信社副社長）十二日發飛行機で京城へ ▲長島勘市氏（秘關吏）同上 ▲橘詰勳氏（大連無線電報局長）同上新義州へ ▲ハイエ氏（獨逸通商代表）十二日入港扶桑丸で來滿 ▲伊東信介氏（同隨員）同上 ▲池田保良氏（日華生命新京支店長）同上 ▲岡田益吉氏（滿洲國事務官）同 ▲ペンニング・ホフ氏（駐奉米國領事）同上 ▲落合保氏（岸和田中學校長）同 ▲佐賀縣教育會派遣滿鮮視察團一行十四名 同上 ▲名古屋市滿鮮教育視察團一行十三名 同上

蛇角

昔、淸盛入道は法衣の下に鎧を着た。今、折衷案機構坊はスプリングコートの下に軍服を着た。

◇

其事の善惡をいふのではない、外形內容何んとなく、シックリしないのを指摘したいのだ。

◇

陸軍も修正、外務も修正、拓務だけは修正の元氣なく只啞然。

◇

つまり、岡田拓相の面目丸潰れだが、潰したのが岡田首相では文句もいへず。

◇

俄然か果然か、全滿の「深憂」が火花を散らす。

◇

その「深憂」が他の「深憂」を誘致するやうでは困る、全く困る。

◇

亞寒地帶の滿洲から、熱帶植物や熱帶鱗が現はれた、滿洲昨今の變調を例示するやうに。

七寶の柱 (116)

小島政二郎 岩田專太郎畫

富士の裾野の卷狩（二）

「まあ、珍しい。どうして?」

目の前にかゝる笑顏を見上げながら、ふみ子が云つた。

「あなたこそ、どうして?」

腰を卸しながら、かゝるが聞き返した。

「腐つてるわ」

「このお天氣ぢやれ」

「あなたの方は、幸福?」

「とても——」

「まあ、當てられた」

「あなたも、結婚なさいよ」

「まあ、あなたもそれを云ふの?」

「どうして?」

「昨日も母が來て、それを云ふのよ」

「ぢや、候補者ゐるのね? どなた?」

「候補者なんかゐないのよ。唯影を追つてゐるだけの話」

「だけど、まさかあなた千樂さんと結婚する氣ぢやないんでせう?」

「まあ、あなたもそれを云ふの?」

「恐い見たいなもんだわ」

「私、事實の上では、結婚してるのよ」

「本當?」

「うむ」

「お止しなさいよ」

「無茶云つてる」

「イロに持つなら、蓼くふ蟲も好き好きだから仕方もないが、凡そ旦那さまに持つ男ぢやないわ。——怒つた?」

「うむ、怒つた」

「お據へなすつて——あんな受身タイプは、旦那さまに持つたら一生をこの苦勞が盡きないから」

「そこが、私の性に合つてゐるのなら、仕方がないだらう」

「だから、イロさ。一緒になつてごらん。一年と經たないうちに、鼻に附いちやふから」

「そんなものかね」

「旦那さまに持つなら、強い男に限るよ。グッとこつちを抑へて動かさないやうな」

「例へば?」

「例へばうちの旦那さまさ」

「三枝クンが、さう云ふタイプかしら。謝つた」

「さう云ふのは、あなたがまだ三枝の神髓を理會してゐないからだよ」

「さうでせうとも。——しかし、あなたの云ふのは、この學說? それとも、私にふさはしい相手が意中にあつての話?」

「どつちでもいゝわ」

「たよりないの」

「ううん、學說だけで留めて置けと云へば、留めても置くし、意中の人を見せろと云ふなら見せてもいゝ」

「ヘエー」

「見せようか」

「さあ、迷つた」

「ふみ子さんにも似合はない」

「だつてエ——」

「見せようよ」

「見たくもあるし、折角見せて貰つたところで、私しや悲しい亭主持ち……」

「ホホホ」

虐殺邦人都古氏の死體發見さる
不戰區域の不祥事件續發に
嚴重抗議せん

【天津十二日發國通】第〇〇團用達邦人都古省三郎氏が灤化、豐潤、玉田三縣の聯境で殺害された事件につき唐山總領事分館山本巡査部長は天津の應援の巡捕を率ゐ十一日朝現地調査に向つた、尚玉田保安隊でも十二日朝隊員數十名を現地に向はした

【天津十二日發國通】唐山總領事館分館への入電によれば都古省三郎氏の死體は十一日朝發見された

支那側では

都古氏が唐山より馬蘭峪に歸るに對し護衛兵を附したが當地護衛兵の交代に際し護衛兵間に紛爭を起し都古氏單身自轉車で馬蘭峪に向ふ途中行方不明になつたものであるとしてゐるが同人は自轉車を携行し居らず唐山よりの仕入品に目を附けた支那人の所爲らしく引續く非武裝地帶の不祥事件に當局は支那側に嚴重抗議すべく極力眞相調査中

非武裝地帶の鮮人虐殺
福山寺事件の眞相

【天津十二日發國通】はち切れさうな人口を擁する日本、朝鮮から溢れ出る人々、殊に朝鮮から滿洲更に北支へさ流れ込む朝鮮人達の恐ろしい底力それは必然的の民族移動である、然るに北支は、特に抗日宣傳と失業抗日軍とに依つて

荒された 非武裝地帶は不幸にして彼等の安住の地ではなかつた、

既報灤安縣福山寺村に於ける恐るべき朝鮮人虐殺事件は斯くして起つたのである、天津總領事館の調査に係る福山寺事件の内容は左の如し

・山海關と天津の中門驛灤州驛前の永信洋行主人行商人朴鳳淳は灤縣一帶行商後八月五日馬車で灤州北方遷安縣福山寺村を通過村端れに至るや突如散在團（自衛團）の正服を着た支那人一名並に數名の便衣の支那人より狙撃された、朴は馬車から飛下り命からがら福山寺村に逃げ込み鄉長に向つて不法發砲に對し詰問、馬車より飛下りた際の商品の損害に對する賠償九百元を要求、鄉長は之を承認した、一方急を馬車屋より聞いて灤州より朴の親戚崔錫弘、張昌植並に知合の金成萬の三名が八月八日現地に赴き四名で賠償方につき再交渉したが賠償金調達の爲め鄉長不在とのことで埒があかず四名は一日福山寺村を引揚げようとしたところ村民の懇請により朴鳳淳、張昌植は福山寺村に殘り他の二名は灤州に引揚げた、朴、張二名が監禁されたと判つたので灤州の朝鮮人達は取敢へず仲間で救出に向ふこととし十一日早朝柳壽海、崔錫弘、朴英發、張得桂、安順贊、金石松それに近藤一郎（調査の結果日本人らしく目下奉天署に照會中）の七名が現地に向つて出發した十一日午後三時頃一行が福山寺村に到着してみると朴、張二名は疑惑を恐れて鄉長が既に

釋放した

ものと判つたが村民が殺氣立ち不穩の樣子が見えるので一且引揚げる事となり午後五時頃福山寺村內の灤州への道路を引返さんとするや突如道路の東西から槍、鋤、棍棒を携へた村民五、六十名が喊聲を揚げつゝ七名を挾撃し來つた、金石松は危險とみて大聲で事をあらだてないで話し合はうと叫んだが其の時は既に槍で腹部を突かれ數ヶ所滅多打ちに撲られて居た、崔は止むなく血路をひらく爲めピストルを二發づゝ放ち崔、金は高粱畑に逃げ込み朴英發は村家に飛込み他の四名は福山寺村より灤州へ向け約三十町の蘇各莊營に散り散りに逃げた

其の後金は崔とも別れ別れになり豆畑の中に逃げ込み日暮を待つて福山寺南方沙河驛に落のび同地公安局分駐所の保護で命からがら灤州に逃げ歸つた

事件が金石松に依つて天津總領事館に

報告され

るや當局は凡ゆる努力を拂つて前記六名の行方を調査せしめて遂に八月二十二日領事館書記生、大輪司法主任、他巡查一名並に巡捕數名を現地調査に當らしめた

福山寺村は灤州から七十五支里人口八百の村であるが八月二十七日一行が現地に到着した際、支那側當局は崔が發砲の際村民を二名射殺且前記七名は福山寺村に放火した事實があると主張した

一行の調査によりさやうな事實は全然なく前記六名は虐殺された事が確認された、因に虐殺された六名の姓名年齡は左の如くである

現住所	氏名	年齡
奉天	近藤一郎	（三三）
同	柳壽海	（二八）
灤州驛前	崔錫弘	（二五）
永信洋行	朴英發	（二七）
灤州金城洋行	張得桂	（二五）
同	安順贊	（二四）

（近藤氏は調査の結果日本人と推定され居るに事件三、四日前灤州に來たもので居留届も提出し居らず目下奉天署に照會中）

斯くて非武裝地帶における未曾有の虐殺事件は二、三日中に天津總領事代理田中領事に依り

于學忠に

對し正式交涉開始されることになり既に北支朝鮮人會では支那側當局の反省を促すため各地一齊蹶起すべく代表者それぞれ協議中である（寫眞は福山寺村虐殺の現場と虐殺された張得桂君、安順贊君、朴英發君「上から」）

打つて一丸となる全滿の各少年團
聯合して地方聯盟を組織
擴大强化の機運濃厚

關東州學務課及び滿鐵地方課主催にかゝる少年團指導員實習會は十一日終了し多大の効果を收めたが今回の實習會を

契機

として、從來關東州及び沿線各地に散在しそれぞれ別個の活動を續けて來た各少年團を打つて一丸とし眞に國防第一線を護るに相應しい强力な組織となすべく地方聯盟として擴大强化せんとする機運が濃厚となつて來た、これは今回の實習會に態々少年團日本聯盟より來滿指導に携はつた同理事三島章道子、同常務理事鳴海中將等の提唱になるもので

現在

までの在滿各少年團は各團が別個の活動をするのみで統制ある全體的訓練を施すことの出來なかつたことを遺憾とし少年團日本聯盟が本部を東京に置き各縣を地方聯盟、各自治體を中心として少年團を結成してゐるのに鑑み、在滿各少年團（團員合計約千二百人）は當然聯合して各府縣の地方聯盟と同一の地位に置かるべきものであるといふのであるが、各指導員がそれぞれ部署に歸任次第此の案は

愈々

各團の協議を經、更に全體的協議によつて實現されることになる筈、右につき大連少年團武主事は語る

今までは滿洲各地にある邦人の少年團が一致協力した活動なり訓練なりをする事の出來ないやうな組織で非常に不便を感じて居りました、滿洲地方聯盟を作らうとする機運は前からあつたのですが、それを實現する機會がなかつたのです、然し幸ひ今回の實習會で來滿された理事、審議員が產婆役となつて漸く實現への道が見出された譯です、十月には理事長二荒芳德伯も來連されますし今年は事變の三周年にも相當してゐますし、三五六年の非常時を控へてゐますので最も好時期だと考へます、これが實現すれば名實共に國防第一線に相應しい少年團としての活動が出來るわけです

ロシア町附近に支那税關のスパイ
大連税關吏と連絡か

最近山東方面は排日貨の聲高くその結果人絹、綿布類の優秀な日本製品が輸入を阻止されてゐる狀態にあるが需要が意外に多いため一部支那商人は大連港を中繼さしてこれ等商品を

巧みに

山東方面に送り込みつゝあるので芝罘を中心として支那税關の監視は俄然嚴重を極め、その對策として無電臺の設置監視船の增設等が行はれてゐるが同時にぞくぞくスパイを大連方面に潛入せしめロシア町を始め附近海岸線の樣子をさぐらせてゐる、最近人絹類を積込んだ戎克が一日二十隻から三十隻近く支那税關に逮捕され

中には

支那税關領域外においても捕はれ税衛の確實な數は熟知されてゐる事實からして或は右スパイと當地の税關吏との間に密接な連絡がとられてゐるのではないかとも噂されてゐる

福本税關長談 自分もさういふ話は最近しばしば耳にして居り、スパイがはいつてゐることも確實らしい、併しそのスパイとこちらの税關の者が連絡をとつてゐるやうなことは絶對にない、第一荷物の數量其他のことは總元締がやつてゐるから個人々々には解らない筈だ

軍樂隊の演奏會
今回は奧地でも開催

我が海軍聯合艦隊の來航を迎へて恒例の如く大連において軍樂隊の演奏會が催されるが、今回は特に滿鐵社會係にて折衝し新京、奉天、旅順の三地にも軍樂隊演奏會を催すこととなつた、新京は二十、二十一の兩日第一艦隊軍樂隊の演奏があり、奉天は二十一日、旅順は二十二日何れも第二艦隊軍樂隊が出演するが奧地における軍樂隊の演奏は今回が初めてである

全國旅館業者の聯合大會
けふ新京高女で

【新京電話】第十一回全國旅館組合聯合大會は既報の如く十二日午前十時半より新京高女講堂において當業者三百餘名、在京日滿名士多數列席のもとに盛大に擧行された、定刻代表者の開會の辭に次で全國旅館組合長、副會長、新京支部長等の挨拶あり

全國一般旅行者に飛躍的發展を遂げつゝある滿洲國の實情を廣く認識せしめ且つ當業者の發展を圖る方策並びに營業方針その他組合重要議案を討議し午前十時半、午前中の大會を一先づ終り休憩に入り、かくて一行は午後二時より國務院に鄭總理を訪問、同二時半より續開した、なほ午後六時より大陸春に於て在京有志多數を招待盛宴をはる豫定

時計を詐取
圖々しい鮮人

づうづうしい詐欺漢が大連署に檢擧された——小崗子當內大同館止宿前科一犯車東烈（二九）といふ鮮人ルンペンは約一ケ月前朝鮮から來連

衣食に

窮した揚句、去る三日市內山縣通七一洋雜貨商露人エム・クウス・マン方の陳列櫃を合鍵を以て開けクローム時計七個（時價七十圓）を竊取したのを手始めに二、三回同家に忍び込んだことがあるが、その都度失敗に終り、今度は手を替へ詐欺を働かんと企み去る十八日午後五時ごろ

山縣通

一七比來洋行の使ひと稱し時計の見本を數點持つて來て呉れと店主と同道で比來洋行に行き、自分は一寸同洋行內をのぞき只今時計を買ふと云つた人が居ないから後刻持參せよと店主と別れ、自分はその足でエム商會に取つて返し「店主の依頼だ」と家人を騙し

金時計

三個（時價八十三圓）を詐取逃走した、大連署で搜査中十一日逢坂町遊廓で佐藤刑事に逮捕された

銀紙運動に水兵さんも

旅順要港部所屬第十五驅逐隊〃スヽキ〃乘組の將兵一同は我が社の銀紙運動に賛助、先月から艦內に投入箱を設け蒐集してゐた處一つぱいとなつたので十一日午後二時過ぎ公用當番の吉川一等水兵は旅順支局を訪れ右の銀紙箱を持參された（寫眞は旅順支局を訪れた吉川一等水兵さん）

お許しが出た〃空車〃の標示板
豆タクと決戰する大型

料金問題で大騒ぎを演じた大型タクシーは既報の如く所謂官廳案に基き空車一區四十錢の割合で走りたが、これが

實施

と同時に乘客に便利であるやう「空車」の表示板を掲げさせて貰ひたいと大連署保安係に懇願中のところ、當局では「空車」を表示することはますます濫し車を増長させる結果となるといふのでＯＫの返事を留保し暫ら放置してゐたが、今回いよいよ乘客本位の

立場

から空車の表示板使用を許可した、よつて大型タクシー業者は目下表示板の製作中で近日實現の段取りであるが、これと同時にいよいよ「空車三十錢」を標榜に實行し豆タクと一戰を試みる肚であるらしく「何れが勝を制するか」の料金競爭は空車表示板の掲出と同時に展開されるもの

琵琶を携へて奧地慰問の旅
十七日出發する江頭法絃師

岩井少將を會長とする社團法人聖德會顧問で且つ同會教務部長である江頭法絃師は來る十七日出發して滿鐵本線並に鐵路總局の沿線各地駐在の軍隊を

始め

滿鐵從業員及び滿洲土建協會從業員等に對する慰問演奏並に講演會を行ふ事になつたが同氏は昨年九月頃にも熱河その他滿洲各地に亘り慰問行脚をなした後內地に赴き東京、大阪、名古屋、姬路其他において軍隊、滿鐵社員、警察官、土建協會從業員等の辛苦の實情を詳に講演し各地において多大の感激を與へた、同師の演奏するのは薩摩、筑前兩琵琶の

特長

をとりこれに宗教的意義を加味した一種獨特の琵琶であるが今回主として演奏するのは滿鐵社員健鬪錄よりとつて作詞作曲した「この信念」「最後の肉彈」等であり旅程は約一ケ月の豫定である

因に師は今回の慰問旅行において有馬大將揮毫の「武運長久」本庄大將揮毫の「妙音護國」の二軸（明治神宮靖國神社を始め各地神社の社印を捺したもの）並に同師講演に感激し名古屋、大阪等における紡績工場その他の女工より軍隊その他へ宛て、送附し來つた慰問狀を携行する由（寫眞は江頭師）

兩視察團來連

佐賀縣教育會派遣滿鮮視察團富永五藤治氏一行十四名、並に名古屋市滿鮮教育視察團平松傳次郎氏一行十三名は十二日入港扶桑丸で來滿したが約二十日間の豫定で新京ハルビン方面視察後、朝鮮經由歸鄉するもの（寫眞は名古屋の視察團）と見られ市民の興味を集めてゐる

☆☆☆☆ 白衣勇士と遺骨の凱旋 ☆☆☆☆

全滿の治安維持のため第一線に立つて奮鬪中不幸傷き或は病魔に犯された皇軍の勇士約九十名及び悲しくも護國の鬼と化した沈默の凱旋をなす約二十體の遺骨は左記の日程で大連着發の筈である

戰傷病兵
九月十四日午前六時大連驛着、九月十六日午前十時出帆

遺骨
故陸軍步兵曹長佐藤春吉氏以下十六體
九月十五日午前七時大連驛着、同十時出帆
慰靈祭執行 同日午前八時於埠頭待合所

勳章までつけたニセの傷痍軍人
押賣り其他惡事の數々

最近大連憲兵分隊へ「傷痍軍人と自稱し藥品の押賣りをする者あり取押へを賴む」との投書が頻々と舞込み市內一傷痍軍人よりも同樣の訴へがあつたので

直ちに

搜査、十二日午前市內信濃町泉館止宿の傷痍軍人を容疑者として引致取調べの結果右は朝鮮京城花園町二三賣藥行商池內猶二郎（五九）で自稱傷痍軍人であることが判明した

同人はかねて滿洲事變以來傷痍軍人が市民より特別の同情をよせられてゐることを知り、來滿以來知人となつた安東四番通五丁目元陸軍一等兵勳八等石丸兵太郎（五二）が日露戰役後傷痍軍人であるところから同人の陰にかくれ自稱傷痍軍人になりすまし功七級金鵄勳章、勳八等旭日章を麗々しく胸間に掲げ全滿

各地で

日露丸その他の藥品を原價の二倍、三倍の價格で賣付け押賣は勿論滿鐵等から傷痍軍人として無賃乘車券等を詐取してゐたものであるが市內各方面にこの男同樣の偽者が相當多數入込んでゐる樣子で目下憲兵隊で極力搜查中である（寫眞は勳章をつけた池內）

圖寧線に匪賊

滿鐵建設局入電によれば八日午前一時圖寧線小城子守備隊小田軍曹以下十一名（內自警團三名を含む）は石頭河子西方二里の地點鮮人部落において共匪六十名の包圍を受け、交戰五時間の後擊退したが交戰中二等兵粕谷茂氏は頭部貫通銃創を受け戰死し二等兵大柳傳家氏は左前膊擦過傷、上等兵島田仙太郎氏は右肩部貫通銃創を受けた、なほ自警團副團長は戰死した

ヘロ密造の跡

大連市內における大仕掛なヘロイン密造工場が關東廳の新方針に基く彈壓の嵐に遭つて一齊に潰滅奉天、天津方面にその根據を移して以來、家庭工業的小規模な密造業者のみとなり、全くその禍根を斷たれたものと見られてゐたが大連署司法係では既報の如く十日市內桃源臺一三二番地に於て大掛かりな密造工場を發見、堀田、萩原兩刑事の張込みにより十一名の逮捕を見るに至つたが十一日更に老虎灘楊山屯に大工場ありとの聞込みにより平川司法主任以下刑事隊は夕刻を期して同所を襲ふたが本年五月頃まで密造してゐた形跡あるも現在は廢業し横川義一といふ人物が借家してをり搜查隊は空しく引揚げた

滿洲選手團の試合日程

【大阪特電十二日發】來阪中の滿洲野球選手團は十二日夜神戶發東上左の日程により試合する

十五日對早大▲十六日對慶大▲十七日休養▲十八日帝大▲十九日東京OB

天氣予報

十三日

南の風晴後曇

滿潮（午前〇〇時一五分 午後〇〇時二五分）

干潮（午前六時二五分 午後六時三〇分）

各地溫度（十二日午前十一時）

大連	二五	奉天	二四
旅順	二七	新京	一七
營口	二四	新義州	二四
ハルビン	一八	承德	二二

今日の小洋相場（十一時半）
金百圓につき百十二圓五錢

新講談　丹下左膳　(223)

林不忘作　小田富彌畫

生命の辻(二)

「オ、此處だ〳〵！」

一人が叫んで、三枚橋を黑門町のはうへすこし行つた路傍に、鮪のやうに横たはつてゐる死骸へ、提灯の灯を突きつけて、

「ヤ！こいつは駄目だ！殿ッ、これはすつかり息の根が絶えてをります」

「もう一人斬られた筈ですが…」

駕籠について來た上屋敷の侍が、獨りごとのやうに言ひながら、闇の足許を見廻すと—

近くに、斷末魔の呻き聲……まるで地の底から搦れ上がつて來るやうな。

耳敏く聞きつけた源三郎が、その聲を頼りに探つて行くと、左側の家の閉め切つた大戸に倚りかゝつて、一人の侍が、血の池の中に大胡坐をかいたまゝ、

「駕籠は……駕籠は—」

と走つてゐる。

「駕籠は此處にあるぞ。しつかりせい！」

と肩に手を掛けて、源三郎が覗き込むと、

「ウム、駕籠はこゝにあるが、乘つて居つたお膝ごのは、あの浪人者の後を追つて—」

「サ、その浪人者だが、どつちの方角へまゐつた？」

「は……ア、アノ、この山下を車坂のはうへ、ソ、それから、何でも二人の話では—」

「二人の話？すると、一風宗匠代參の腰元と、その浪藉者とは、知り合ひと見えるな。シテ、ふたりの話では—何處へ行くと申して居つた？」

「ナ、なんでも、淺草龍泉寺の——」

「コラッ！氣を確に持てッ！その淺草龍泉寺の—？」

「ハッ、拙者は、もうこれにて…龍泉寺のとんがり長屋とかへ—」

闇中に、さういふ話聲が聞えました」

人ふたり斬り殺された眞夜中の騷ぎ。兩側の家々では、一續目に板戸を開けて、おつかなびつくり覗いてゐるし、番太郎の注進で、町役人達も追々と出て來る樣子。

係り合ひになつて、この場を外せなくなつてはたまらないと、源三郎は二人の死傷者の始末に、上屋敷の者をその場へ殘し、サッと風のやうに淺草の方角を指して驅け出しました。

その、お馴染の淺草龍泉寺のトンガリ長屋。

作爺さんの家では……。

名を秘め、世を忍んで、お美夜ちやんとたつた二人、長らく只の作爺さんで日を送つて來た作阿彌が、柳生對馬守によつて日光御造營へ召し出された後。

直ぐそのあとを追つて、お美夜ちやんが母親のお蓮樣とゝもに、これも日光へ發足してしまふ。

めざすには——。

大小二人の變物が、妙痴谷林なぞとこの家に送つてゐる……蒲生泰軒と、チヨビ安兄哥と。

味氣ない思ひのチヨビ安です。

顏を見たこともない父母が、戀しいばつかりに、あの「向うの辻のお地藏さん」の唄をうたつて、親を探しに江戸へ出て來たのですが伊賀の柳生の者とだけ、未だにその親には廻り會へず、假りに父ときめた丹下左膳とも離れ〳〵になり、親代りのやうに世話をして呉れた作爺さんは、日光へ取られる。

子供心にも、戀人氣取りのお美夜ちやんには、一と足先きに母親が名乗り出て、しかも、二人一緒にこれも日光へ。

殘つた泰軒先生は、ガブ〳〵酒を飲みながら、毎日幾軒となく持ち込んで來る、江戸ぢうの巷の人事相談に應じてゐるばかり。チヨビ安の「親をたづねる人事相談」にだけは、この流石の泰軒先生も手も足も出ない形。

ところが、今宵、珍しくこの家に客があるのです。

しきりに、しんみりとした話し聲。

＝トンネル＝

歐米兩大陸を繋ぐ大西洋海底トンネル工事——この五十年後の世界を豫想した一大スペクタクル映畫は目下京阪神松竹座に上映絶對的好評を博して堂々續映されんとしてゐるが、近く大連にも入荷、日活館に上映される筈である、この巨篇はドイツヴアンドール映畫社の超特作日本版で原作、監督、俳優共にドイツ映畫界の巨匠を網羅してゐる

溝口健二監督作品　愛憎峠（サウンド版）—日活館上映中

日活へ復歸した溝口健二監督はこの「愛憎峠」を一本殘してまた新設の第一映畫社へ走つてしまつた、言ひ換へればこの一篇は溝口監督の日活に對する苦しい愛憎篇となつたわけである、原作は川口松太郎、横田達之助のキャメラとなるオール・サウンド版、背景を明治廿年の關東地方にとつたもので、例によつて溝口監督の頗る緻密な時代考證によつて纏め上げられてゐる

物語りを紹介しよう——明治十七年の秋、秩父反政府騷動の首領森田繁は情婦定子の情によつて逮捕の手を脫れ、流れて女歌舞伎阪東歌吉一座の食客となつてゐたが、壯士芝居に押されて女歌舞伎が悲境にあるのを恩返しして自分の體を匿すために自ら役者となつて壯士芝居を組織し歌吉と夫婦になる、その後堅氣となつて東京で小間物問屋を開くが定子とその情夫間宮に發見脅迫され歌吉可愛さに森田は自首する、歌吉は夫を救ふべく身を賣つて代言人をたのむ——時移つて明治二十二年森田は國會議員となつたが歌吉はこの森田の姿を見つゝ大利根の流れに身を投げる

一口に云ふとこのストーリーは深味がある、一寸とつつきは惡いが見てゐる内に知らず〳〵引附けられて行く、曲折があり、又背景も相當廣いが、主要人物が少いために考へさせられず樂に見られる處にこのストーリーの好い味だ、溝口監督——腕のさえは恐ろしい、日活にならうが新興に入らうが、又

日活に歸らうが溝口監督は相變らず立派な仕事ぶりだ、俳優に對する指導はもとより、ロケーション、戶外場面のセット等々萬事に手拔かりなく見事な手腕だ、最近不振の日活現代劇にパッと燃え上つた烽火のやうな一篇だ、強ひて云へばサウンドの扱ひに些か不滿がある

部分的に云へば、前半の出來を賞める、後半は、殊にラストの方等時代が相當變化してゐるのに前半通りの扮裝、しぐさは何うかと思ふ、劇中劇の二場面、女歌舞伎の「濱松屋」と壯士芝居の「板垣君遭難實記」短か過ぎるやうな氣もするが、オール・トーキーでない以上餘り長くない方が効果的なものかも知れない、俳優では前半は山田、夏川共に芝居も大きく上出來、後半は山田の一人芝居、助演陣明の尾形警部、小文治の代言人間宮、原駒子の定子等が目立つてゐる——S——

藤田エン子孃　中央館出演

「街の暴風」その他を獨唱

大連會館專屬歌手藤田エン子孃は十一日より晝夜二回中央映畫館の舞臺に出演「街の暴風」の主題歌その他流行歌をジャズバンドの伴奏で獨唱、好評を博してゐる

一年半振りで　阪妻澄子共演

阪妻プロ秋の大作吉川英治原作の「野火の兄弟」では妻三郎の相手役として新興キネマより鈴木澄子が應援出演と極り昨年三月の「神變麝香猫」以來一年半振りで兩者の顏合せが再現したわけである

私語線

「あゝ南鐵三十八勇士」で一仕事した小笠原ライオン君が又一仕事、曰く「義人村上久米太郎氏」の映畫化▲十日から具體的に活躍を開始したが、金儲けだけを目あての仕事とは違ふのだ、日本魂を映畫に盛り込み、日滿軍部の活躍を撮影する國家的な仕事だ…とライオン君の鼻いきは荒い▲常盤座の滿洲藝人の「音樂と歌と舞踊」果然小學生級に好評を博し親子同伴でつめかける人が多く大成功▲又滿人間にも大變な人氣で「熱帶風俗大寶演」さばかりに最近一寸珍しいほど滿人が入つてゐる▲日活館退館後一時舞臺を引いてゐた渡邊…昨日から中央館に出演

アルミニユーム工業
電解工場增設
工業化へと一步前進
事業費五十萬圓を可決さる

滿洲に無盡藏に存在する粘土を原料として輕金屬の王者たるアルミニウム製造をすべく滿鐵が撫順に試驗工場を設立して以來既に一年半となつたが試驗成績極めて良好で常に九九%以上の能度を有するアルミナを生產し本工業の前途に非常な光明を與へるに至つた、一方アルミニウムは飛行機その他の軍需材料に缺くべからざるものだけに軍部方面でも本事業の工業化を切望してゐるので、滿鐵は現在の試驗工場に一步を進めて工業試驗に着手する方針を樹て、十一日の重役會議において附議決定、同時にこれが事業費として五十萬圓を九年度事業費に計上することを可決した、前記のごとく現在の撫順試驗工場において原料粘土よりアルミナを製造する過程は成功したから今後は第二段としてアルミナよりアルミニウムを分離する電解工場を增設して試驗を續くると共に全生產過程を出來得るかぎり經濟的に操作して工業化の前の採算試驗をも行ふことになつて居る右に關して計畫部當局では語る

今までの試驗成績が非常に良好なのでいよいよ工場試驗ともいふべき第二段の試驗に着手して工業化へ一步近づくことになりこれに要する追加豫算の裁可を得た勿論今後の追加豫算全部を使ひ盡してから工業化するといふ意味ではなく、これからの試驗の成績が滿足すべきものならば近い將來に工業化は出來る、しかしそれまでには關稅問題や販路調査など純經濟的な色々の問題があるから簡單に行くものでなく、從つてどの程度の大さのアルミニウム會社を創設するかはまだ全然考へて居らず從つて十一日の重役會議ではアルミニウム會社創立については全く觸れなかつた

四平街にも特產出廻る

四平街驛調査、南滿沿線の本年新大豆出廻りは天候に災ひされ遲延するものとの豫想に反し既に九月三日院內出廻り二石あり、昨年に比して八日早くその後引續き小量の出廻りを見つゝあるも天候不良のため大量にはなく、八日現在において僅か總計二十石內外に過ぎない、然しながら一車扱ひにおいても昨年の十三日より三日早く十一日郭家店大野商店出、國際扱ひ內地行の初出廻りがあつた、初出廻り品は舊四平街產で其他何れも附近一帶よりの出廻品である、天候が定まれば一時に殺到すべく豫想され隨つて驛持込も昨年に比し早いものと思はれるが當地出廻品は一斗國幣一圓六十錢を稱へられ漸次低下して現在は一圓五十錢內外と稱せられるも一週間後普通品一圓三十錢內外混保物一圓四十錢內外が通常相場なりといはれてゐる

當初の出廻品に就き品質水分を調査するに雨量多きため例年に比して水分が非常に多く、不實粒は著るしく增加して居り、一等品下位乃至二等品程度にして稍々不良であるが天候不良の際の取入には今後の出廻に徵することなくば斷定することは困難である

開原驛發送高

【開原電話】八月中における開原驛の特產物發送數量は一萬八千百四十瓩六にして前月に比し四千六百四瓩一の減少である、內譯左の如し

品目	數量
大豆	四、八六〇瓩〇
高粱	九、四八五瓩四
包米	二、七三〇瓩〇
粟	四八一瓩一
米	二一五瓩一
豆粕	一二瓩二
其他雜穀	三五六瓩四

稅率改正要望の諸品目を決定
大阪貿易振興會にて

【大阪特電十二日發】滿洲國關稅改正要望問題の完結を急ぎつゝある大阪貿易振興會では特に繰上げて十七日これに關する最後の委員會を開催することになつた、既に關稅專門家及び實際業者を以て組織された小委員會では改正要望に關する品目の具體的檢討を完了しただ本委員會の再審議を俟つのみとなつてゐる、卽ち改正を必要と認めらるゝものは大約四十五品目に分別しその內譯は

一、著るしく排外的色彩ありと認めらるゝ品目十六種
二、生活必需品中特に高率にして輸入阻止に等しき狀態にあるもの二十三種
三、滿洲開發上必要と認めらるゝ品目六種

をあげてゐる、就中最も要望の甚だしき懸隔あるものを摘出すれば（パーセンテージは現行稅率括弧內は要望稅率）

▲第一の部類　△フエルト帽子三五%（二五%）△天然絹織物四五%（二五%）△人造絹織物四五%（一五%）ビール五〇%（三〇%）△化粧品三〇%（一五%）△扇子紙張又は綿布張もの三五%（一〇%）

▲第二の部類　△毛織物六八%（一〇%）△ストーブ二〇%（一〇%）△醬油ソース類三〇%（一〇%）樽入清酒三五%（一〇%）

▲第三部類　△電氣機械類七、五%（三%）△調帶類一二、五%（三%）

上海砂糖取引一週間三萬俵

【上海特電十二日發】當地の砂糖取引は九月に入つて以來流石に活況を帶びて來たが七日迄の一週間に既に三萬俵の引合ひがあつて內日本糖が約半數を占めてゐる

明治糖—白双（十月積）一三、〇〇〇俵、英國糖—精製白双（十月積）一〇、〇〇〇俵、和蘭糖赤双（九、十月積）三、〇〇〇俵、赤双（十一月積）三、〇〇〇俵、臺灣製糖—白双（九、十月積）一、〇〇〇俵

海軍の新規要求一億圓承認
主計局が愼重に查定

【東京十二日發國通】大藏省主計局が十年度豫算の最難關として眞先きに査定を開始した海軍豫算は各省豫算總額の大半を占めると共に豫算中最も重要なる要素を持つだけ、主計局は十日間に亘り特に愼重なる檢討を加へたが、大體十一日を以て第一次の査定を終了した、依つて賀屋主計局長は十一日午後藤井藏相に査定案を提示し諒解を求めたところ藏相も之を諒とし、今後も此の方針を以て再査定をなす樣賀屋局長に命じた、右主計局原案に依ると海軍の新規要求二億九千四百七十萬圓の中緊急已むを得ないもの約一億圓を承認、殘餘の一億九千餘萬圓は保留し再檢討の際充分吟味する事になつた從つてこの原案は最終的のもので無いから將來の折衝に依つて相當の增減はあるであらうが、第一回案としても約三分の一に査定した事は大藏當局の意向を表明したものとして重要視されてゐる

大連港輸入貨物
三分六厘減少
前年比は三割一分增

本年八月中大連港輸入貨物總瓲數は二十四萬九千八百五十七瓲にして前月に比すれば九千三百八瓲六厘强の減少を示してゐるが、前年八月に比すれば實に三割一分餘卽ち五萬九千百五瓲の增加を示して居る、なほ年初以來遞增の趨勢を示したこれら輸入貨物は、當月は小康の狀態にあるも大勢はなほ强氣配にて今後正月引當貨物等により九、十月に至れば再び增加を示すものと見られる、前月に比し減少の主因は鐵及鋼製品、石油、鑛石、木材、セメント等の減少に依るもので他品は概ね前月に比較して增加を示してゐる、なほ前年八月に比し增加の原因は依然として建設材料及び麥粉、煙草、紙類、雜貨の增加によるものである、次にこれを主要貨物に就いて見れば

鐵及鋼製品は貨車四八六二瓲、客車六三九四瓲、機關車三三二八瓲、橋梁一、八一九瓲、軌條五八五瓲、自動車二四五瓲、釜二五六二瓲が主なるものにして內ドイツ品三八七三瓲米國品二五五瓲の輸入を見た木材は角材及板材五、五〇〇瓲、枕木二、六〇〇瓲、丸太材九六九〇瓲にして米材一、二五〇瓲の輸入もあり殘額は古紙新聞紙が主にして棉花は印棉一、五六〇瓲、米棉四八〇瓲、天津棉一三六瓲にして曹達灰にはドイツ品一、七七〇瓲あり砂糖は上海出二一三瓲の外は日本品あるも前年に及ばず綿糸布としては日本五六〇〇瓲、上海二五〇〇瓲、仁川四五〇瓲、ドイツ二八〇瓲の輸入を見麥粉は入荷相當量に上り濠洲粉七五五五瓲、臺灣より一八六瓲と輸入あり在荷豐富にて相場一進一退なるも需要期を控へ今後の輸入も活況を呈するものと思はれる

なほ特殊貨物としては青島より生牛五八六頭、生馬二三頭、上海より古銅錢一四四五袋一二八瓲伏木よりカーバイト七八瓲の輸入を見た、又當月特筆すべきは歐洲向貨物の增加に伴ひ英佛方面よりの外國船多く十七隻九四七三瓲の取扱貨物があつたことである、主要仕出地別左の如し（單位瓲）

仕出地	隻數	瓲數
日本內地	一〇一	一八七、〇七二
臺灣	九	三、三四八
朝鮮	一五	二、七二六
天津	二五	一、八六〇
安東營口	一二	一、二五八
芝罘龍口		
壺蘆島		
青島	五二	二、三一四
上海香港	三四	二二、七八四
印度	二	一、七六二
濠洲	一	七、五五五
米國	八	五、七九三
南米	一	二、六九二
英獨	一七	九、四九三
計	二七六	二四九、八五七

次に主要輸入品別左の如し（單位瓲△減）

品別	本年八月	前年八月比較
鐵及鋼製品	[illegible]	[illegible]
麻袋	[illegible]	[illegible]
砂糖	[illegible]	[illegible]
紙類	[illegible]	[illegible]
麥粉	[illegible]	[illegible]
綿糸布	[illegible]	[illegible]
人絹糸布	[illegible]	[illegible]
煙草類	[illegible]	[illegible]
棉花	[illegible]	[illegible]
石油	[illegible]	[illegible]
木材	[illegible]	[illegible]
セメント	[illegible]	[illegible]
米	[illegible]	[illegible]
曹達灰	[illegible]	[illegible]
陶瓦器	[illegible]	[illegible]
煉瓦	[illegible]	[illegible]
石材	[illegible]	[illegible]
鑛石	[illegible]	[illegible]
麥酒	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

一路飛躍を期すソ聯の產金業
設備不完全に惱みつゝ

革命後の數ケ年殆ど停止狀態に陷つてゐたソウエート・ロシアの產金業は近年新式工場の建設と新鑛區の發見によつて一大發展を見せてゐる。

主なる產地

ソウエートの主要產金地方はシベリアの東部、西部、中部、ウラル地方、ヤクーツク地方、コーカサス方面であるが、近年之等の地方に於て續々新鑛區が發見せられた。主なる新發見はヤクーツク地方、レナ河、シベリアのトランスバイカル、アムール河及びエニセイ河沿岸地方の新鑛區であるが就中、ヤクツスクの新鑛區は工業的價値頗る大きく既に集約的採掘法が實施されてゐる。又レナ金鑛區に於て發見せられた一大砂金鑛區の金含有量は世界有數のもので中でもコモルコの金鑛區には露天掘で採取し得べき多量の金が埋藏されてゐるといふ。

更に昨年にはカザクスタンにおいて一大金鑛區が發見せられたがこれは從來の同地方埋藏量の二十倍以上のもので、近き將來において同地方はソウエート產金業の中心にならうといはれてゐる。

驚異的增產

ソウエートの金產額は大戰前世界第四位を讓つてゐたが、革命後の二、三年は年產五萬オンス見當に激減した。然し一九二四年頃から次第に回復を見せ、五ケ年計畫實施後は年々增產の一途を辿つてゐる。特に昨年四月二十三日共產黨中央委員會が一大產金計畫を樹立して以來金產額は增大してゐるが、國營產金トラストの中央委員長セレブロヴスキー氏の發表によれば昨年中の產金額は一億金ルーブルに上り米加を凌駕して南阿に亞ぐ世界第二の產金國になつたと言はれる。尤もアメリカ鑛物統計局の調査では昨年のソウエート金產額は二百八十一萬オンスで、南阿の一千百七萬オンス、カナダの二百九十五萬オンスに亞ぐ世界第三位となつてゐるが、尙一昨年に比し八十二萬オンス卽ち四割以上の激增を示してゐる。アメリカ鑛物統計局調査によるソウエート過去の產金高は左の通りである。（單位ファイン・オンス）

年	產金高
一九二四年	一、三八二、八六七
二〇年	五七、二二五
二一年	四三、一七七
二四年	九五八、〇七〇
二五年	九八五、一五四
二六年	九九二、一五五
二七年	一、〇六〇、九五〇
二八年	一、一〇〇、〇〇〇
二九年	一、二〇〇、〇〇〇
三〇年	一、三〇〇、〇〇〇
三一年	一、七〇〇、〇〇〇
三二年	一、九九〇、〇〇〇
三三年	二、八一四、〇〇〇

現狀と將來

更に本年一—五月間の計畫は昨年同期よりも增產の豫定であつたが毎月の生產は豫定通り乃至それ以上といふ順調振りを見せてゐる。一方產金技術も可成りの進步を示してゐる。試みに一九二八年と比較して見るに、機械による採掘は二八年度は金產額の二割五分であつたが、昨年度は七割に達して居り、又アメリカ式の新式設備を有する鑛山は一九二八年には只一つしかなかつたが、最近では六つに增加してゐる然しながら諸種の設備はなほ不完全であるため埋藏量の大部分は未だ採掘に着手されない狀態である。故に產金業の發達には是非共新式採鑛設備、發電所、鐵道、水路、自動車道路等の完成が必要とされてゐる。就中運輸設備の必要は最も痛切に感ぜられるが特にレナ河とシベリア鐵道の幹線とを結ぶ水路の開鑿の如きはレナ及びアルダン金鑛區の產金を旺んならしめるのみならず、同地方に生產される幾百萬ツエントネルの穀物に出口を與へるものとして注目されてゐる。

對滿輸出業者に運賃の案內
鮮滿案內所の轉向……

【大阪特電十二日發】對滿輸出業者の運賃に不安內のことは既報したが、斯の如きは將來の堅實なる貿易の發展を期する上に甚だ遺憾であるとし滿鐵の內地駐在員を總動員して愈々これが積極的宣傳に乘り出し對滿貿易のよきパイロットたるべく陣容を擴充整備することに決定をみた、卽ち東京、大阪および下關にある滿鐵の鮮滿案內所は從來主として觀光客本位に偏した嫌ひあり、今後は運輸案內の事務にウンと力を入れて新線開通による著るしい輸送系統の變化や北鮮新港の通關手續きその他運輸に關する一切の問合せに應じやうとするもので、これに關し東京支社安松鐵道係主任が親く來阪、具體的事項について詳細打合せるところあつた

大阪案內所には鐵道部に生え拔きの專門家が數名あつて各方面の質問に對する明快な卽答ぶりは時節柄非常に喜ばれて居り、こゝを中心として三者の連絡を一層緊密に、特に九州方面の運輸案內に力瘤を入れやうとしてゐる

日蘭會商本筋へ
大局的解決に代表方針決定

【バタヴイヤ十一日發國通】サロン問題、海運問題の妥協なつて會商も漸く本筋に入り我代表部は左の方針で具體的審議に入ると觀られる

一、現存制限令並に蘭印側の有する新制限令計畫は無視し協定を進めて制限令を是正す
一、蘭商邦商の取扱ひ割當率は五分五分とし昨年を基準とする高割當協定を先づ討議する
一、商權擁護を第一義として取扱ひ
一、審議はなるだけ大局の解決を求め細末問題で紛議を來す事を避ける
一、審議完了の期日を內約し討議の急速な進行を圖る

埠頭到着貨物

八月中埠頭到着貨物數（鐵道部扱石炭を除く）は一萬千二百三十一車、一日平均三百六十車で前月に比し三千百七十九車卽ち三十九パーセントの激增振りで、これは洪水被害回復し路線復舊全能力を發揮して輸送に努めた結果でこれを各線別に觀れば河豆の獨占的輸送線路たる拉濱線においては前月の七百十車に對し八月二千九百七十六車卽ち約四割强の到着車數の激增を見、また江橋揚河豆の平齊線經由に係るものも六百六十一車の增、齊北線は七百十車の增加振りで北鐵連絡にあつても南部線の水害で一時南下を妨げられたが復舊後においては混保大豆の活況は同鐵路の運賃政策と相俟つて七月に比し九百六十三車の增加を示した

尙ほ社線は益々更濕期を如實に物語り在貨の泗濁で千六百八十八車の減少を示した、これ等の詳細左の如し（△印は減）

◇線別發車數

線別	八月	前月比較
社線	二九四一	△一六八八
奉吉	六二五	一〇五
京圖	三二四	一三
拉濱	二九七六	二二六六
濱北	七〇	一三八
齊北	九六七	七一〇
平齊	一二四四	六六一
大鄭、奉山	六二	六
北鐵	一九〇三	九六三
金福	一一九	一〇五
計	一一二三一	三一七九

◇線別發瓲數

線別	八月	前年同期比較
社線	九二三〇四	八四三三〇
他線	一九〇六五九	一六一九八〇
北鐵	五七〇一三	四〇五二六
社用線	三七八八	三四七二
計	三四三七六四	二二四四〇八

なほ八月末迄の本年度累計到着瓲數は百四十一萬四千七百八瓲に上り前年度同累計に比較し五十二萬三千三百四十八瓲五十九パーセントの增加を示してゐる

清津入港船舶

【清津特電十一日發】清津港八月中の出入船舶は左の如くであつた出入船隻數八十四隻、同噸數八萬九千五百四十七噸、積出貨物一萬一千四百三十五噸、陸揚貨物一萬六千五百二十八噸で鐵路通過貨物は三千三百四十八噸であつた

新京驛の在貨

【新京電話】新京驛における八月下旬中の院內在貨數左の如し（單位瓲）

品目	附屬地	城內	寬城子
大豆	七、七六四	九六七	三
其他豆	三、三一九	二、四七九	一三
高粱	三、九二一	一、九六九	一四四
包米	三三五	三〇一	[illegible]
小麥	一、〇四七	一	一
其他雜穀類種子	三、八二三	三、二一九	[illegible]

果實輸出組合總會

滿洲果實輸出販賣組合では十一日午前十時半より遼東ホテルにおいて通常總會を開催、議題の
一、八年度同組合事業報告承認の件
二、八年度歲入歲出決算報告承認の件
三、組合員異動報告の件
四、定款一部改正の件
は何れも原案通り可決し增員の新役員選舉の結果左の諸氏が選出され就任した
▼理事　千葉豐治、三浦密成、太田直治、平樂寺十藏
▼監事　小田切豐

古田支配人

去月下旬東京で開かれた鮮銀支配人會議列席のため上京中の古田鮮銀大連支店支配人は、歸路京城本店に立寄り十二日午後七時半着はとで陸路歸連する

小田切正金取締役

【東京十二日發國通】橫濱正金銀行取締役小田切萬壽之助氏は本日午前一時十分逝去した、享年六十七

黄塵

◇…昭和九—十年の出廻り年度も近づいて十三日には今年の走り大豆が一車郭家店から埠頭につく、新豆が出る、鶉が鳴く、北風がふく——と三つ拍子揃ふと滿洲も漸く忙しくなる。

◇…今年の特產は豐作か、凶作か市場が純然たる需給關係以外に需要地の政治的條件で左右され易くなつた今日では、凶作必ずしも高値といへぬ、さすれば何を措いても豐作であることが望ましい。

◇…北滿は七、八月の多雨と洪水で一時三割減とまでいはれた、その後日照りが續いたので相當回復したらうが多少の減收は免れぬか、それにしても收穫豫想は今年度からは新京の實業部で纏めて一齊に發表する建前であるのに、各地からばらばらにその地方々々の豫想が放送されてゐるのは感心出來ぬ、滿洲農民や特產界の利益のために收穫豫想事業が嚴正で信賴するに足るものであることを祈らざるを得ぬ。

市場電報（十二日）

銀塊及爲替・神戸日米・棉花・大阪株式・東京株式・大阪期米・神戸期米・東京期米・大阪綿糸・橫濱生糸・大阪棉花・印度麻袋 [illegible]

市況（十二日）

特產　材料薄にて各品不冴

今朝の定期は大豆は南支筋及奧地筋買に强調を辿り豆粕、豆油は閑散保合、高粱も又閑散區々保合で大引した

◇定期前場（銀建）▲大豆（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物前場（銀建）[illegible]

定期喰合高（十一日入）[illegible]

豆

けさ大豆は前引より各限とも幾分安寄りたるもあと南支筋及び奧地筋買に强調を辿り▲豆粕、豆油は氣乘薄にて閑散保合を示し高粱も閑散區々保合を示した▲現物大豆の出來高も百五十車にて三井五〇、日清三〇、三菱五の八十五車に油坊の一五〇と云ふところ▲埠頭在庫は次第に減少を示し昨日は一九七九車と遂に二千車臺を割つた▲昨年と比較して約一千車の減少ながら相場は大きな材料もなく、たゞ新豆出廻りを待つてゐるだけのこと、不冴商狀に終始してゐる

銀

海外銀塊は紐育四分一安、倫敦十六分一安、孟買十六分三安と冴えず▲上海標金も强保合を入れ當市鈔票も三四十錢安に寄つたがマバラ買氣弗々ありアト强調を辿り前日より十五錢高に止めた▲上海市場の爲替制限問題も相場には表現濟みで大した事もないが海外銀塊の不引立が買方に物足らなさを感ぜしめてゐる▲地場の人氣は依然上げ贊成であるが當分材料待ちで保合ふのではないかとみらる

株

新東日產は二三日來の突込みから相當買方も投げ出し▼可なり玉整理も行はれたので多少戾しがあつて然るべき處であるが相場は一向に冴えない▲低金利を基調として買時代が長かつただけに主力株は勿論雜株 [illegible]

錢鈔　銀塊安乍ら鈔票强保合

海外市況は倫敦銀塊十六分一安、紐育銀塊四分一安、孟買銀塊十六分三安、米英クロス一仙十高、米支爲替二十五仙高、米日八仙高、滬申九七圓四五、滬燒九六圓九三五、大洋九六圓五七五、滬水百十八圓藥、上海標金保合を入れ當市は一二十錢安の强保合に引けた

上海爲替情報・上海標金・手形交換高・爲替相場・奧地相場・錢鈔 [illegible]

満洲日報

昭和九年九月十三日　（木曜日）　第一萬二百十一號　（一）

潰れた拓務省案 機を見て復活要求

一縷の望みは樞府の難關 反對運動の繼續

【東京特電十二日發】拓務省案は政府に依り全く蹂躙され完全に葬られたので同省事務當局は今後の樞密院關係と現地の拓務案支持派官民の反對とに依り幾多の難關と波瀾あるものとして此方面の動靜に一縷の望みを繋いで反對運動を放棄せず機を見て乘ぜん態度を執つてゐる、併し專任の大臣を有せざることは第一の痛手で、又次官が外務省出なることも省內に微妙な關係を生じ局課長以下興奮裡に將來の對策を考究してゐる、而して拓務案がかくも無殘な最期を遂げたことは當初から陸軍と外務とが共通して改革を企て中頃外交の所屬問題で陸軍外務の睨み合ひとなつたけれども依然裏面で手を握り一致して拓務省排擊に進んだことになり全く背負投げを喰つた形であるから一層憤慨を禁ぜず、特に內閣が最後の數日間に陸軍の强硬態度に押され殊に少壯將校の斷行の進言が餘程利いたことは一國の政務運用に關し至大の注意を要する問題として只管今後の推移を觀望してゐる

ればならぬと頑張り、外務案を形式論一點張りとして之を一蹴せんとした。

更に拓務省案に至つては、命令系統と、主權を首班とする文治系統と軍司令官の首班とする統帥系統との二大系統に分類して實質と形式から云へば纏つた案を作成したが、專任拓相を戴かぬ悲しさに押切る力なく、結局力の强い者に押潰されて、哀れを止めるやむなき破目となつた

◇次官會議から逆に局課長會議等色々の手を出して見たが、此の間に河田書記官長、金森法制局長官の苦心は一方でなかつた。兩長官が智囊を絞つて生み出した事務的折衝の後の政治的折衝は、さて蓋を開けて見ると、最强の力を持つ陸軍が名を捨てて實をとり、外務省が形式の點で其の名をとると云ふ外務、陸軍兩案の妥協案が飛出した。

本極まりまでは 前途なほ遠し

在滿機構改革暫定案

◇【東京特電十二日發】揉みにもんだ在滿關改革問題の政府妥協案がやつとのことで出來上つたが、妥協案の內容は、實際滿洲の現地を踏むか、綿密に滿洲問題を研究してゐる人でないとピンと來ないのみならず、未だに全貌が明かでない。元來この問題は、滿洲國の誕生以來日滿關係當局者の頭腦を痛めてゐた大問題であつて、成長して行く滿洲國現地に適應して、如何にすれば日滿兩國を緊密に提携發展させて行くか、固唾を呑んで見守つてゐる、滿洲國不承認の列强といふ見物人がゐるだけに、容易ならぬ大問題だつたのだ

◇その發端は齋藤內閣時代の滿鐵改組案に始まる。これは案ばかりで日の目も見ずに葬られてしまつたが、當初から熱意を有つてゐた陸軍當局が默つて引込むはずはない。又關東軍司令官が兼任してゐる駐滿全權と關東長官の所謂三位一體に關しては、それが一種の暫定的な制度であるだけに、實際上色々不便支障が出來て、到底陸軍當局が期待してゐたやうな對滿政策が實行されさうにもない。そこで先づ拓務大臣の監督下にある關東長官を廢して、その機關を縮小してしまへば、滿鐵は勿論その他附屬地等に複雜な行政機構を有つ關東廳が干涉しなくなるだらう。

かくして三位一體を解消して二位一體にする腹が、外務陸軍兩當局に出來た。前內閣時代にもちよいちよい持ち出しては對滿國策上是非とも解決せよと政府に督促してゐた。その中に岡田內閣が出現したが、その內閣に留任した林陸相は、就任當時餘程の決意で對滿國策解決に關し釘を打つたと見えて果然拓務大臣は首相の兼攝、拓務次官は外務省出の外交官坪上君任命と云ふことになつた。

◇かくして旣に客觀的情勢が熟してゐる上に、役者も一先づ之で揃つた譯で愈々問題は駐滿大使館の谷參事官の軍部合流によつて表面口を切られた。又陸軍は陸軍案を秘に外務、拓務兩當局に提示して來た。それからは云はゞ前哨的宣傳で三省それぞれ固有の秘策を練つて何れも自省案を最善無二のものと放送ゼスチユアたつぷりの中に、三省間に事務的折衝が開始された。所が問題は事務的に解決するには餘りにも困難な問題だつた。それと云ふのも第一その根柢に對滿洲國の認識に關し三者の間

に非常な隔たりがあつた。駐滿大使を總理大臣の直接監督下に置きこれに外交行政の二方面の權限を併せ持たせやうと云ふ陸軍案では、此の大使は最早外交機關ではない植民地の總督のやうなものになる所が滿洲國を飽まで獨立國として尊重する外務省としては、之は承認出來ないと云ふ。然し陸軍とて滿洲の獨立は充分尊重するが、日滿兩國の特殊的關係を考慮し、現地の實狀に最も卽した改革でなければならぬと頑張り…

殖產局交通課影響

事務の大部分は喪失す

【東京特電十二日發】在滿機構改革に關する政府の妥協案によれば拓務省は滿洲に對したゞ移植民事業についてのみ外務大臣を經て指導監督權を有するのみで拓務省系統の機關は總退却となる、しかし從來拓務省の對滿事務は各局課に分割配分せられてゐるので、特にとして事務が減少するのであるがたゞ殖產局の交通課は滿鐵の監理機がなくなるので事務の大部分は喪失することゝなる、しかして拓務省創立の意義はわが對滿國策の重要性に出發してゐるのであるが今回の妥協案が成立すれば拓務省創立の意義からみてその使命の大半を失ふこととなるので、將來拓務省廢止の前提となるのではないかと省內一般に悲痛の氣が漂つてゐるが、政府はこの改革案をもつて斷じて拓務省廢止の前提にあらずとし、寧ろ右改革案が樞府を通過して正式決定をみると同時に專任拓務大臣を設くる意向を有してゐる、卽ち政府は拓務省は滿洲問題のみならず、外地及び海外全體における移民等の拓殖事務を管掌することを以て本務とし滿洲關係から手を引くとも拓務省の存在は喪失するものでないと解してゐる

政府案骨子

【東京十一日發國通】政府の作成せる在滿機構改革要項左の如し

一、全權大使は純然たる外交官にして外務大臣の命令監督を受く

一、全權大使は關東軍司令官の兼任とす

一、全權大使に行政監督權を賦與するため緊急勅令をもつて之を規定す

一、全權大使に賦與されたる行政監督權は總理大臣の命令系統に屬す

一、行政事務總長の下に監理部長、警務部長、總務部長を置く、監理部長は滿鐵及び電々會社を監督し、當分の間軍交通監督部長の兼任とす、警務部長は當分の間軍憲兵司令官の兼任とす

一、關東州知事は勅任とし全權大使及び行政事務總長を經て總理大臣の命令を受く

一、內閣に對滿事務局及び對滿事務局參與會議を置き總理大臣に直屬す

一、對滿事務局總裁は原則として文官にして親任とす

一、對滿事務局參與は關係省（陸外、拓、藏）局部長を任命す

一、拓務大臣は海外拓殖移植民事務に關し外務大臣を經て領事に命令す

なほ政府は在滿行政機構の改革に關聯し日滿兩國の產業經濟の統制强化を圖るため、日滿兩國間に條約を以て日滿經濟會議を開設し兩國政府の任命する同數の委員を以て結成し新京に常設する答

將來は當然 二體制

外務省の態度

【東京十二日發國通】外務當局は今後の折衝において附屬地行政警察權を全權大使の直接的指揮監督權限にすべしとの點については擴ての主張を繰返し主張することゝなつてゐるが、この政府の折衷案に對し外務當局は決して全幅的支持を表明せず、僅かに在滿機關改革の第二期暫定改組と見做して賛意を表明するのみで、對案作成の場合に至つても滿洲國を獨立國として育成して行くのに適當なる左の如き改革を終局の目的となすべくこの點を强調附記し、外務省の態度を明確に留保することゝなつてゐる

一、滿洲國は飽迄獨立國として尊重すること

一、日滿兩國の不可分の緊密關係を想起し諸般の對策樹立に當ること

一、而してこの方針に順應せんとせば現行三位一體の如きは飽まで暫定的なるべく、將來は外交軍事、經濟は分離し、軍司令官駐滿大使は當然二體になるべきである

原案修正承認

陸軍省の態度決定

【東京十二日發國通】陸軍では十二日午後二時より省內大臣室に非公式軍事參議官の會合を行ひ先づ陸相から在滿機關改革に關する政府案の內容を說明し該案は陸軍案と相違するところがあるが實質的には大體陸軍側の主張を入れてゐると見られるので一部分について更に政府に修正を求めた上政府案を承認する意向である旨を說明し諒解を求め、之に對し各參議官より質問あり結局之を承認し次に時局問題につき種々懇談を重ね散會した

新京鄕軍日系 吏宣言に反對

關東廳職員有志

機構問題に對し新京に於ける滿洲國日系官吏中の在鄕軍人が九月十八日大會を開いて軍部案擁護の氣勢を揚ぐることに對し同意し難しとの理由を以て關東廳職員有志は十一日午後四時より緊急有志大會を開催し種々協議の結果右に反對の意見を發明發表した、聲明內容左の通り

公明正大なる政治は常に時代に順應し廣く民意に聽きて人類社會の福祉を圖り國家百年の大計を樹つるを以て其の要諦と爲す輙ち在滿機構改革を議するに當り吾人が理論上、實際上最も公正中庸を得たる拓務案を支持する所以は畏くも御聖勅を奉じ文武互にその職分に恪遵せんことを庶幾するが故なり豈に一省一局の利害に拘泥するものならんや然るに十日の新聞紙は在新京滿洲國日系官吏中の在鄕軍人は行政機構問題に關し近く新京に大會を開催する旨を報じたり若しこれが事實なりとせば近來の奇怪事なりと謂はざるべからず言ふ迄もなく機構問題は日本帝國の政治問題なり日系官吏諸氏は如何なる資格に依りて本問題に容喙せんとするや、日系官吏は滿洲の官吏にして滿洲國に對して忠誠の義務を有するを以て日本帝國對滿政策に批判を加へ本問題を滿洲國の爲めに有利に導かんとするにあるか又滿洲國側は日系たると否とを問はず本問題に對し沈默を守りつゝある際、在鄕軍人の名を標榜して政治運動に乘り出さんとするは我軍人精神に悖戾することなきや吾人は其の眞意を解するに苦まざるを得ず、殊に國を舉げて緊張し最も嚴肅に默禱を捧ぐべき記念日九月十八日を選び而も國際的環視の間に在りて徒に事を構へ在滿同胞に向つて挑戰の態度に出でんとするが如きは其の時と處とを得ざるも亦甚だしからずや吾人之を默過するに忍びざるなり

撫順署員大會

【撫順電話】撫順警察署では十二日午前八時講堂に全署員集合し「在滿機構改革問題につき吾人は現地に最も適當したる拓務案を絕對支持す」との決議案を決定關係各要路に打電、拓務案擁護に各地と相呼應して起つた

營口署員決議

【營口十二日發國通】營口警察署では十一、十二の兩日に亙り午前八時より全署員大會を開催し在滿機構改革問題に就き左の決議をなし松木署長以下全署員これに署名捺印して關東廳に向け發送した

（前略）夙に吾人の提唱したる拓務案を最も妥當なりと確信し飽迄本案の實現に向つて一致結束所期の目的貫徹に邁進せんことを期す

岡田氏着任

東日陸軍省詰記者として活躍せる岡田縫吉氏は今回滿洲國々務院囑託に轉じ來れたが十二日入港扶桑丸にて一家を纏め來滿、船中抱負を語る

五全議題に 四項追加

西南派要求强硬

【廣東十一日發國通】中央政府が先般五全會議議題四項を擇め內示して全國の意嚮を聽取したるに對し西南派が如何なる態度に出るかは各方面より多大の興味をもつて觀られてゐたが、果然八日附を以て胡漢民、陳濟棠、李宗仁等西南派巨頭連は連名をもつて南京に對する深刻なる彈劾の意味を含んだ左の如き通電を中央執行監察委員會に送達した

五全大會に對する中央の議題四項は中國の危急を救ふ上に緊急適切なものと認め難きにつき卒素の主張に從ひ

（一）政治風紀を肅正し貪官汚吏を懲戒す

（二）社會を混亂に陷れ、黨國に危害を及ぼす禍首を嚴罰に處す

（三）外交國防方針を確立し國家の生存を擁護す

（四）最低限度の經濟政策を確立し自國商工業及び國民經濟を破壞する媚外關稅を取消し財政を整理し農村を救濟す

右四項を追加提案し國家繁榮のため誓つてこれが實現を期す

十四日閣議に 解決案提出か

【東京十二日發國通】在滿機關改革に就いては十二日午前岡田首相林陸相との會見の結果同滿案決定の見極めがついたので今後陸軍當局の要求の妥協修正に就き事務當局の間に折衝を重ね最後の案を決定した上早ければ來る十四日の定例閣議に附議決定される答

心點

官吏に對する 匿名を排除

皆川豐治氏

◇…國務院總務廳人事處長といへば、いふまでもなく滿洲國官吏任免の總元締役であるが、その處長皆川豐治氏は元來司法官出身だけに重厚な裡に何處か犯し難い鋭さを有つて居る申分のない典型的な官吏として知られて居る。

◇…その皆川さん、今度協和會の改組に當つて固辭したが許されず中央委員の一人となつた、さて委員の一人となつて見ると局外者と違つて愛會心も自然湧いたと見え、それ以來といふものは「外間ではに協和會の無用論を唱へる者もあるが、これは所謂講義に懲りて膾を吹くの類で短見者流の謬說だよ」と擁護論ひと頻り。

◇…そこで或人、その理由を反問したところ、皆川さんに對する觀念は搾取者といふ以外に信頼といふものが全然なかつた、卽ち民間の土匪、官吏を呼ぶに官匪、學者を目するに學匪、軍隊を指すに兵匪といひ歷代政權に反感こそ持て何等好感を持つては居なかつた、この觀念はいふまでもなく苛政の罪でもあるがまた國を誤る舊弊でもある、故にこの舊弊を打破し官民の融和と一致を圖るのが協和會存置の理由でもあり必要でもあると思ふ」と。

◇…如何にもお說御尤もであるがまた官吏の製造元としての御苦心、匿名を免れる御苦心も容易でないことがわかる。（新京）

首相、西尾參謀長招待

岡田首相は八日正午首相官邸に海軍省の中村艦政本部長、堀海洋航空本部長を始め吉田軍務、中村教育、小林人事、村上經理、國府田醫務、吉田建築各局長並に七日入京の關東軍參謀長西尾中將及び森中佐、武井大尉等を招待午餐會を開き種々懇談して午後二時散會、官邸にて（首相の右西尾將軍）

"機構"案最終幕

最大不滿は拓務省

七月以來、日本政界の最大問題となつた在滿機構改革問題は、何分陸軍、外務、拓務の三省が夫々自省案を提出して頑强に固執するためいよいよ紛糾し、內閣の舵取りさまでいはれるに至つたので、これが裁斷の位置に立つ岡田首相は極めて慎重な態度をとつてゐたが十日漸く河田書記官長のいはゆる折衷案を外陸拓三相に提示するところまで漕ぎつけた、案の內容については別報東京特電のごとくであるが、その重要な點をあげれば

第一は 軍司令官と全權大使の二位一體制とした事で、これは三省とも承認してゐるので問題はない、第二は外務省と陸軍省との間に激しい論爭を起した中央に於ける監督權の歸趨は一方は外交關係は外務大臣が二位一體の全權大使を監督することとして（圖解中の＝線）外務省の顏を立て、他面全權大使はその他の一切の行政については內閣總理大臣に直屬することにして陸軍省の主張の大部分を容れてゐる、第四にこの全權大使は附屬地行政、滿鐵監督は勿論滿洲國外たる關東州までも監督し、從つて拓務省は移民に關する一部分の事務を除いては全面的に滿洲から手を引かされることになる、これは

陸軍の 主張の實質的勝利の大きなものだが、それだけに全權大使の行政的部分に對する拓務大臣の監督權存置を力爭した拓務省の容易に認容し得ざるところであらう、第五に現地では全權大使の下に事務總長を置き中央では內閣に對滿事務局總裁を置いて首相に呼應して對滿行政の實務に當らしむる、これも大體陸軍省案のアイデアが汲まれたものである以上の諸點が悉く拓務省案を無視してゐるので第六に對滿事務局總裁を拓務大臣兼任として實質的に拓務大臣は總理大臣を助けて對滿行政にタツチし得る制度とし、こゝに拓務省に花を持たした、卽ち內閣折衷案は陸軍省案を骨子としたものであるが、外交關係や國際思惑を顧慮する外務省の主張も取入れ法制上は滿洲から見離された拓務省は大臣を對滿事務局總裁とすることによつて

人的に 因緣を繫がせたもので、頰被り式にどちらにも良いやうにしやうとした苦心の跡が歷然たるものがある、果して各省がこれに滿足するか否かは今後の岡田首相の政治的手腕をも試驗するわけで興味をもつて見られてゐるが、折衷案の常として三省いづれも不滿であることは想像にかたくない、殊に最大の不滿者は拓務省で、現在のごとく首相が拓相を兼ねることが續く以上、これに對滿事務局總裁が加はつたといつて東京に新な三位一體が出來たといふにとゞまり、拓務省は實質的に何ら得るところがないことになる

しかし專任拓相でも出來るとなると問題は自ら別になるが一昨日來東京より某所への情報によれば近く河田書記官長自身が拓相に專任されるとの噂があるさうだから、この拓務省生え拔きの新大臣が出來れば拓務省の滿洲に對する發言權は大いに挽回する、尤も岡田首相が

拓相を 兼任した抑もの起りが、現內閣成立の際陸軍側から拓務省廢止の强硬論が起つたのでこれを緩和するために出來た制度であるから、事後軍人中からでも拔擢するならばいざ知らず文官の專任拓相を置くことを陸軍が承認するか否か、最も多くの實利を收めたのは陸軍だから陸軍部內の不滿は最も少からうと見るは見當違ひで、今月初めより少壯將校間に猛然として陸軍省案無疵貫行の主張が起り、林陸相を激勵して居り西尾參謀長急遽上京の消息もこゝに存するので

陸相は 甘んじて首を縱には振り得まいと觀測されるといつて絕對に相容れない點のある三つの案が並立する以上妥協折衷は當然の事であり、一九三五年を控へ豫算編成期も目前に迫つてゐるので、なほ相當の紛糾はあるも大體この案とあまり大差ないところで政治的解決が行はれると豫測してもあまり間違ひはないやうだ

新在滿政治機構圖

外務大臣	＝＝	內閣總理大臣	對滿事務局總裁	（兼任）	拓務大臣
全權大使					
事務總長					
外交	行政	滿鐵	關東州知事		

九觀・小觀

何とか解決せねば國家的醜態である此の意味に於いて解決を焦せるのもいゝ▲互に我說を固執するものを纏めるのだから、孰かに不滿の生ずるのは當然▲纏まるまでは充分に論議すべし、而して纏まつた上はまり文句を口はぬ事だ▲共に國家のために最善と信じての論爭であらう、自分のために最善を主張するではあるまい▲然る上は反對を「國賊」視したり「排擊」したりせぬことだ▲連袂辭職を以て反對氣勢を揚げることは悲壯に見えるが、ソレ自體に何の力があり何の效があるか疑問▲樞府に纏まるでは總てがもはや手遲れと知るべし▲いづれはこれも一種の暫定案であらう、實際に運用して不便であつたならばドシドシ改定するがいゝ▲要は責任の所在を明かにして進止することになりさへすれば何も變へるところはない▲それが行はれなければ幾ら歐洲で改革局は態の皮を剝ぐやうなことになる。

人事

▲野村富喜氏（新京鐵道事務所營業長）十二日午後四時二十分發列車で歸任

▲岡雄一郎氏（撫順炭礦工作課長）同上

▲藤飯三郎右衞門氏（同經理課長）同上

（第三種郵便物認可）

各地の承認・事變兩記念日

この感激を永へに熱誠こめた行事

全滿をあげての計畫

來る十五日の帝國政府の滿洲國承認二周年記念日及び十八日の滿洲事變記念日はともに滿洲國の一礎石をなし、その健全なる發達を遂ぐるにいたつた國運を定めたものとして滿洲國民はもとより滿洲に在住するもの、忘るゝ能はざる重要記念日であるので、この兩日を間近に迎へて滿洲あらゆる方面においては各種の意義ある記念行事を行つてその感激、その意義を永久に忘れざらんとしてゐる、殊に十五日の滿洲國承認記念日にありては滿洲國各界上下をあげて日本帝國に對する感謝にあふれた催しを計畫しつゝあり、これに在住邦人も合流してこゝに他國ではみることの出來ない麗しい日滿兩國民の突發的催しが繰り廣げられんとしてをり、大石橋を中心とする九十ケ村民の如き全村をあげて合同感謝大會を催さんとしてゐる、また事變記念日にありては事變に活躍したわが將士に對する感謝報恩の念にあふれてあらゆる赤誠こめた嚴肅なる行事を行ひ、殊に當日の午後十時、事變突發の時刻には全在住民はすべての行動を停止して心からの默禱をさゝげることになつてゐる、十五日の承認記念日及び十八日の事變記念日における各地の行事左の如し

各地の承認記念日

大石橋 十一日關係各團協議の結果左の如く決定

一、午前九時國旗掲揚

二、午前九時半から神社で奉告祭執行

三、午前十時から忠靈碑前で事變戰歿將士の慰靈祭執行

四、事變以來守備隊將士に對し特に奇特と認められる篤行者に守備隊長より感狀を授與

五、午後十時地方事務所のサイレン鳴報を合圖に全市民五分間默禱

五、當日講演會開催については追つて決定

鞍山 時局委員會において左の通りの諸行事を決定

一、午前十時半君ケ代、滿洲國歌合唱裡に日滿大國旗の掲揚式を擧行、次いで健兒團傳書鳩を放つ

二、慰靈祭　同五十分忠魂碑前

三、映畫の夕　午後七時富士小學

代表立食祝宴を行ふ

鞍山 十五日の正式承認記念日鞍山の記念行事は時局委員會にて協議の結果左の通り決定された

一、滿洲國側主催記念式に參列

二、各機關各戶日滿兩國旗を掲揚

遼陽 一、城內第一警察署前廣場において記念會を擧行

二、右終つて約四千名の學校生徒が城內外を旗行列を行ふ

三、女學生百名は慰問品を携へて午前十一時衞戍病院に入院中の將士を慰問

鳳凰城 一、午前八時から省立第二師範學校の運動場で日滿合同大運動會を開催

二、午後は記念講演、旗行列を行ふ

三、劇場では滿洲芝居を開演

事變記念日の行事

金州 民政署、在鄉軍人分會、市民會等の協同主催で左の如き催しを行ふ

一、十八日午後七時三十分から九時まで民政署樓上で在旅關東軍將校の講演會

二、午後九時二十分より金州神社において事變以來の戰死病歿者の慰靈祭

三、午後十時民政署、警察署、內外棉等のモーターサイレンを一齊に吹鳴しこれを合圖に一般市民默禱を捧ぐ

四、當日は各戶に日滿兩國旗を掲揚

普蘭店 民政署、居住民會、在鄉軍人分會等主催左の行事を行ふ

一、十八日當日各戶に日滿兩國旗を掲揚する

二、午前十時普蘭店神社で奉告祭執行

三、午後十時サイレンを合圖に三十秒間全市民默禱

四、午後十時神社にて祭典執行

校 ……

四、默禱　同十時製鋼所の大爆破及び各サイレンの吹鳴を合圖に日滿人一齊に三十秒間默禱す全市消燈十秒間

五、軍隊慰問　時局委員會、愛婦支部にて守備隊並湯崗子療養所入院傷病兵に慰問品を贈り慰問し又戰死傷者の遺族家族を慰問す

六、國旗掲揚　各機關各戶及び自動車、馬車、人力車等も日滿國旗掲揚

遼陽 十日時局委常任委員會において左の如く決定

一、當日市內三個所に大國旗、各戶に國旗を掲揚

二、早朝神社々頭の國旗を在鄉軍人分會に依り掲揚す

三、午前十時から忠魂碑前において滿洲事變戰歿將士の慰靈祭を執行

四、午前十一時半から神社境內において在滿將士武運長久祈願祭を執行

五、午後一時より時局委員代表は衞戍病院に果物を携行して慰問す

六、午後七時より公會堂において講演會を開催

七、午後十時消防隊のサイレン滿紡の氣笛を合圖に默禱、通行の馬車、通行人は三十秒靜止して默禱

八、その他ポスタービラ等を配布

四平街警備演習

事變記念日當日擧行

【四平街】滿洲事變勃發當時の追憶を新たに非常時日本の國防觀念振起のため十八日の記念日に擧行される警備演習に關し十日午後一時より地方事務所會議室に於て協議會を開催

出席者は地方事務所長、大隊副官外將校一名、守備隊代表、憲兵分遣隊長、警察署長、在鄉軍人分會副會長、消防隊長、庶務係長、地方係長、青年訓練所指導員其他

一同種々熟議の結果左記の如く決定し午後二時半終了した

一、參加團體並に人員　軍隊五十名、在鄉軍人五十名、警察署員六十名、青訓生徒二十五名、憲兵隊員等合計百八十名

一、攻防演習　市街を中心として南北に別れ南は滿鐵クラブ、南六條通、若葉町附近において、西は公園附近に於て激戰を演ず

一、防毒、消毒演習　郵便局交叉點において催淚瓦斯撒布、防具を着して防毒、消毒作業實演

一、消防演習　地方事務所を瓦斯により假想放火地と定め消防隊出動して消火放水作業實演

一、工作演習　第二ミカドカフエー前空地に於て飛行機の爆彈投下による水道破壞假想の下に水道復舊工作實演

一、配給演習　四平街婦人會の奉仕により公會堂前廣場に於て配給炊出實演

因に右演習は午前六時開始二時間乃至二時間半を以て終了の豫定である、尚一切の案は軍隊側に於て作成さるべしと

小學兒童の轉入者一個月二百人

奉天の人口增加ぶり

【奉天】月を逐うて增加しつゝある奉天の人口は八月に入り一千名の激增を示し之と共に小學兒童の轉校者だけでも僅か一ケ月に二百九十五名といふ最近の記錄を作つてゐる之がため是等轉校生を收容してゐた平安小學校も滿員の狀態で其他各校とも收容難に陥り現に改築中の千代田、加茂小學校の完成と共に幾分は緩和されるが新築中の第七小學校も十一月末までには竣工し一月の第三學期から兒童を收容することゝなつてゐるので平安小學校その他から同校に移せば大體これで收容難も緩和される譯である

一方かうして兒童の激增に伴ひ小學校は第七小學校が完成して七校になり收容されるが奉天は勿論沿線より入學を希望してゐる中等校及び高等女學校は益々入學難に陥り殊に中學校の如き多數轉校生も收容し切れぬ慘めな有樣で生徒も折角の就學も之を棄てなければならぬ悲境に陥つたものさへあり斯うした時期に迫られ中學校、高女校の父兄も並に學校新築、學級增加方の猛運動を起すに至る模樣である

大孤山の犧牲者兩氏の葬儀

準社葬で懇ろに執行

【鞍山】大孤山上の貴き犧牲となつた昭和製鋼所殉職社員山本彌興士氏（二）並に同大谷清君兩氏の葬儀は十一日午後……

……久留島採礦部長以下弔電を朗讀しかくて燒香に移り竹藏採礦所長の挨拶を以つて終了した、因に伍堂社長の弔辭を示せば

弔辭

茲に謹みて故職員山本彌興士君並に故雇員大谷清君を弔ふて准社葬を以って哀悼の誠を至さんとす、兩君は昨十日午後二時半大孤山における大爆破作業に從事中不慮の爆破に依り難を避くるの遑なく悲壯の最後を遂ぐ誠に痛恨の極みなり、顧みるに兩君は入社以來日尚淺しと雖も常に職務に精勵恪勤殊に責任觀念に強く眞に得難き有爲の士なりき惟ふに建設途上にある我社に於ては採鑛作業の成果に俟つの多大なるものあり此の秋に當り……

實業團優勝旗獲得

營口野球三巴戰終る

日滿青年會

チチハルに設立

十八日發會式を擧行

鐵道愛護村々長の旅大見學團を組織

帝國軍艦をも拜觀

【奉天】奉天鐵道事務所では鐵道愛護村長の慰安の爲村長の都市見學を計畫し中であつたが今回聯合艦隊訪問を機として實施することゝなり第一回見學團として管內成績優良なる村長百七十名を選拔し來る二十三日午後八時發列車で出發せしめることゝなつた、これ等村長の中には生れて初めての者も多く……

朝鮮人勞働組合

營口で設立

一部關係者間で計畫

村上氏に義金

金州董家溝間に定期バスを運轉

實地踏査の結果決定

ガス・ビルに店舗

一般から募集

十一月中旬には竣工

全旅順軟式野球

第四日、スター軍勝つ

艦隊便乘制限

準優勝戰組合

營口農村懇談會を開催

白衣の勇士大連へ出發

機構問題で金州職員決議

飲食店の臨檢

錦縣に崇儉會

暗闇から强盗

防空費獻金

會と催し

各地人事

チチハル神社鎭座祭

匪團を追撃

家庭

マダムを脅かす 秋の小賣物價
安くなるのはおタマばつかし あとは先高見越し

家庭經濟に直接の反響を及ぼす小賣物價の此の頃の狀況と明日への見透しについて大連商工會議所の前田繁太郎さんは次の樣に語つてゐます。

米は 依然昂騰を續けて商工會議所標準値段で八圓から八圓三十錢の高値を唱へるに至つてゐますが、この高値は今後なほしばらくは保合つてゐるのではないかと思ひます。九月の中旬には新米の走りが出ますが、現在滿洲各地とも滿洲米では自給自足は出來兼ねる狀態にありますから新米の出ることも左程價格に影響するとは考へられません。現地は一石二十六、七圓位ですが、朝鮮は內地同樣過剩米を持て餘してゐるし、朝鮮定期の相場は二十四圓どころですから、今後それ以上の値開きが續けば朝鮮米がこちらに流れてくることは明瞭です。

肉類 は銀高と出廻り不順のために騰貴を見、九月五日よりは組合値段を一割以上も上げてゐる狀態です。それから鷄卵は今迄夏期の腐敗期にあつたゝめにずつと高値にあつて、一個五錢から六錢位の小賣相場を唱へてゐましたが、これからは腐敗の時期も過ぎ產卵期に入つてゐるのでずつと安くなるものと考へられます。さて

吳服 物は內地市況が未曾有の好調にあり、秋物、冬物とも非常に取引きが盛んであつたために從つて値段も高値を示してゐます。

現在 は標準物價で嗶嘰木綿が一反七十錢、天竺木綿一尺十錢、モスリン無地一尺三十錢、ガスモス一反九十八錢ぐらゐのところで、毛絲は內地物一ポンド二圓五十錢、外國品で三圓十錢位を唱へて居ます。いづれも先高が見越されてゐます。最後に蒲團綿ですが、これも銀高の關係等で高値を示してゐますが一貫目上物四圓三十錢位でせう。以上のやうな狀態で總觀したところ現在は家庭經濟にとつては一寸思はしくない狀態にあるわけですが、先高を見越す場合はやつぱり現在多少高くても買つて置いた方が得だといふ品物もあるわけです。

洋裝にスマートですね
新型の秋のパラソル紹介

◆…パラソルもいよ〳〵實用化して、今年は防水加工を施した晴雨兼用のパラソルが若い女性たちの間にも非常な流行を見ました。が、晴雨兼用となると、どうしても型が大きくなければならず、雨の日はいゝとしてもお天氣の日には不恰好でもあれば邪魔くさいといふので、最近現はれたのが寫眞のやうなパラソルです。

◆…擴げれば別に變つたところも見えませんが、たゝむと握りの部分がすつかり布の內部になさまり、その代り石突の先端から革の提紐が現れるといふ仕組です。かうやつて提たところ洋裝には特にスマートではありませんか、お値段は十一圓（三越調べ）

艦隊歡迎
接待所を設け 愛婦大連支部

來る十八日大連入港の聯合艦隊乘組員に對しては大連民政署、市役所をはじめ各方面で種々歡迎準備が進められてゐますが、當日は恰度滿洲事變記念日に當りますので愛國婦人會大連支部では、午後一時から埠頭、大正廣場、常盤橋、春日町、西廣場、大廣場（…）中央と東拓空地の二ヶ所）電氣遊園內の八休憩所で茶菓の接待をすることになりました。各休憩所には一名の責任者が定められてゐますが、會員は都合のつく限り便宜最寄の休憩所に參集して將兵の接待に當られたいとのことです。

家庭顧問

鼻がわるくて記憶力にぶる

手術が有効

大連ハーモニカ研究會 會員を募集

關東大震災記念 川柳募集

黎明學莊記念會

秋の夜に うれしい 一家團欒に相應しい 新案玩具二つ

ピンたふし

シンバーボール

文藝時評

既成大家三篇 （二） 杉山平助

新刊紹介

田口香石畫伯の 南畫展を觀る

柳樽次回課題

名畫ミニアチュール　ハアブル港　モネー作（一八四〇—一九二六）

スポーツ

日米戰を控へて　陸上競技を語る

……（B）……

オリムピア競技は、西暦紀元前七百七十六年に創まつて、紀元四百年の西ローマ帝國時代の終るまで百十六年間、五年目毎に開かれ古代オリムピツクの全盛を誇つたものである、その

發端

はこれより以前オリンピアのあるエリス國のイフイトスといふ王樣が首神ジユスの御靈を祭り、その神託を受けて競技會を開いたものであるが、同王死後はこの大會も中絶されそれを子孫のリカルガスといふスパルタの法律家が前記の年に再興したのである、オリムピアはペロポネソス西海岸から約十哩隔つたアルフエウス河の北にあつて、その支流であるクレデウス川が北から南に流れて來て、その合するところは海拔約四百フイトのクロースの丘がある、その丘の南方に極めて輕い傾斜になつて肥沃な原があつた。そこなオリムピアの

神聖

な土地としたのである。大祭の時には選手や應援や、又代表を乘せたイタリー、シシリー、アジヤ等からの船も地中海を航行し、この河を遡つて雲集したオリムピア競技が最も盛大を極めたのはスパルタ人が活躍した西暦紀元前七百二十年から五百七十六年間の第十五回から五十回までの間であつた、この長日月、スパルタ人はオリムピアの霸權を掌握し一歩も他國人に讓らなかつた。これは全人民にスパルタ式の訓練法を行つた結果である。卽ちその訓練法としては體操、擊劍、投擲、圓盤投、ランニング、ジヤンプ等を課して物凄い

鍛鍊

を行つたので、斷然他國人を壓倒した。しかしながらスパルタの外征が多忙を極め、その訓練法が武術的に傾いたゝめ必然的に競技の方が振はなくなつたオリムピア競技の種目は非常な變遷をなしたが、五世紀頃の記錄に依つてその種目を綜合して見ると大體次の如きものである。卽ちランニング（短中距離）、レツ、ボキシング、子供の競走、子供のボキシング、競走、戰車競走、競馬、パンクラチオン（レスリング、拳鬪の混合競技）等で……（つゞく）

新進高段棋戰【其六】

平手　先　五段　坂口允彥
　　　　　五段　塚田正夫

【圖は七七桂迄の局面】

▲坂口氏持駒　歩歩

▲八八成銀　△同　銀
▲八七歩　△七九銀
▲七八歩　△六八銀
▲八八歩成　△五九玉
▲七九歩成　累計六十二手

土居八段講評　塚田君の七八歩打は勝敗は兎も角巧妙な歩兵の利用法である。その時坂口君は危險區域を避けるために五九玉と早逃げしたのは之れ亦巧者の指しぶりである。

萩原七段解說　塚田氏は六四歩打では六三角と打たれて逆襲されるので八八成銀と取り、次に八七歩と攻勢に出たのは、同氏の攻勢的な棋風を發揮したものである。次に七八歩は八七歩の活用を圖る輕手である。坂口氏の六八銀は至當な手て、同銀と取ると八八歩と成られて惡いのである。次に四九金と打たれては危險故五九玉と早逃げしたのである。塚田氏は三八金と打つても四八金と寄られて惡いので七九歩と成つて次に三八金打を狙つたのである。

花形・ジョニー・シナイダー

天高くして馬肥ゆるの候、みなさん御存じのアメリカのカーボーイです、馬を動かすことが出來ると世界人の前に鼻高々と大口をきくのは、そのカーボーイのうちでも花形とうたはれてゐるジョニー・シナイダーが、いましもお得意の凄腕を見せて何十萬の大觀衆の膽を冷させてゐるところです。

日本棋院　春季大手合戰譜（十四局）

先相先　四段　中村勇太郎
　　　　三段　村田整弘

制限時間各八時間（但し一分以內は切捨）

—【8】—

○一七六を　四
●一七七つ　十（19分）
○一八〇そ　九
●一八一よ　一（13分）
○一八四つ　五
●一八五つ　三
○一八八ろ　十八
●一八九ぬ　十六
○一九二り　十六（8分）
●一九三よ　九（3分）
○一九六わ　九（7分）
●一九七を　十
○二〇〇よ　十一——所要時間累計白二時五十分、黑六時二十四分

●一七九つ　十一
●一八三つ　四
●一八七ろ　十七（3分）
●一九一つ　十七
●一九五わ　十（7分）
●一九九る　十

對局者の言葉

（白）百九十六で百九十七にツグと黑（八）を打つ手であつてまづいのです——二百までの振替りはいゝ、出られ白（から六）の時黑（わ八）で依然として細棋の形勢は免れません

ラヂオ　十三日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

六・〇〇　朝の挨拶・ラヂオ體操
六・三〇　英語講座「テキスト（三）第六頁」大連第二中學校　片山篤郎
一〇・〇〇　家庭講座「遠視と老眼の話」大連醫院眼科醫長醫學博士　船川尤三

午後の部

一二・〇〇　時報、經濟市況、ニユース、レコード、ラヂオ體操
一・〇〇（新京より）滿洲音樂
五・〇〇（東京より）子供の時間

スポーツ用語解說（一）

ルーズ・スクラメーチ（ラグビー）　スクラムの課される場合は次の通りである。（一）スロー・フオワードした時（二）ノツク・オンした時（三）ライン・アウトの際、ナツト・ストレートの場合（四）ドロップ・アウト及びペナルテイ・フリー・キツク、キツク・オフの際、キツカーより他の者が前に出た場合（五）キヤリー・バツクの時、（六）五碼スクラム、（七）味方のインゴール內のフオワード、又はノツク・オンした場合

ルール（野球）　規則ないふ。

五・三〇　講演と古樂（奉天と同じ）
六・〇〇　ニユース、職業紹介事項、告知事項、今晚の番組發表
六・三〇（新京より）講演「少年保護デーに就て」司法大臣　小原直
七・〇〇（東京より）浪花節「乃木將軍」桃中軒雲右衞門
七・三五（東京より）「詩吟」大麻博之
七・五〇（東京より）長唄「勸進帳」（奉天と同じ）
八・三〇（東京より）時報
八・三一　ニユース、氣象通報、明日の番組豫告
九・〇〇（新京より）「雅樂」新京國樂社
九・二〇　義太夫「國の華大和櫻木」玉川村の段（乃木將軍の條）

奉天（MTBY 八九〇KC）

（淨瑠璃）竹本佐太夫（三味線）竹本旭勝

午後の部

孔子祭の夕

五・〇〇（新京より）子供の時間（滿語）講話「兒童對尊孔應有之認識」文教部　程克耕
五・三〇（新京へ出中）講演と古樂、一、講演（滿語）「孔聖之學說」大淸宮刑監院、二、古樂、（一）讃孔歌、（二）西廟、（三）新國之花、奉天市立第五小學校國樂團、指揮　郭毓儀
六・〇〇（東京より）全國ニユース
六・三〇（新京より）講演（滿語）「世界尊孔槪觀」文教部　彭壽
七・〇〇（東京より）浪花節「乃木將軍」桃中軒雲右衞門
七・三五（東京より）詩吟（一）乃木三典歎湖東作間久吉作、（二）富嶽乃木將軍最後の一首、（三）金州城外乃木將軍陣中の作、（四）乃木將軍辭世和歌、（五）乃木將軍夫人辭世和歌、大麻博之
七・五〇（東京より）長唄「勸進帳」唄芳村伊四郎、芳村金五郎、富士田吉四郎、芳村伊千十郞、三味線杵屋和吉、杵屋榮左衞門、杵屋榮八郎、上調子杵屋和八、笛住田多藏、小鼓望月長太郎、田中佐太郎、望月彥次郞、大鼓望月太七
八・三〇　時報、全國ニユース
八・四五　ニユース、氣象豫報（新京より）番組豫告
九・〇〇（新京より）雅樂國樂社

新京（MTCY 五七〇KC）

午前の部

一〇・四〇「滿語講座」講師　高宮近藤喜助
一一・〇〇　日語講座（奉天より）

午後の部

一二・三〇　演藝、レコード（滿語）
一・〇〇　演藝（滿語）東群仙玉香
一・三〇　講演（滿語）國道局土木科長　邸任先
二・〇〇　日用品値段（滿語）
四・四五　ニユース（日語）
五・〇〇　ニユース（英語）
五・〇〇　子供の時間（奉天と同じ）
五・三〇　時事解說（滿語）
五・五五　氣象通報、（番組豫告）（滿語）
六・〇〇（東京より）ニユース
六・三〇　講演（奉天と同じ）文教部　彭壽
七・〇〇　浪花節（奉天と同じ）
七・三五　詩吟（奉天と同じ）
七・五〇　長唄（奉天と同じ）
八・三〇　時報、ニユース
八・四五　ニユース、氣象通報、番組豫告
九・〇〇「雅樂」國樂社

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部

六・三〇　基礎獨語講座（二）岡本修助
一一・〇五　料理献立、日用品値段、鮮魚御相場—京城府廳水產市場發表

午後の部

〇・〇五　映畫物語「鋪道の雨」岡田天郞
二・〇〇　家庭講座「民衆警察に就て」京城本町署長　戶谷正路
六・〇〇（東京より）劇—JOAK唱歌隊
六・二〇（東京より）コドモの新聞—關屋五十二
六・二五（東京より）英語講座（二）峰尾都治
七・三〇　講演（大連に同じ）
七・〇〇　浪花節（大連に同じ）
八・三五　詩吟（大連に同じ）
八・五〇　長唄（大連に同じ）
九・三〇　時報、ニユース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニユース再放送

ラヂオ聽取者のご相談に應ず

相談　一、ラヂオに關する一切の事項
小規　一、ハガキに限る
　　　一、宛名　大連市東公園町滿洲日報社內「ラヂオ相談係」

昭和九年九月　滿洲日報社

諺にも……萱穗の多い年は惡病が流行る！……と云ふ

これから多くなる梅毒性の脫毛

眞夏よりも初秋に病人の多い理由

恐ろしい程髮の毛や眉毛が脫け、微熱や頭重が續き、鬱々として仕事に飽き易い人は、一日も早く適當療法を忘れてはなりません。

何に

病氣でも同じ事ですが、眞夏の酷暑期には、比較的患者自身も細心の注意を拂つて居るので、病氣の惡化とか再發と云ふ事も少いのですが秋になりますと、めつきり病人が殖えて來ます。昔の諺にも「萱穗の多い年は惡病が流行る」と申しますが、何も萱穗が多ければ惡病が流行るのではなくて、萱穗の出る初秋頃に一番病人が殖えるので、此んな諺も生れた譯です。

梅毒

と云ふ病氣は、殊にそうした傾向があり性の惡い潛伏性梅毒などですと、何か其の人の體に弱點があると忽ち擡頭して、第二期第三期と、時日が進むと共にトレポネーマは次第に內部に侵入して、內臟諸器官を侵します、而して大概の患者は此の內臟梅毒で命を取られます。

專門

醫家の死亡診斷書には、よく肝臟病とか腎臟病とか、腦卒中、腎臟病、尿病とか書いてありますから、普通の人は其れが原因で死亡したのだと考へて居る樣ですが、その……

家等多く精神的活動をする人々が、何と云ふ原因なしに、頭が重い、仕事に飽きる、仕事が澁滯すると訴へる人の多い事で、之等の所謂神經衰弱症又は神經衰弱樣の氣分ある時に、その療法を放任してゐると、急速に症狀が惡化し、遂には神經中樞の血管や被膜の變化を來たし、更に第三期のゴム腫が腦や脊髓に現はれ、猛烈な精神異狀を呈し、取りかへしのつかぬ事になります。然し此の樣な重症でも、治療よろしきを得ば、案外早く治癒するもので、その藥劑として現在民衆間に信用されてゐるのはベルツ丸であります。

ベル

ツ丸は梅毒の治療に勝れた效果を持つ數種の藥劑に依つて完成されて居る藥ですから、初期の治療には勿論二期、三期と進行した梅毒の治療には特に適して居りますから、永年惱んで居る梅毒、體毒、冷え毒、しつ毒、瘡毒、橫痃、腦梅毒、遺傳梅毒、潛伏梅毒、脊髓、梅毒性リウマチス、ニキビ、吹出物等凡て梅毒性疾患に思ひ當る方は一刻も早くベルツ丸を服用下さい。副作用などに惱む心配はなく、服用日を逐うて血液や淋巴液は淨化される樣になり、恐ろしい毒素は大小便と共に體外へ漸次排泄され氣分なども爽快になつて來て、知らず識らずの內に家庭に居ながら梅毒が治療出來ます。

治療

後の注意はこゝに改めて申添へて置くまでもなく梅毒は、初期の治療で外部的の症狀がなくなつたからと云つて治つたと斷定出來る樣な病氣ではありませんから、如何に外部的の症狀がなくなつても體內に梅毒菌スピロヘータが生き殘つて居る內は、妻にも感染し、子供にも遺傳し、一家悉くが梅毒の爲に惱む樣な結果になりますから、一度でも梅毒に感染した方は治癒後と雖も一二ケ月ベルツ丸の服用をお奬め致します。又自分では全く覺えのない方でも梅毒は遺傳性のものが非常に多いから前述の樣な症狀に思ひ當る梅毒の方は、ベルツ丸を服用して遺傳梅毒の手當をして置く事が安全であります。

動脈硬化

海草精劑 **海貴來**

齢八十を重ぬるも強靱なる若き動脈の人は
腦溢血中風の襲擊を退く老衰も被らない

年はとつても動脈の硬化せざる人は青春の象徴であり希望のシンボルである

血壓の動搖する秋が訪れた壯年老年期の護身藥海貴來

年はいくつになつても動脈の硬化しない人は若いものに負けずに伍してゆくことができる、心身ともに確かりしてゐる、精神も身體も確かりしてゐてはじめて總ての仕事が完全に行はれるのである、たとひ順境にゐても調子に乘り過ぎて失敗するやうなこともない、又逆境に陷つたからとて心を亂すやうなこともない、悲觀もしない、人世の行路に起る樣々な出來ごとは正しい判斷を以て處理してゆくことができるのは動脈の硬化しない人の精神健康の賜である。

それならばどうすれば動脈が硬化しないやうにできるであらうか、年齡は八十歳になつても強靱な若い動脈の人は腦溢血や中風をはじめいろ〳〵な老衰病の襲來を受けても退いてしまふだけの彈力がある。

秋風の吹きそめる頃から動脈硬化症のある人は血壓が動搖しはじめる、とりわけ注意を要する人々は硬化症並に其體質の人、卒中體質と血統の人即ち中風の血すじの人大酒を每晩傾ける人、若い時に梅毒を患つたことのある人、運動不足で肉食美食を多くとる人、腎臟を惡くしたことのある人、心身を酷使する人、喫煙を多く過ぎる人、樣々の不攝生な生活をして來た人、殊は四十五十になると卒中を起し易いから血壓の亢進を來さぬ樣に、又動脈硬化症の進行せぬやうに海草精劑海貴來の服用が大切である。

動脈硬化症から起る血壓亢進症の容態、即ち腦溢血の前兆の自覺症状は

目まい、耳鳴、肩のこり、手先、足先の冷えシビレ、不眠、便秘、蛋白尿、重頭、頭痛等である、殊に十人が五人まで腦溢血を起す前には二晩も三晩もよく眠られなかつたことや、肩が非常に凝りかたまつたことであるから直ちに海草精劑海貴來を用ひて安靜にしてゐることが肝腎である。

藥價　百五十二錠一圓、四百八錠四圓、六百四十八錠六圓、千二百錠十一圓、二千四百錠二十圓・全國到る所の藥店及デパートにあります右品切の地は類似藥に迷はず直接本舖に御注文願ひます。

▼病理說明書申込次第進呈

東京市本鄉區菊坂町五十二
日本總發賣元　河合洋行
電話小石川五一八二
振替東京四六一二

輝く健康を　どりこので！

秋は……健康の收穫時

『どりこの』を飲んで、夏やせ、疲勞を恢復し、潑溂たる活力と元氣、榮養を蓄積して下さい

「どりこの」は葡萄糖、果糖、アミノ酸を主成分とする、美味と滋養に富んだ榮養飲料であります。

虛弱體質に……
胃腸を過勞させず消化吸收される豐富な榮養を有つて居りますから、虛弱な體質の者も充分に滋養を採る事が出來、健康を恢復する事が出來ます。

スポーツに……
過度に消費される活力素たる一糖類を、直接に吸收補給させますから、疲勞を恢復し、元氣百パーセントに湧き出します。

小兒保健に……
消化機能の比較的弱い小兒は胃腸を過勞させないで榮養を採れる『どりこの』が最適であると共に、トテモ美味しいのでどんな小兒でも喜んで飲みます。

其他讀書に、事務に、一家保健の飲料として、ゼヒ御愛飲下さい。

全國有名藥店、食料品店、百貨店藥品部にあります
發賣元　東京小石川　大日本雄辯會講談社商事部

D-313

養鷄時報無代進呈
この新聞名を書いて御請求下さい
名古屋市　服部養鷄園

純國產　チウインガム
伊藤商店

アンゴラ兎毛　高價買入
日本アンゴラ產業株式會社

仁丹石鹸

內科・小兒科
醫學博士　澁谷創榮
西公園町春日小學校前
電話六五六五番
X線完備　入院隨時
肺尖・肋膜及慢性諸病　腎臟・血壓及婦人內科　呼吸器及消化器慢性病　肺門淋巴腺炎及蒸育不良

小倉厚司　山本洋行

高級美術印刷一般
活版石版
オフセット
KOプロセス
寫眞銅版
凸版其他
和洋式帳簿
コロタイプ
ハガキ
寫眞帖
小林又七支店印刷部
大連市
電話代表

疲勞防止　恢復藥　オフナール

飛車又は試驗勉強に　ホツ二日酔に

人工榮養の秘訣
犬印滋養糖を牛乳やコナミルクにお入れになれば母乳のやうなお乳になります

大印　滋養糖

各地藥店にあり　和光堂

大連市信濃町岩代町角
三根眼科醫院
電話六四一〇番

りん病　塗り藥
リベール
大阪　竹村製劑所

性病專門　皮膚病
院長　鳴尾直人
濟生医院
大連市三河町二
電話七八六七

麻雀のシーズン訪る
愉快なる俱樂部へ
一家包俱樂部
二葉町二一番地

製造元にかぎります
桐タンス
米杉天井板、唐木銘木
床桂欄間、各ベニヤ板
座敷用材、化粧材一式
桐箪笥製造販賣
近藤商會
大連若狹町一八三　電八六一六

喫茶店ダンスホール用パイプ家具
及カフエー椅子連結製鐵
合資會社　和興洋行
本店　大連市久方町
出張所　新京吉野町
代表社員　川畑保市
カタログ進呈

1934

雜誌で樂しめ雜誌で學べ　廣い世間が讀む人　雜誌讀む家・明るい家庭

雜誌週間

九月廿日ヨリ廿七日マデ

家族一人に雜誌一册

雜誌總目錄進呈

★各雜誌の十月號は大奉仕大奮發!!

無駄を省いて先づ雜誌

雜誌は修養の父慰安の母

家庭の花形子供と雜誌

今月の雜誌を御覽になられば御損です

賣切れにならぬ中、お早くお求め下さい

此の機會に大いに雜誌を讀みませう

飛躍日本の全國民は日々のニユースや報道を知るのみではいけない。これ等の事象の眞因を探明してその眞實を發見し認識を深めるのでなければ現下の世界の發展に處することは出來ない。これ等の要求に應へて前途に輝く希望と不撓の活力を與へてくれるものは『雜誌』の味讀を措いて他にはない『雜誌』は現代文化の血液であり國民生活の必需品である。五百有餘の雜誌發行所を會員とする本協會が今回『雜誌週間』を催し我國民の總てに雜誌の普及を計るのもこの所以に他ならない

サア！雜誌を讀ませう!!

主催　日本雜誌協會

"鐵拳制裁"流行し 一生徒遂に重態

氣絶させて地下室内に隱匿 校風紊れる新京商業

【ハルビン特電十二日發】新京商業學校寄宿舎において最近下級生に對する鐵拳制裁が流行し父兄の間に問題視されてゐたが自分の子供が一層復讐されるのを恐れて親達は上級生に一度や二度殴られるのは當り前だと子供を慰撫してゐたが、一部不良生徒の暴行は益々つのり十日ハルビン地段街小野嘉代治氏二男雅量が上級生に毆打され人事不省となつて地下室に隱されてゐるのを發見、應急手當を加へ蘇生せしめたが重態であるとの電報を入手したので小野氏はわが子を犧牲にしてもこの校風を打破せねば今後入學するものが氣の毒であると新京に急行、學校當局に事件の取調べを要求した、ハルビンから同校一年級に在學する生徒は小野、大賀、蔡、森山その他數名であるが、何れも暑中休暇に歸宅したところ意氣銷沈して何ごとも語らず、頭部その他に打撲傷を負うてゐるもの多く、不審に思つてなだめすかして問ひ質したところ上級生中に數名の不良分子があつて殆ど連續的に暴行を加へ、それがため授業を休むものさへあり、甚だしきは小使錢まで捲き上げられたものさへあり、甚だしい校風の紊亂を物語つてゐる、父兄等は表沙汰にすれば子供が一層虐待されると思つてひそかに他に轉校を考慮中小野雅量君の事件が起つたので非常な不安に驅られ成行を注視してゐる

"若し先生に話したら 僕は殺されて了ふ"

秘かに母親に 一下級生の述懷

【ハルビン特電十二日發】小野氏私宅では語る

これまで度々毆打事件を耳にしてゐましたが休暇前にも今回と殆んど同樣の暴行を受けたので新學期から知人の家に預けて通學させてゐましたが、寄宿舎に引出されてひどい目にあつたらしいです、書輪が二本も續けて來てゐますから可成り重態だと思ひます、自分の子が可愛いからこれまで我慢して問題にならぬやうに大連に轉校させやうとしてゐたのですが不具者にでもならねばよいがと思つてゐます

また某會社に勤務する某氏は語る

自分のところの子は一人子なので甘やかしてとりかへしのつかぬことにしたくないと思つて新學期のとき嫌がるのを無理に送り出しました、寄宿舎にも入つて上級生にも私が會ひましたが皆非常に親切な人でしたから極く一部のものがやることだと思ひます、一緒に行つてゐる某氏の子供はまた〳〵ひどい目に遭つてゐるやうですが、その人さへも我慢してゐるのだから隱忍しやうと思つてゐましたが最近は子供から頭と腹が痛くて休んでゐるとか、一日も早くお父さんの來るのを待つてゐるとか親に心配かけてすまぬとか譯の判らぬ手紙を再三よこすので日夜心痛してゐます、子供が歸宅したとき私には一切話さず母にこつそり言つたので判つた位でお父さんが若しこれを先生に話せば僕は殺されるといつてゐたことなど考へ合せると、矢張り小野さんと同樣な目に遭つてゐるのでないかと思はれ私も一緒に行きたいのだが病氣で一昨日退院したばかりで行くことも出來ず心配してゐます

六聯隊の記念碑

壯烈しのぶ三十年前 きのふ除幕式擧行

【奉天電話】明治三十八年即ち今から三十年前の奉天大會戰當時李官堡を中心に展開された第六、第三十三、第八聯隊の奮戰の地干洪屯に第六聯隊の記念碑を名古屋市民及び第六聯隊將士に依つて建立其の除幕式を十二日午前十時三十分より齋藤第六聯隊長委員長、大岩名古屋市長、在奉愛知縣人會長椎野鍬太郎の兩氏副委員長となり日滿官民、縣人會等多數參列の下に擧行、齋藤委員長より小越中佐戰死の情況、第六聯隊が全滅に瀕して露軍十八ケ大隊を牽制し奉天會戰大勝の因をなした狀況及び三十三聯隊の奮戰に就いて講演あり參列者一同は當時を偲び多大の感激を受けた

定刻午前十時三十分橋本克美少年の手によつて莊嚴な除幕式が擧行され次いで山内神官の修祓齋藤委員長、大岩、椎野兩副委員長、岡村參謀副長、蜂谷總領事、省長代理、關市長其他の祭文朗讀、石橋大尉の第三師團及び第六聯隊出身者よりの祝電朗讀ありて一同玉串奉奠、撤饌の後記念撮影をなし碑前に於いて午餐を共にし大岩名古屋市長の發聲にて第六聯隊の萬歲を三唱し三十三聯隊の記念碑に英靈を弔ひ午後一時二十分歸還した

工科中學を 農業校と改稱

【新京電話】吉林省延吉縣初め琿春、和龍、汪淸の各縣工科中學校は産業立國の國是に副ふべく省立農業學校と改稱すべく文敎部に申請中の所中央に於てもこれを妥當と認め改稱は認可された

服部少將が 實戰記を執筆

【大阪特電十一日發】滿洲事變に混成第〇〇〇團長として興安嶺越えや熱河戰、長城突破などに赫々たる武勳をたて、凱旋した現大阪步兵七旅團長服部兵次郎少將は委縷五百頁にわたる血涙の實戰記を執筆中で滿洲事變三周年を迎へたこの十月末頃までには東京の某書店から發行される豫定である、題名は「戰蹟を顧みて」といひ實戰の體驗を持つ同將軍の鋭い評論が參謀本部の正史完成に先立つて世に出てることは時節柄最も興味あるものとして期待されて居る

精神作興週間で 滿鐵社員を鼓舞

來月十五日全滿一齊に開始

兒玉博士事件以來、滿鐵社員の士氣の頽廢が傳へられるに至つたが滿鐵社員會でもこの風潮を憂へて來月十五日より一週間を精神作興週間として四萬社員の大々的な精神運動を行ふことになり、十一日午後四時半より社員俱樂部で開かれた役員會に於いて計畫の大體を決定した、まづ十三日の社員會評議會には全滿の評議員數百名が一堂に會するのでこれを機會に同席上に於いて精神作興に關する宣誓文を可決して第一聲をあげ、十四日は休んで沿線評議員が歸任したところを待つて十五日より全滿一齊に週間の行事を開始する、大連に於いては右一週間中に遲刻なしデー、早引きなしデー、講演會デー、展覽會デー等の行事を連日行つて士氣を鼓舞し、最終日の二十一日（日曜日）には在連全社員が大連運動場に參集してマスゲームを行つて一大示威行進を行ふ筈、沿線も各地夫々十五日から二十一日までを精神作興週間とするが、その行事は各地の事情に應じてそれ〴〵決定することになつて居り、か〻る多數者が廣い範圍に亘つて一齊に精神運動を起すのは珍しいだけにその效果を期待されてゐる

軍・民親和の花開く

艦隊氣分漸く濃厚に

我等が海の勇者聯合艦隊は九月十八日正午舳艫相銜んで堂々大連港に入港二十五日まで八日間碇泊するが、豫報の如く大連市に於ては我等の水兵さん歡迎方法として市内各所に接待休憩所を設け市内邦人經營の浴場、各活動館、市内電車を無料として開放するほか、神明、彌生、羽衣三高女では慰安の學藝會或は舞踊會を開催、全市を擧げての歡迎であるが、海軍側に於ても勇壯なる軍樂の演奏會を臨む或ひは金剛艦上でアットホームを開催、關東州日滿官民約二千名を招待してこれに酬いる筈で、今や艦隊氣分漸く迫るの感があるが今回入港の聯合艦隊主要職員は左の如くである

聯合艦隊司令長官兼第一艦隊司令長官末次信正▲第二艦隊司令長官高橋三吉▲第六戰隊司令官後藤章▲第一戰隊司令官大野寛▲第二水雷戰隊司令官阿武淸▲第二潛水戰隊司令官和波豐一▲第七戰隊司令官濱田吉治郎▲聯合艦隊參謀長兼第一艦隊參謀長豐田副武▲第二艦隊參謀長有地十五郎▲第一航空戰隊司令官和田秀穗▲第一潛水戰隊司令官平田昇▲第一水雷戰隊司令官町田進一郎▲金剛艦長三木太市▲扶桑艦長荒木貞亮▲日向艦長澤本賴雄▲聯合艦隊機關長兼第一艦隊機關長佐賀満▲霧島艦長高橋伊望▲高雄艦長南雲忠一▲摩耶艦長新見政一▲赤城艦長塚原二四三▲愛宕艦長宮田義一▲鳥海艦長小池四郎▲聯合艦隊軍醫長兼第一艦隊軍醫長眞下綠三郎▲衣笠艦長坂本伊久太▲古鷹艦長魚谷二朗▲青葉艦長三川軍一▲第二艦隊機關長川野勝次▲聯合艦隊主計長兼第一艦隊主計長本田增藏▲川内艦長吉田庸光▲神威艦長寺田幸吉▲那珂艦長後藤英次▲由良艦長春日篤▲迅鯨艦長樋口修一郎▲名取艦長松浦永次郎▲第六戰隊機關長御所靜▲龍驤艦長桑原虎雄▲五十鈴艦長山田満▲第十二驅逐隊司令栗田健男▲長良艦長高木武雄▲聯合艦隊司令部附小林秀雄▲第二十三驅逐隊司令阿部弘毅▲第七戰隊機關長宮田一▲長鯨艦長春日末章▲第十驅逐隊司令原顯三郎▲鳴戶特務艦長水野準一▲第十一驅逐隊司令横山茂▲第五驅逐隊司令五藤存知▲第二十九驅逐隊司令鹿田類太郎▲間宮特務艦長佐々木淸恭▲第八潛水隊司令高塚省吾▲聯合艦隊參謀兼第一艦隊參謀留案▲第二潛水戰隊機關長北野繁雄▲第一水雷戰隊機關長小野肝▲第一航空戰隊機關長大野薫▲第二水雷戰隊機關長小畑愛喜▲第二艦隊軍醫長小林賢岩本鼎▲第二艦隊主計長吉村武雄▲第三十驅逐隊司令山本正夫▲第七潛水隊司令吉富說三▲第十九潛水隊司令醍醐忠重▲第二驅逐隊司令廣瀨末人▲第二十九潛水隊司令佐藤勉▲第三十潛水隊司令八代祐吉▲第二艦隊參謀大西新藏▲皇族附武官（宣仁親王附）兼扶桑乘組市岡壽▲聯合艦隊副官兼第一艦隊副官山口榮三郎▲第六戰隊參謀石川信吾▲第二水雷戰隊參謀橋本象造▲第一航空戰隊參謀蒲瀨和足▲第七戰隊參謀有馬正文▲第二潛水戰隊參謀三好輝彥▲第一潛水戰隊參謀木重利▲第二艦隊副官大倉留三郎▲第一戰隊參謀中村勝平▲艦隊附由布喜久雄▲第一水雷戰隊參謀森下信衞

特務機關襲擊の 陰謀團檢擧

赤系の一味十五名

【ハルビン特電十二日發】去る三月ポグラニチナヤ特務機關夜襲を敢行し特務機關を襲擊せんとした赤系陰謀團に就いては滿洲國官憲が嚴重手配引き續き内偵中漸くこの程判明したので同地國境警察隊が逮捕一味十五名を十二日ハルビンに護送して來た

穆稜炭坑破壞を 副所長が計畫

第三インターの指令を受けて 秘書と共に捕はる

【ハルビン特電十一日發】滿洲國官憲に逮捕された赤系從業員の取調べにより極東軍司令部が黑幕となつての赤化、輸送妨害並びに重要機關の破壞陰謀は殆ど際限なく各方面に亘り係官を啞然たらしめてゐるが又復東部線に於いて北鐵に燃料を供給する唯一の穆稜炭坑及び引込線が何時でも破壞し得る手筈となつてゐること判明したので十日同炭坑副所長ブレンエンコ及び秘書オレニコフを逮捕取調べたがこれによつて彼等の指令系統まで判明した即ち右兩名は直接第三インターの指令を受け從業員中の各細胞に傳へ軍事的見地からいつでも炭坑線路を破壞し得る周到な用意が廻らされてゐた

村上氏表彰金へ 一中生徒の義捐

代表の三君本社を訪問

義人村上久米太郞氏に對する本社の表彰金募集は今や全滿的反響を呼んで各方面より續々寄附金が贈られ既に一千圓を突破してゐるが村上氏の義擧は一般人心はもとより、中等學生等は更に深い感激を受け、大連一中の如きは生徒有志が校内に義捐箱を設置して校友の寄附を集めてゐたが、三日間に二十一圓三錢及び銀二角を集め得て十二日午前中有志代表として五年生長谷川耕三、中村亮爾、久保田實の三君が本社を訪問、右金額を寄贈して行つた

村上氏を 世界に紹介

ヨ氏の感激談

【大阪特電十二日發】義人村上久米太郞氏の英雄的行爲を讃へつゝ南部線事件で九死に一生を得たメトロ大阪支店のヨハンソン氏は十一日夕大阪着飛行機で又内閣資源局技師藤澤威雄氏はすみれ丸で更に宅道貞氏は義弟宮崎健二氏と共に十三日朝歸阪の豫定であるヨハンソン氏は再度大阪の土を踏み得た昂奮を面に現して

村上さんは私達の英雄です、凡ゆる人種の中で最も優れた人間のみがなし得る美しい犧牲的行爲です村上さんと日本軍人は私の一生涯の感謝を捧げてもなほ捧げ足らぬ大恩人ですかうして無事大阪に歸り得た私は何を措いても先づ村上さんの信仰する大三島神社と金刀比羅宮へ御詣りして傷ついた村上さんの平癒を祈願したい

と語り歐米各地新聞社の依賴に應じて遭難談と共に村上氏の行爲を世界に紹介することになつてゐる

村上氏表彰歌

專門家に依囑作歌

北鐵匪禍事件の義人村上久米太郞氏の壯烈を永く人口に膾炙せしむるため本社は表彰計畫を定め普く表彰金の募集を開始すると同時に表彰歌詞を作成する意圖を發表したが、歌詞を一般より募集して之を審査し作曲して公表するまでには相當の日子を要し所要の期間内に一切の手順を運ぶことの至難なるを念ひ、乃ち表彰歌作成の敏速を圖り且つその普及に就て遺憾なきを期する爲、歌詞を公募して選定する代りに專門の大家に依囑して作歌及び作曲をなし同時に之をレコード製作會社をして普及に最善の方途を講ぜしむる事となつた

九月十二日

滿洲日報社

吉田氏遺骨

【奉天電話】北鐵南部線で遭難した愛媛縣教育視察團員吉田勝俊氏の遺骨は十二日午前六時二十分着列車にて來奉、貴賓室に於いて在奉愛媛縣人會のしめやかな慰靈祭が行はれ同午前七時發の安奉線ひかりにて淋しく歸國した

安東の水道復興案

將來の使用水量決定と併せて 適水の發見に努む

安東水道復興に關する滿鐵地方部會議は昨報のごとく十一日午後地方部會議室に開かれ、中西地方部長、多田地方、植木工事、千種衞生、神守庶務の各課長

島安東地方事務所長以下關係主任者等會合、今までの資料を持寄つて協議したがその結果次のごとき根本方針を決定これに基いて準備を進めることになつた

一、鴨綠江の地上水は細菌多く不適水であることが明かとなつたからこれを使用せず

二、將來は專ら地下水および伏流水によることゝす

三、破壞した第一水源池を復活するか否か今後の地下水、伏流水の調査の結果を俟つて決定す

なほ安東水道復活の目標とすべき給水量については從來は一日一萬噸としてゐたが東邊道の開發による人口の増加や、滿人街の水道使用增加に伴ふ增量も見越されるので一日一萬五千噸の餘裕を置くべしとの說を生じこの方は安東地方事務所で出來るだけ速かに豫想數量の調査を行ふこと〻なつた、即ち一方將來の使用水量を決定すると共に、これと並行して安東の近郊各地においてボーリングを行つて適水の發見に努め、出來得ればこの地下水又は伏流水のみで賄ひ、若し十分なる適水が得られざる際はその限度に於いて第一水源池を復興するわけである、なほ同日の會議でも安東水道の根本的復活を出來るだけ速かに實施すべく申合せたが何分前事務的および技術的調査に なほ相當の時日を要するので今年一杯には具體案の作成は困難と見られて居る

全滿野球大會

十五日から新京で

【新京電話】第一回全滿野球大會は滿洲國體育聯盟並びに同野球協會主催のもとに來る十五、六七の三日間新京西公園グラウンドに於て開催されるが、同會優勝チームには國務總理大臣及び總務廳長盃が授與されるはずで參加チームは新京日滿兩チーム、大連實滿兩軍、奉天實滿兩軍、オールハルビン、オール安東、撫順その他多數に上り盛會が豫想されてゐる

日米對抗陸上大會 滿洲側選手

候補者決定さる

滿洲體育協會では十二日午後一時より滿鐵社員俱樂部樓上に於て山岡準備委員長林田體協主事以下銓衡委員集合の上來る二十三、四兩日大連運動場に於て開催する日米對抗陸上競技大會に滿洲側より出場する日本代表選手候補者を銓衡の結果左記の如く候補者決定した、尙滿洲側より出場する正選手決定は、内地より來滿する日本代表選手決定後發表される筈である、候補選手氏名左の如し

西貞一（大連）田中注連雄（同）大久保勇（同）井上勳（同）濱田常盛（同）大穀寬一（同）橋泰夏（同）米津午郞（撫順）岡田和好（奉天）金子義敏（大連）柴田貫助（同）武内友章（同）長谷川均（同）伊藤淸八郞（奉天）阿部經（大連）安部二郞（同）伊藤一雄（同）山田源一（奉天）永澤文夫（大連）出島操（同）大澤堅浩（同）岡田勝義（同）

甘井子埠頭見學會

大連驛前にある工業博物館では工業智識普及のため實地見學會を行ふことになり、第一回は甘井子埠頭を見學する

九月十六日（日曜日）午前十時第二埠頭（定期船發着の所）より出帆、大人一名につき整理費として金十錢を申受く、申込みは山城町工業博物館に電話（八七八五）又ははがきにて十四日までに

第二回體育週間

大々的に擧行さる

【新京電話】滿洲國文敎部では昨年十月全國體育週間を擧行し豫想外の好成績を得たので本年も體育週間として十月十五日から一週間に亘つて華々しく擧行することになつた

康德元年度體育週間として左記要項を以て擧行すべきやう鄭文敎部大臣より訓令を發した

一、滿洲國體育の現情に鑑み學校を中心として實施しこれに一般民衆を參加せしむること

二、一般人に體育週間の眞義を周知せしめること

なほその實行方法として

一、映畫大小ビラ標語を以つて宣傳す

二、體育に關するパンフレット配布

三、體育權威者を招き講演會を開き講習會を開催す

四、保健相談所及無料診療所設置

五、地方の狀況により適當なる諸體育會を開催

六、學校及び一般家庭に對する體育の諸訓練を考究す

七、生活改善拒毒運動を擧行

八、學生一般民衆に體育章を佩用せしめその他地方に順應せる方法を採ること

新京大會 中止となる

【新京電話】滿洲國體育聯盟では既報の如く日米陸上競技選手を招聘し新京に於て三國交驩競技大會を開催する豫定であつたが目下趕工を急いでゐる南嶺の綜合運動場が同期日までには完成困難の爲に中止の已むなきに至つた、なほ日米選手一行の在京中の日程は左の如し

▲二十五日午後七時半新京着、ヤマトホテルに於ける滿洲國體育聯盟代表者との懇談會に出席

▲二十六日午前九時より國都建設局に於て建設狀況參觀、午前十一時國務院訪問、總理大臣に挨拶、正午ヤマトホテルに於ける總理招待の午餐會に出席、午後二時南嶺運動場見學、同三時滿洲國體育聯盟招待西公園に於ける茶會に出席、同六時ヤマトホテルに於ける滿洲國に關する各種映畫觀賞、同七時ヤマトホテルに於て外交部大臣招待晩餐會出席

▲二十七日午前九時發奉天へ

大嶺警察隊員 ペストで死亡？

滿鐵入報によれば九月九日大嶺警察隊員二十名が農安に來着したが翌日内一名發病し十一日死去した大嶺方面は流行地なのでペストの疑ひ濃厚で目下檢鏡中

けふのメモ

◇木曜會講演會　午後二時より滿鐵中央試驗所沙河口研究所講堂に於いて

訂正

本紙十二日附夕刊記載の皆川秦太郎氏追悼會は十二日午後二時の誤りにつき訂正す

村上氏表彰金 寄附者芳名

（十一日夕までの分）

金二十圓也　大連鐵道教習所　所友會

金十圓也　大連日本郵船會社大連出張所長山口啓三

金十圓也　大連市立實業學校職員生徒一同

金十圓也　大連　森川　喜吉

金十圓也　大連三菱商事會社特產係一同

金十圓也　大阪外語同窓會大連亞細亞會

金十圓也　大連山吹町　林ムツミ

金十圓也大連楓町七二三崎市太郞

金十圓也　大連越後町三田芳之助

金十圓也　大連吉野町大正堂商店

金五圓也　大連三井物產支店柴田規矩二

金五圓也　大連明治町　岩永國臣

金五圓也　新潟縣　渡邊良造

金五圓也　大連三菱商事大連支店庶務五日會

金五圓也　關東州水產會大連魚市場内原田孝七

金五圓也　大連春日町　上島慶篤

金二圓也

金二圓也　大連滿鐵地質調査所稻垣誠二

金二圓也　大連技術會館ホテル

金二圓也旅順市外田家屯三議秀一

金二圓也　大連　毛利淸一

金二圓也　大連櫻花臺　石村誠一

金一圓也　大連水仙町　栗山平輔

金一圓也　大連聖德街　廣田虎雄

金一圓也　大連桔梗町　辻克比古

小計百五十三圓也

累計金千三十六圓五十七錢也

安樂椅子

商店の看板やビラには傑作の〃豪華版〃を屢々發見する。カフエーで女給を募集したり、商店で店員を募集したりするのはやさしいところ、スーツケースを賣るトランク屋さんの屋根に横文字麗々しく〃トランク・サービス・ステイション〃とあつたりする。

◇

この横文字の看板には誤字や見當違ひがワンさとあるが、山縣通りの或る理髮屋さんには〃ヘッド・カット50セン〃と駭倒的な獸文が出てゐる。

◇

冗談ぢやない、五十錢くらゐで頭を切られてたまりますか！。

由比正雪 (29)

悟道軒圓玉演
武田一路畫

品川の雨乞

「然し正雪樣は神樣に祈つて、今日中に雨を降らせて助けて下さると云ふ事だが有難いナ。壽命を縮めて雨乞ひをして下さるとは……何卒降つてくれゝば宜いが、何も斯も蘇へるぜ」

「正雪樣の眞心が天に通じて、きつと降るに相違ない。あゝ有難い事だ。正雪樣は人の形をした神樣だ」

なぞと、海岸に立つてゐる者は正雪を神だと尊んでゐる。

それを聞くと、丸橋に奥村はジリ〳〵して、

「あの山師奴、克くこれほどに人望を集めたものだ、こいつらは莫迦者であるから正雪の山師なる事を識らず、神だ佛だなぞと申して居る。ナウ、奥村。雲が出でずして雨は降るまい」

「さう共、目の届く限り碧々いたした此の大空、何で雨なぞが降るものか。それに陽の色を見なさい太陽は鮮色ないたし、下界の物を燒き盡さんと、益々威力を發揮いたして居る。時に丸橋、此の海岸に立つては居られぬ。茶店へ參つて休息いたすであらう」

「ウン、それが宜からう」

と言つたが、何處の茶店も大入滿員で足を入れるところもない。

「お氣の毒さまでございます、御覽の通りお客樣で一杯になつて居ります。この屋根だけは空いて居りますが……」

「莫迦な事を申すな。猫ではあるまいし」

「それでは床下へ願ひます」

「蟇ではないぞ」

「では少々お待ち下さいまし、其内にはお客樣もすきませう。何しろ旦那、正雪樣は偉い方でございますナ。江戸は申すまでもなく、關東一帶の人を助けてやりたいとそこで雨乞をなさいます。今日はキット降つて來ますよ。有難い方でございます。先づ正雪樣は人助けのためにこの世の中に神樣の代理として現はれた人でございますが、その實は神樣でございます」

忠彌は苦い顏をして、

「奥村、こんなところには居られぬぞ、他の茶店へ行け」

と、玆を出て人に押され〳〵高輪の方へ一丁ばかり來たが、玆の海岸の茶店も人で埋まつてゐる。

スルト一軒の茶店には爺イと婆アが居るのみで他に客は一人も居ない。殊にその老人は正雪の居る樣を見て何か言つては笑つてゐる

それを見た丸橋が、

「許せッ。これ〳〵玆は貸切か」

「イエ貸切ではございません」

「貸切でなくば吾々二人を玆へ休ませてもらひたい」

「あなた方は今日の雨乞を見物にお出でになつたのでございますか」

「先づそのやうな者だ。イヤ愚者ばかりで、山師の雨乞を眞實と思ひ、正雪を神だの生佛だのと申して居る」

「有難い。オイ婆さん喜びナ。斯う云ふ偉い方がお出でなすつた。さア旦那、ズツとお上り下さいまし、私はネ變り者でございまして山師の尾について錢儲けはしたくはれえ。そこで、山師の正雪を賞める奴は片ッ端から斷つて居ります。一體當所の茶店は十八軒と定つてゐますのに、昨日まで四ツ角で西瓜の立賣をしてゐた奴が、世話人に胡麻を擂つて急に茶店を出すなんて無法でさア」

變り者と自稱する老爺の言葉が忠彌と奥村の氣に合つて大喜び、

「爺さん雨は降るまいの」

「ナニ降りますものかれ、なア婆さん雨はれえなア」

「降るものかネ、この二三日通じがないから……」

これを聽いて丸橋は、

「ウム通じがないと降らぬか」

「左樣でございます、雨が降る前には屹度通じがございます」

「それは稀代なことを聞くものだナ」

と言つたが、便通が天氣豫報になるとは意外であつた。旋毛曲りが寄つて、斯んなことを言ひつゝ笑つて居る。

滿日案內